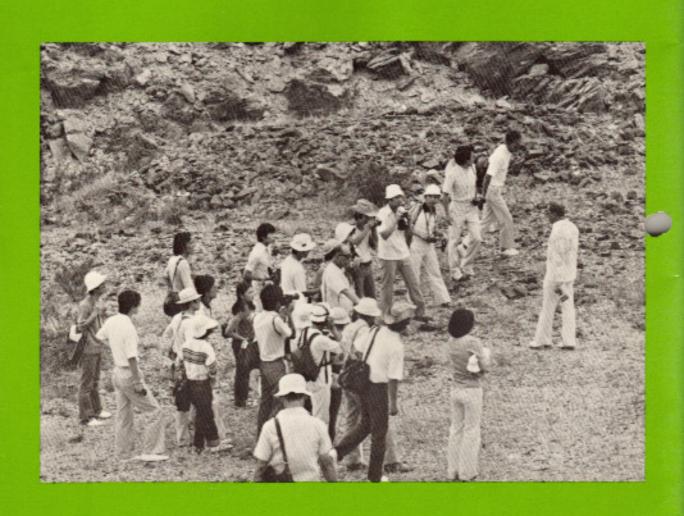
### UFOと宇宙哲学の研究誌

### GAPニュ-ズレタ-

<sup>No.</sup> 68

特集・ LASSAN アメリカ中米宇宙考古学の旅



### GAPニューズレター 第68号

### 〈卷頭言〉第三次大戦…1

UFO問題の真相(最終回) G. アダムスキー…2

なぜ金星へ有人飛行?…5

B本GAP企图第1回

「アメリカ中米宇宙地古学の旅」紀行

転生と追憶の砂漠へ 🤇 🤻 🧸 係田八郎…6

回想のアメリカ中米旅行―思い出を語る人々…34

質疑応答(1)スティーブ・ホワイティング…43

〈予告〉日本GAP企画第2回アメリカ南米宇宙考古学の旅···45

各地支部大会行事報告と予告…46

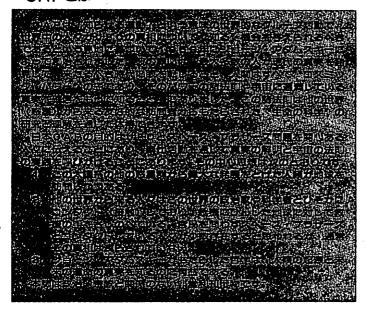
〈予告〉本年度・日本GAP総会…47

日本GAP各地月例研究会案内

★本誌掲載記事の内、海外関係のものは翻訳転載権取得済。 全記事・写真共蒸無断転載。



GAPとは



■表紙写真は1979年8月13日、米カリフォルニア州デザートセンター砂漠でアダムスキーと金瓜人オーソンとのコンタクト地点を祝宴する日本 GAP 旅行団。右端は案内するフレットのサングラスが編者。 野口敬怕氏撮影。

4

以連だけを悪者扱いにするなという脱 が悲間に流れているけれども、軍事研究 家(複数)の推測によれば、どのように 家のでである。 でのように がま間に流れているけれども、軍事研究 が表情に流れているけれども、 でのように がまり得ないという。

日本はどうなるか?これも諸説紛々日本はどうなるか?これも諸説紛々だが、現在のところ米ツ間で核戦争が発生した場合、日本の科学技術を高く評価といた場合、日本の科学技術を高く評価というのが研究家の一致した見解であかというのが研究家の一致した見解である。

しかし直接、被爆しないにしても、質しかし直接、被爆しないにして全国に大忠らゆる物資の輸入が停止して全国に大思乱が生じることは想像に難くない。太混乱が生じることは想像に難くない。太混乱が生じることは想像に難くない。太平洋戦争終結後の食糧不足を主体としたできまじい紛乱や地方の三国人による暴助などを上回る悲惨な飢餓地獄が展開するのではあるまいか。

物であり、これの欠乏や絶無が人間の常人間にとって究極的に必要なものは食

1

ことである。終戦直後または戦争中にざらに見られた戦を変失させて悪鬼と化さしめることは

よりも日本人の豹変ぶりを遺憾なく発揮よりも日本人の豹変ぶりを遺憾なく発揮したのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一軟体動物の如きわが政府のしたのだが一次の大井知らずの物価がラジオ放送で中央の天井知らずの物価がラジオ放送で中央の天井知らずの物価は信がラジオ放送で中央の天井知らずの独議を表現した地方の実情を把握する術も持たというした地方の実情を把握する術も持たというした地方の実情を把握する術も持たというという。

### < 考頭 計 > 三次大



か前方まで全大臣が遠出して並んだと記れたが、今考えると、いかに武力でいるにされて骨抜きにされたとはいえ、わ解正されて骨抜きにされたとはいえ、わ解正されて骨抜きにされたとはいえ、わいが政府の弱体ぶりには驚くべきものがあれた際の記念写真では、従来の関習を破れた際の記念写真では、従来の関習を破れた際の記念写真では、だ来の関づなというアメリカの無名の一カメラマンれた際の記念写真では、だまの書いなりになって、国会議事堂の目がある。

のである。選挙で当選して代議士になり政府といえども衆恩の象徴みたいなも憶する。なぜ拒否しなかったのか。

のう」と言った大臣もいるほどだ。 のう」と言った大臣もいるほどだ。 のう」と言った大臣もいるほどだののう」と言った大戦のとばっちりを受けたらが、第三次大戦のとばっちりを受けたらが、第三次大戦のとばっちりを受けたらが、第三次大戦のとばっちりを受けたらが、第三次大戦のとばっちりを受けたらが、第三次大戦のとばっちりを受けたらが、第三次大戦のとばっちいるほどだ。

しかし政治屋をあざ笑っても始まらない。問題は、現実に大戦に巻き込まれてい。問題は、現実に大戦に巻き込まれてはどうすればよいかだ。大戦など発生しはどうすればよいかだ。大戦など発生しはどうすればよいかだ。大戦など発生したが起こるものかと頭から否定すべき根にが起こるものかと頭から否定すべき根地はないし、必ず発生するという確証もないが現状では起こる確率が大である、ないが現状では起こる確率が大である、ないが現状では起こる確率が大である、ないが現状では起こる確率が大である、ないが現状では起こる確率が大である、と軍事研究家連は力説する。

き広大な廃虚と化して、生き残った地方 三分の二はアメリカのモハービ砂漠の如 三分の二はアメリカのモハービ砂漠の如 の核ミサイルSS9は二十五メガトン級 の核ミサイルSS9は二十五メガトン級 の核ミサイルSS9は二十五メガトン級 の核ミサイルSS9は二十五メガトン級 の核ミサイルSS9は二十五メガトン級 の核ミサイルSS9は二十五メガトン級 のがミサイルSS9は二十五メガトン級 のがミサイルSS9は二十五メガトン級 のがミサイルSS9は二十五メガトン級 のがミサイルSS9は二十五メガトン級 であり、広島型原爆の約一千五百倍の破 壊力を有し、爆心地より半径二百㎞が無 大の荒野と化す。これが仮に東京と大阪 の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二個所に落ちただけでも、日本本土の の二の一段により、 の二の一段により、 の一日が、 の

> 込まれるだろう。 民も弱肉強食の恐るべき地獄絵図に巻き

そかに展開しているのである。を研究されるとよい。慄然たる事実がひを研究されるとよい。慄然たる事実がひと世界史と現実の国際情勢、特に軍事面と世界史と現実の国際情勢、特に軍事面と世界史と現実の国際情勢、

ていないからだ。 歴史は繰り返す。なぜなら人間のマイ

ここでは第三次大戦が確実に発生すると"予書"して読者を恐怖のどん底におとしいれようとするものではない。「安としいれようとするものではない。「安と水はタダで手に入る」と思われているわが国で、核戦争の余波だろうが水不るわが国で、核戦争の余波だろうが水不るわが国で、核戦争の余波だろうが水である。

の転生を考える必要があるのだ。
いかろうという欲求や、不可能を予測しいかろうという欲求や、不可能を予測しいかろうという欲求や、不可能を予測した場合の絶望感などを超えて、惑星間でた場合の絶望感などを超えて、 惑星間で

これを逃れることはできない。に厳然と作用しており、何人といえどもく知られていないけれども、法則は万人く知られていないないけれども、法則は万人

学ではあるまいか。 ぐ筈である。これこそ真に人間を救う哲法則を知っただけでも、死の恐怖は薄ら法則を知っただけでも、死の恐怖は薄ら

向に前進する必要がある。とを認識するのが宇宙的であり、この方とを認識するのが宇宙的であり、この方肉体の救済だけを意味するのではないこ人間が救われるという場合、必ずしも

結局は自分たちの作った放射能帯から

験が許されてそれが成功したとしても、 るのです。仮に二千マイル上空での核実 電離層を破壊することになってしまいま 放射能が我々の頭上に降り注ぐことにな

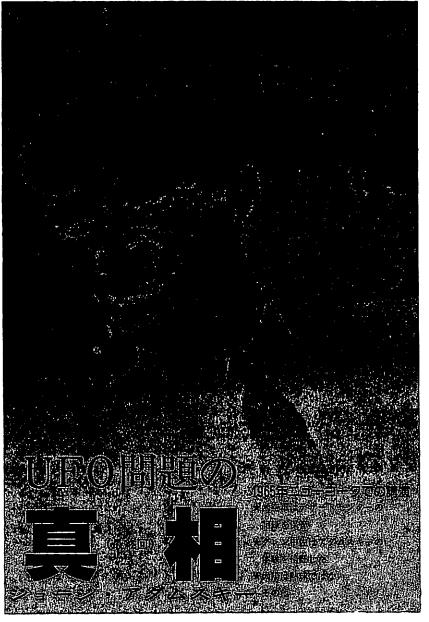
が室内に入って来れないように窓の所に 電離層というのは、貫ってみればハエ

> わかりですか。 ら、ガンマ線のような危険な放射線が直 のようなフィルターを破壊してしまった の役割を果たしているものなのです。そ ら放射されるガンマ線を防ぐフィルター 取りつける網戸のようなもので、太陽か 接我々に降り注ぐことになるのです。お

### 地球人は狂人となる

在すると低じられている悪魔でさえも、 鹿げた話です。 一般に地獄という所に存 であり生物であるなどとは実に滑稽で馬 ます。人間は地球上で最も知的な創造物 自分たちの地獄を絶滅させるようなこと

地球人はときとして狂人のようになり



ことになるからです。 れば、自分たち自身をも絶滅してしまう また自分たちの栖である地獄を絶滅させ 彼らは何も支配することが出来なくなり は決してしません。そんかことをすれば

悪魔よりも愚かなのです。 らを絶滅させようとしています。もはや ところが人間は自分たちの手でみずか

り注ぐのを防ぐ唯一の防御帯なのです。 宙からの殺人的な放射線が直接我々に降 ち込めばどういうことになるかは直ちに すが、地球人は信じようとはしませんで 宙人)は正しく真実を伝えてくれたので 理解できます。スペース・ピープル(字 したがってその防御帯の中に核弾頭を繋 ともかくパンアレン帯というのは、字

### 記録を保管している 米空軍はデザートセンターの

種類ありますからね(笑)。 **語でした。ひとくちに英語といっても二** た(編注=この宇宙人は金星 人 オーソ 宙人と会見したとき彼は英語で話しまし ン)。イギリス英語ではなくアメリ カ 英 さて、晴れた空の下で私が二度目に宇

英語が出来たのなら当然彼は多くの事柄 宇宙人と会っていたあいだ、上空にジェ きは英語を用いなかったからです。 を英語で私に話せた筈ですが、母初のと 五分間にわたって会見したわけですから 漢でのコンタクトのときに彼は私と四十 持になりました。というのは、 最初の砂 英語で話しながら私は少し傷ついた気 一方、私がデザートセンターの砂漠で

しく観察した後、その記録を保管したのとく観察した後、その記録を保管したの別がどこの所属であるかをすべて知っていました。役々はそのジェット飛行中でいました。役々はそのジェット飛行中でいました。役ら空軍関係者は、私が宇宙人とコンタクトした現場に六人の目撃者がとコンタクトした現場に六人の目撃者がいたということばかりでなく、会見がどいました。彼らはット機やB23が飛んでいました。彼らはット機やB23が飛んでいました。彼らはット機やB23が飛んでいました。彼らはット機やB25が飛んでいました。彼らはった機で

くなり、それ以来ずっと真相を話し続け 立場にありませんでしたから黙っている す。私はそうした話にコメントを加える まとめて写真とともに公表し たわけで それでウィリアムソンや友人たちの話を パロマー山の私の自宅には電話がなかっ らかを知りたがったのですが、あいにく **助社としては私が撮影した写真の中で他** 真はあまり鮮明なものではありませんで ため、私は事件の真相を話さねばならな 公表して私が注目をあびることになった ことにしたのですが、デービスが秘密を たために、彼らは確認することができず にもっとよく扱れているものがあるかど したが、とにかく写真が出来ました。新 を現像しました。もっとも現像された写 ナ新印やフェニックス新聞に行ってそれ にも一枚渡しました。彼は直ちにアリゾ いましたので私は渡し、ウィリアムソン 求しました。また宇宙人も一枚くれと言 ソン)が私に扱影ずみの乾板をくれと悪 人類学者(編注=ジョージ・ウィリアム この会見後、アリゾナ州から来ていた

# キャッチすること 印象すなわち沈黙の言語を

とき、彼は英語で話し始めました。私はとき、彼は英語で話し始めました。私はとき、彼は英語で話し始めました。私はまた私が印象やジェスチュアを通じて話辞とのあいだには電話回線がないと言い辞とのあいだには電話回線がないと言いまた私が印象やジェスチュアを通じて話れている。私はとき、彼は英語で話し始めました。私はとき、彼は英語で話し始めました。私はとき、彼は英語で話し始めました。

を応用して話をしたのです。ということでした。とにかく私は我々が私が正しく印象を受けることを確信した私が正しく印象を受けることを確信したす。したがって次回に彼が私と会ってもす。したがって次回に彼が私と会っても

もしあなたがたが神に祈っているとき神の方からあなたがたに応えるとしたら神は「修道尼さん、あなたの祈っているう!」などと大声で叫んで答えるようなうとはしません。あなたがたは "印象" ことはしません。あなたがたは "印象" を受けるのです。

私が今こうして話しているときでも言あなたがたの行うべき方法なのです。とれが本来もの「印象」に気づきます。これが本来したしようとすれば、あなたがたの心は

ます。なぜなら我々は通常音声に慣れ親来て、それからそれに対して音声を与えが先にやって来ます。印象が先にやって楽やジェスチュアで表現する以前に印象薬やジェスチュアで表現する以前に印象

ているのです。 ているのです。 ているのです。 というべきものは『沈黙の貫語』です。こいうべきものは『沈黙の貫語』です。こす。 というべきものは『沈黙の貫語』です。 です。 というのであり、 での創造物を統轄しているからで はえる際には音声に頼っているからで

# 体験を傍証したのだが―― グレン中佐はアダムスキーの

今回はなんといっても親友になったので以前に一度だけ彼に会っただけですが、「もちろん!」と私は答えました。私は「宇宙船に乗りたいですか?」

私は乗り込みました。どこへ連れて行いというね(笑)。もしまた楽しくやってゆこうとすいましたから、ここらで新しいのと交換なりすり切れたような状態で古くなってが知れなくなってもたいした問題ではたた。私は年をとっていますし、肉体もかだ。私は年をとっていますし、肉体もかがありましたから、ここらで新しいのと交換なりすり切れたような状態で古くなっていましたから、ここらで新しいのと交換なりすり切れたような状態で古くなっていましたから、ここらで新しいのと交換なりすり切れたような状態ですがありました。どこへ連れて行ってくれるのかを知りたからない。

す。

では、ますまず暗くなるのででけば行くほど、ますまず暗くなるのででけば行くほど、ますまず暗の奥深く問へ飛び出しました。真っ暗闇の中をず間へ飛び出しました。真っ暗闇の中をず間へ飛び出しました。真っ暗闇の東って宇宙空

オランダのユリアナ女王は私が月のまわ

ついに我々は月の周りを飛びました。

ませし。 私はまだそのことについては発表していた"ある物"について放送しましたが、た"ある物"について放送しましたが、た"ある物"については送しましたが、なってソ連は私がユリアナ女王に進呈しなっていましたし、ソリを飛んだことを知っていましたし、ソ

けです。 色をしていました。物質やホコリの粒子 のことも掛きました。まるで無数のホタ まざまな物を見ることができます。この くに離れすぎない状態で飛行 し たので た情報を無料で入手することができたわ に乗せてくれたおかげで、我々はこうし な物もありました。宇宙人が私を宇宙船 もありました。なかには粒子よりも大き ことですが、このホタル火はいろいろな ルが飛び回っているように見える現象の の内部」という本の中で詳述しました。 ことは一九五五年に私が掛いた「宇宙船 ろいろな物が見れるように月面上にもさ を飛行すると(宇宙船の装置を用いて)い す。地球の三万ないし四万フィート上空 た。月面にあまり接近せず、といって遼 この本の中で私は宇宙の"ホタル火" とにかく我々は月のまわりを飛びまし

告しただけでした(笑)。 というには、この体験後数年たってから五千万日撃したのと同じ光景を納税者たちに報いたか、中で打ち上げたのですが彼は私がは、私の体験後数年たってから五千万世が、私の体験後数年たってから五千万世が、私の体験後数年たってから五千万世が、私の体験後数年だってから五千万世が、私の体験後数年にある。

あわてた米当局は以後宇宙飛行士たちに火現象を見たと報告して大問題になり、ソ中佐は、暗黒の空間に不思議なホタル(福注=宇宙空間へ及初に飛び出たグレ

ò

それはともかくとして役射するのでした。これからそれをお見せしますが、した。これからそれをお見せしますが、した。これからぞれをお見せしますが、した。これからではからグレン中佐の扱った写真を入手しまからグレン中佐の扱った写真を入手しまなしました。私はテキサスの航空宇宙局場光線はどのようにして役は多くの報告

大陽光線は何かの固体に当たって反射 大陽光線は何かの固体に当たって反射していなけれずるのです。もし今晩月が出ていなけれずるのです。

私は三枚の写真を持っています。これです。 神門形をした物が見えています。です。 神門形をした物が見えています。ことにあるこれです。 輝いている部分をことにあるこれです。 輝いている部分をこれですか? これはグレン中佐が地球に帰還するときに扱った写真です。 (訳に帰還するときに扱った写真です。 (訳に帰還するときに扱った写真です。 (訳に帰還するときに扱った写真です。 (訳に帰還するときに扱った写真です。 (訳に帰還するときに扱った写真です。 これがその写真を持っています。これなはこくの方に、います。これなはことの言いないます。これなはことの言いないます。これないます。これないます。

きます。我々が知っている暗さよりもも間の奥深く入れば入るほど暗くなってゆは暗黒以外に光がないからです。宇宙空側が暗く黒くなっています。宇宙空間にへれはかなり幅の広い縞模様です。両

寒さよりももっと寒くなるのです。っと暗くなりますし、我々が知っている

### 太陽は熱球ではない

太陽自体は熱球ではありません。太陽に近づくにつれて暑くなるかわりに凍りつくようになります。太陽に近づけば近づくほど寒冷がひどくなるのです。太陽づくほど寒冷がひどくなるのです。太陽づくほど寒冷がひどくなるのです。太陽づくほど寒冷がひどくなるのです。太陽づくほど寒冷がひどくなるのです。太陽つくは光ができます。

明るくはなく、逆に暗いのです。なり巻く大気に、ちょうど尖に光が反射している一方、球体するように光が反射している一方、球体であるのは我々が通常考えているように光が反射しているのですが、このことは宇宙飛行士

太陽は明るい光を放っているのではありません。いわば黒い光、あるいは黒い光線と呼べるようなものを放っているのを放射する機械と同じようなものです。数年前、ゼネラルエレクトリックを放射する機械と同じようなものです。光線を放射しますが、光線と呼ばれる放射線を放射する機械と同じようなものです。そして何かの物体に当たってその物体を輝かせるためには、光線がその物体に当たらればなりません。こうして光輝が生じるわけです。

行するといわれています。ところが光と光は秒速十八万六千マイルの速度で進

です。では、これでは、です。です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。では、です。です。です。です。です。では、です。です。です。では、

は、これらはグレン中佐が扱った写真です。これらはグレン中佐が扱ったりますが、これらの写真です。この地球の写真できます。62、60、49と番号がふってあいますが、これらは写真の番号です。この地球の写真れらは地球の写真です。この地球の写真ではからないとことに沿いてあります。62、60、49と番号がふってありますが、これらは写真の番号です。これらは地球の写真です。この地球の写真に扱ったものだと記されています。だけだと言うでしよう。そう言いながられたと言うでしまう。そう言いながられらはグレン中佐が扱った写真ではないといえるの写真は外に他に何も存在しないといえるかもしれません。

### **能力が潜在する** 人間には案晴らしい

なくてはならないからです。ひとたびロきつけようとする引力からそれを解放じねばなりません。というのは、地球に引後、大気圏外にそのロケットを押しやらく、大気圏外にそのロケットを押しやらり、深査用ロケットが地上から発射された

際は飛び続けます。 際は飛び続けます。しかし実まの状態になってしまいます。しかし実なければロケットは一カ所に静止したまなければロケットは一カ所に静止したまなければロケットは一カ所に静止したまなければロケットが引力圏から脱すると、それは字かットが引力圏から脱すると、それは字

会談というものに言及すれば、我々がのないというものに言及すれば、我々がいるという。

はふたたびうまく作動するようになりま 理し、取りつけ直します。 すると各機器 っているからです。彼らは故障部分を修 各部品の仕様の細部にわたって詳しく知 **働きます。彼は図面の内容をよく理解し** かもこのテーブルの上にいるかのごとく 彼は外へ出ることもできませんが、あた まく作動します。六百万マイルの彼方で るからです。そこで機器類はふたたびう します。設計者は図面の内容が理解でき がその図面に従って各部品を組みたて直 **乗っているとします。彼は自分が設計し** す。機器類を設計した人間がカプセルに 百万マイル離れた位置で故障したとしま する予定のものです。これが地球から六 ります。宇宙船のカプセルは金星に到達 た機器に関する図面を取り出し、技術者 ここに地球人自身が作った宇宙船があ

ルも離れた所からコントロールされていコントロールされています。三千万マイている探査ロケットは、地球から完全にて月のいつかに火星に到達しようとし

べきです。 に、こうした英知を生かして天国を作る を起こして地獄の状態を作り出すかわり は全く残念なことです。戦争や関争など 和のために有効に利用しようとしないの わないで下さい。こうした能力を世界平 人間は天才的能力を持たないなどと甘

**械のところに集まるので、毎月その機械** のです。ホコリというものは昼夜をとわ 械は家のどんな所にも取り付けられるも 機械を開発したと発表しました。その機 を取りはずして、きれいにするだけでよ う必要がなくなります。ホコリがこの機 が、この機械を取り付けるとホコリを払 ず家具、衣類、食器等の上にたまります 負うところ大です。ハネウェル社は最近 一般に売り出されると女性が大喜びする 今日我々の生活はエレクトロニクスに

デアを拝借することさえできます。彼ら 付けられているのです。我々はスペース の宇宙船にはこうした機械がすでに取り に機械を製作し、同じように使用してい ・ピープルからこのアイデアを得て実際 スペース・ピープルからこうしたアイ

の部品を、地球にいながら取り付け直さ もはやファンタスティックなことでも何 地球上でスペース・プログラムにもとづ て来ていること、また彼らの多くがこの 六百万マイル彼方にある探査用ロケット でもなく、単なる事実なのです。人間が いて各国政府を援助していることなどは スペース・ピーブルがこの地球にやっ

5

クなものではないのです。 せるアイデア以上に、ファンタスティッ

のですが――この素晴らしい肉体を創造 ができるだけの能力を受け継いでいるの を取り付け直すといった案晴らしいこと が地球から六百万マイル離れた所で部品 何も知らないのですから――。 偉大な父 学ぶべき多くの事柄があります。我々は したとすれば、この肉体の中には我々が 神が我々の創造主であり――事実そうな (創造主)の息子や娘たちは、今日我々 ・能力について気づいていません。もし 人間は自分たちの内部に宿る案晴らし

に従って物事を遂行してゆくことにあり らしい生活を送ることができるのです。 ます。そうすることによって我々は繁暗 分たちの勝手なセンスマインドに従って 物事を行うことではなく、創造主の意志 我々が行わねばならぬ唯一の事は、自

### (完) 志田真人訳

AP会員。愛児・宇貴君(三歳)がいる。堪能。三十一歳。忠美子夫人も熱心なG ア出張所長としてジャカルタに赴任する 関するペテラン研究家の一人で、数年前 員・志田真人氏にお願いした。氏は東京 らは翻訳をインドネシア在住のGAP会 を続けている。英語とインドネシア語に 後編者と緊密な連携を保ちながら研さん という実業面でも優秀な若手であり、以 二十歳代の若さで某大会社のインドネシ 会者として活躍したアダムスキー問題に 在住中に日本GAP東京本部月例会の司 <訳者紹介> この案晴らしい連載配事の第二回目か

# なぜ金星へ有人飛行?

宙船を打ち上げるかもしれないと述べ 九八〇年代初め、金星に向けて有人字 現地紙とのインタビューで、ソ連は一 ンツ・カミンスキー教授は、二十日付 次のような記事が掲載されている。 め――西独の研究所長語る」と題して 「西独ポフム宇宙観測研究所長のハイ 「ソ連、金星へ有人飛行か――80年始 八月二十一日付静岡新聞夕刊二面に

れている」(資料は静岡市の会員・梅 沢明氏提供) 金星飛行にかかる日数は百六十日とさ たという。カミンスキー教授の計算は 飛行は、金星飛行へのリハーサルだっ の長期宇宙滞在を配録した今回の宇宙 同教授によると、ソ連が百七十五日

宇宙船を打ち上げるのは奇妙である。 味なのに、ぼう大な国費をかけて有人 の高熱惑星を観察するのはやはり無意 ても、地球人にとって全く無用なはず 星を回る軌道から観察するだけだとし 熱地獄へ人間を送り込むのかと。 る気配はないというのに、なぜその焦 温度はセ氏数百度の高温で、 その理由は? かりに飛行士を着陸させないで、 大衆はいぶかるだろう。金星の表面 生物がい 4

することによって自国を有利に導こう 存在することを知っており、一番乗り 実はソ連のトップは金星に大文明が

> っぱ抜いたものと思われる。 を遂行中の事実を西独の研究所長がす **基への有人飛行を計画し、ブログラム** にあるとの認識のもとに、極秘裡に金 接触により何らかの対策を躃じること の数年間、ソ連の打開策は金星人との らゆる面でソ連が窮地におちいる今後 と画策しているのではあるまいか。

かもしれない。 ったソ連当局がひた隠しにしていたの のような報告を行ったあとに真実を知 か、または実際に初期のロケットがそ 百度というのは大衆を欺くための虚報 したがって金星の表面温度がセ氏数

とである。 星の表面は高温だと思い込んでいるこ くべき新聞報道にだれも注目せず、金 ることを知ったのではないだろうか。 **実際には金星に大都会の照明が存在す** れども、これも表向きの発言であって である。科学者は謎の現象だと言うけ 思識な白熱光が存在することを発見し ケットは、図で覆われた金星表面に不 **誤測もやむを得ないが、今年の金星ロ** 機器を搭載したロケットであるから、 事実である。これは開発途上の不備な 地球の表面はセ氏数百度の高温のため ち上げられたとき、地球を観測して、 地球のロケットが初めて大気圏外へ打 た。光輝が変化しない『光』のベルト **人間は住めそうにないと報告し返した** しかしもっと奇妙なのは、こんな驚 想起すべきは、一九五〇年代後半に

### 種性と遺伝の砂漠へ

旧来GAP企画第4回>「アメリカ中米宇宙考古学の旅」紀行

交信實數學則

Desert Center
POP 120 ELEV 900

ついった あんど でざあとせんたあ 学宙の声 轟く大地 滾り落つ乙女の涙は 懐郷の想いに沸くか

×

×

十日に出発してロサンジェルスの夏の 第一グループの二十六名だけは一日早く 社の不手際により、六十名全員が予定の て万端の準備をととのえたのであるが、 る編者は乏しい知恵をふりしぼり、提携 な繁晴らしいものにしようと、企画者た **実させて、生涯の思い出として残るよう** らが、それだけに旅行内容を最高度に充 見遊山でないことは、すでにご承知と思 る宇宙的な内容をもつもので、ただの物 り、やむを得ず二つのグループに分けて 幸か不幸か飛行機の切符の世話をする某 合わせを行い、ありとあらゆる手を打っ 氏と共に、十数度にわたる徹底的な打ち 旅行社ワールドセブントラベル社の田中 八月十一日に一台の旅客機に乗れなくな この旅行は日本GAP独自の企画によ

日を余分に楽しめることになった。もちろん一日分のホテル代は某社の負担によるのであるから、トクをした わ け で あるのであるから、トクをした わ け で あるのであるから、トクをした わ け で あとにかく短気は禁物だということをあらとにかく短気は禁物だということをあらためて痛感した。

:

さて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルーさて、私自身は三十四名の第二グルー

村日は昼近くまでぐっすりと眠り、迎出りない喧噪ぶりだ。
 村田の疲れをいやし、午後三時に空港へ行民別れた。今夏は史上空前の海外旅行ブループの皆さんに挨拶し、全き、第一グループの皆さんに挨拶し、全き、第一グループの皆さんに挨拶し、全き、第一グループの皆さんに挨拶し、全き、第一グループの皆さんに挨拶し、全計がならない喧噪ぶりだ。

バスで出発し、空港に到着後、レストラ朝食をとり、十時四十分にホテルを専用明くれば十一日、九時三十分に三人で柴田文子さん(山形県)の三人でバーへ失田文子さん(山形県)の三人でバーへ柴田文子さん(山形県)の三人でバーへとは北田文子のでは、中国の閑静なロビーとは比量している。昨夏の閑静なロビーとは比量している。昨夏の閑静なロビーとは比

港で特機することにしたのである。アウトタイムは十一時だから、あとは空ンで時間をつぶした。ホテルのチェック

港の役人は威張るものだ。 感謝のほかない。それにしても日本の空 かしくもあった。もちろん氏の誠意には で行かれたが、気の痱でもあり、妙にお るので恐縮していたら、役人がやって来 抜け、柵の所まで来て別れの挨拶をされーへと進行した。岩本氏が事務所を通り 型どおりの手続きをすませて、出国ロビ ケーとばかりに合図をして階段を降り、 **うが事情あって断念したのである。オー** がら貫う。同君も行きたいのは山々だろ 員の記念写真を撮影後、出国管理事務所 手伝ったりして、最後に挨拶を行い、全 場所を間違えていたらしい。 て大声で叱りつけたので、氏はすっ飛ん を取ってきてくれと塙君が追いすがりた へ降りて行った。デザートセンターの砂 氏が仕事中、私は全員の点呼をとり、

く岩本氏がやってこられた。集合



### ●第2グループ(8月11日出発)



į



少し眠り込んだ。

想したり、ウイスキーを飲んだりして、

消等にも気をくばらねばならず、のほほ 行の未経験の方々の不安やトラブルの解 き受けることになっているので、海外旅 の第二グループの添乗員の役目を私が引

んとしていられないからだ。しばらく瞑

挨拶をする筆者(成田空港にて)

見知らぬ紳士の援助

客でスシづめとなり、座れない人もかな 体験を持つことになったのである。 れにより、シアトル空港である不思議な る海外旅行でよく知っていたが、この遅 ならぬものはないことは過去四回にわた 頃だった。旅客機の発着時間ほどあてに しまい、結局、離陸したのは七時三十分 ースウエスト8便が何かの都合で遅れて よかったのにと思う。六時出発予定のノ りいた。もっと巨大な空港ビルにすれば が規模はかなり小さく、サテライトは乗 ドゴール空港をモデルにしたといわれる しばらく待たされた。成田空港はパリの **全員はサテライトへ進行して、ここで** 

かけたが、気分が落ち着かない。実はこ 機内ではスペイン語の本を出して読み

> どるので、長蛇の列は一向に 進行 しな このイミグレーションはおそろしく手間 通過しなければならない。ところが、こ 能率主義のアメリカに似つかわしくない グレーションを見たのは初めてである。 い。世界の空港で、ここほどのろいイミ イミグレーション(入国管理事務所)を とになっていた。したがって一刻も早く 私たちを出迎えて、手続きを代行するこ らかじめワールドセブントラベル社から の交付を受けねばならない。それで、あ だが、そのためには空港カウンターで手 運絡してあった同空港内の免税店の人が 続きをして団体川のボーディングカード た。ここでいったん降りて一時発のロサ **着の予定が昼の十二時頃になってしまっ** から、現地時間で十一日の十時三十五分 ンジェルス行きの飛行機に乗り換えるの シアトル空港に弁陸した。出発が遅れた 機は約九時間の平穏無事な飛行の後に

経過する。まごまごしているとロサンジ ども、さっぱり現れない。時間は刻々と ると、迎えに来ているはずの、それらし とで手に持ってかざしながら探したけれ いた大きなマークを私と野口氏(静岡市) 人が見当たらない。出発時に渡されて やっとの思いでこれを通過して外へ出

> そうなると、えらい事になる。 「よし、わしがやったる!」 ルス行きの飛行機に乗れなくなるが、

ほど感じながら返事を待った。 英語である。語学の重要さをいやという **り日本語は通用しないから会話はすべて** ばよいのかと尋ねてみた。もちろん、も NW 99 便に乗るにはどこで手続きをすれ 眼についた奥のカウンターの白人女性に かった。税関から出て来る皆さん方に、 一階で待っているようにと伝えて、まず 意を決した私は、急いで工作にとりか

3というゲートへ行けばよいことがわか ンターで尋ねまわったところ、結局、S わてくさって、あちこちのゲートのカウ こへ行けばよいのか見当がつかない。あ ロアーで、ゲートが沢山並んでおり、ど い構内はすべてノースウエストの専用フ ーで四階へ上がってみると、だだっぴろ **営う。OKとばかり長大なエスカレータ** するとエスカレーターで四階へ行けと

を見るとあと十分間しかない。 延ばされたらしいが、それにしても時計 出発時間は一時の筈だったから、三十分 出発は一時三十分となっている。 %便の ってみるとだれもいない。標示を見ると ところが小走りにそのカウンターへ行

のを待った。 しながら、心中に何らかの印象が浮かぶ いるのだ!と強烈なイメージを描いたり に全員が必ずロスへ行ける、もう行って ども、すぐに打ち消して、いや、今日中 一瞬、絶望の想念がわき起こったけれ

> た私は、ふと尋ねてみた。 人タイプの紳士が立っているのを意識し そのとき私の左隣に先程から長身の白

すか?」 「このカウンターには係員はいないので

たらここへ戻って来ますから、ここで待 があって機内へ入っています。数分間し っているとよいでしょう」 「いや、いるんです。その人は今、用事 紳士は明瞭なアメリカ英語で答えた。

いて行った。私は待った。 **営い終わって紳士は左方へ向かって歩** 

と明るく答えた。 て下さいよ」と頼むと、彼は Yes, sir こにとっておいて下さい。私たちがここ はきさくな態度ですぐに作成を始めた。 いで事情を話し、至急にボーディングカ 年の係員がやって来た。とびつきたい思 へ来るまでは飛行機を出さないようにし ードを作ってもらいたいと言うと、相手 「仲間を呼んで来ますから、カードはこ すると、たしかに数分間たってから中

「わーっ、助かったどォ!」

寄って来た。出て来てよかった! かられながら待つこと約十分。やっと二 妹が税関から出て来ないという。集燥に 息せき切って尋ねると、まだ竹野さん姉 ている。皆さん、集まりましたか?と に降りて行くと、一同が集まって待機し アーを横切り、大エスカレーターで一階 さげたまま、ふたたび小走りに広いフロ ッグを右手に、大きな買い物袋を左手に 人が「すみません」を運発しながらかけ 心中、大声で叫びながら重いカメラバ

「しまった! 締め切ったのか!」

「さあ、エスカレーターで四階に行って

;

受け取ろうとしなかった。 な男に渡そうとしたが、ノウ!と言って シにと十ドル札をつまみ出してその親切 取って全員にくばったあと、お礼のシル ちんとはさみ込んである。係員から受け 部作成されていた。各自の航空券までき S3のカウンターへ行くと、カードは全 一同をうながして、また四階へ上がり

を持っていたのなら、無人のカウンター の前でただ一人で立っていたのもおかし こを離れるはずはないし、すでにカード ディングカードを必要とするのなら、そ てば係員が戻って来るということをどう めに現れたような人物である。数分間た のように立っていて、話し終わるとすぐ い。ひょっとしたら、あの人はスペース して知っていたのか? その紳士もボー に姿を消してしまった。私を援助するた 士は、まるで私が来るのを待ち受けるか なでおろしているうちに、ハッとした。 やれ安心、これでロスまで行けると胸を カウンターの横にいた、あの長身の紬 飛行機に乗り込み、指定席にすわって

っている黒人の母子に気をとられてしま て、そのうちに、私の右隣の窓ぎわに座 あれこれ考えていると飛行機は離陸し

### いくたび生まれなば

取ろうとし、それが出来ないと、すぐに いむずかり屋で、何にでも手を伸ばして なぜなら母親が抱いている幼児がひど

9

**声で、しかも局格のある立派な英語を話** とを示しているだけだ。声はまさに女の のある胸の隆起がわずかに女性であるこ の区別がつかぬほど黒くて、ボリューム てもサルにしか見えないが、母親も男女 月になると母親が答える。幼児はどうみ てあそぶ。年齢を聞いてみると、十九カ 持たせてやると泣きやんで喜びながらも す。高度な教育を受けているのかもしれ るさくなってきた。手にしていた扇子を いたが、あまりギャーギャー泣くのでう 泣き出すからである。 しばらく我慢して

視さればげられて涙とともに暮らした日 に秘められているかのようだ。 歌の悲痛な叫びが、この赤ん坊の泣き再 なば主の御許に近寄れん」という黒人霊 々もあったのだろう。「いくたび生まれ だが黒人なるがゆえに白人社会から度

ているうちに、機は五時半にロサンジェ を述べて去って行った。 ルスに着いた。黒人の母親は丁重な謝辞 の想念を発しながら母親とあれこれ話し わるかもしれないよ」と、赤ん坊に慰め れば来世は美しい金髪の白人に生まれ変 「よしよし、泣くな泣くな。誠実に生き

君(千葉県)や加畑君(東京)らが出迎 シアトル空港でのことなどを話したあと えに来ていた。一日ぷりの再会である。 緒にウィルシャー街のヒルトンホテル 空港には第一陣の田中氏とともに浜村

# 案晴らしい雰囲気のG A P 旅行団

ながら自室へ入り旅装を解く。 る。よくも親が金を出すものだと感心し の団体までが入り込んで右往左往してい ホテルである。何の用で来たのか小学生 日本人でごった返して、まるきり日本の ロビーへ入ると、いやもう、見知らぬ

が、拍手喝采だった。 足で疲れているせいか、よい声が出ない 優し野辺の花よ」を一曲うなる。睡眠不知ばと思い、大正時代のはやり歌「恋は としきり合唱なども出る。私も何か歌わ 志が次々と歌をうたったりして、にぎや 同夕食会の予行演習だというわけで、佐 かになってくる。ビスタの日米GAP合 夕食会を開催した。自己紹介のあと、有 ションルームで、わが旅行団最初の全員 あと、七時四十分間からホテル内のミッ 藤和枝さん(宮城県)がリードして、ひ 洗濯をしたり、ひと風呂あびたりした

の重要性をあらためて痛感したのであっ 違うのだ。精神の状態を高次に保つこと で編成した寄せ集めの旅行団とは次元が すこぶる快適である。 そこらの新聞広告 が調和して奉仕精神に満ちているので、 であるから、雰囲気はすごくよい。全体 あり、アダムスキー哲学の実践者の集団 この旅行団はほぼ全員がGAP会員で

旅を続けることになっているのだ。 花束脳呈者の一人で、ロスから合流して する。彼女は一昨年の秋、ステックリン さん(浜松市)が見えたので全員に紹介 グ氏が東京で講演を行ったときの三人の フロリダ州の大学に留学中の越崎裕子 和気あいあいたる空気のなかに全員の



つめ続ける。 り、就寝したのは十一時すぎだった。ぐ 念が去来するにまかせて暗黒の一点を見 めてから以後は眠れない。さまざまな想 記念写真を撮影後、解散して、自室へ帰 っすり眠って、三時頃にポカッと眼が覚

### 鉛パロマー山へ

み込みが手間どったために、バスの出発 で全員八時までには集合したのだけれど じ部屋で朝食をとる。八時出発というの をすませ、七時より昨夜の夕食会場と同 でモーニングコール。ベッドを出て仕度 も、ポーターによるスーツケース類の府 明くれば十二日早朝、六時に室内電話

5

である。

見えなかったので、今年は特に海岸近く パロマー山を目指して南下する。一昨年 の町の道路を走るようにとバス会社に頼 走ったために、ほとんど町らしいものは に団体で来たときは奥地のハイウエーを んでおいたのである。 バスは沿岸の町並を通過しながら一路

して残されているものだ。

が建っている。いずれも永久に記念物と

があるのだ。この四十分の遅れは痛かっ のスーツケースを収容して運搬する必要 くから便利である。アメリカ製のスーツ 車)がついていて、押せばごろごろと動 スーツケースは底にキャスター(小さな で運ぼうということになった。日本製の た。それで、今後はスーツケースのちょ るので、バスのどてっ腹の貨物室へ全員 は四十分遅れた。今夜はビスタへ宿泊す かえて運ばねばならない。 ケースにはキャスターがないので手でか っとした運搬をポーターに任せずに各自

の終わり頃のロサンジェルスは快晴のす テていたことは必定である。しかも旅行 ら強行軍を続けたならば、多くの人がバ らカンカン照りの暑い日ざしを受けなが が得られたのだろうと判断した。最初か のような低い温度のためにむしろ好結単 分を起こさせなかったが、後になってこ 入り第一歩のパス旅行はあまり快適な気 れた陰らつな空模様となって、アメリカ の南カリフォルニア一帯は厚い雲に覆わ れはパロマー山まで続き、結局、この日 り、いまにも雨が降りそうな天候だ。こ **剱温はさして髙くはなく、むしろ涼し** ロサンジェルスの空はどんよりと母

> と歩きながら引き返す。 私が先導して門をくぐり、左奥のレス

ら停車したので、一同降りて、ぞろぞろ 手に知らせると、車は少し走り過ぎてか 左方に見えた。ここだ、ここだ、と迎転 ウンドの看板を掲げた広い台地の入口が ら、パスは登山道を登って行く。 かない。山頂で晴れることを期待しなが

十一時頃、見覚えのあるキャンプグラ

デンズを見つける役を務めることになっ

マー天文台へ行く途中のパロマー・ガー

た。霧が深く立ちこめて、視界がよくき

私は大体に様子がわかっているのでパロ さしかかった。ここへ来るのは三度目の り、パロマー山のふもとから登山道へと

子のアリス・ウェルズ夫人がレストラン ムスキーがみずから建てた小さな木小屋 ートが敷かれており、そのすぐ奥にアダ は取り壊されて、いまは敷地にコンクリ を経営していた。そのレストランの建物 住んでいた場所で生活の資金源として弟 ようにかつてアダムスキーが一族と共に しい木小屋が見えてきた。ここは周知の トラン跡の方へ歩くと、むこうになつか

が眼についた。早く修理しないと、いず 屋の下部の板が少しはぎ取られているの 一昨年に来たときと全く同様だが、小

二時間にして、車は次第に山間部へ入 屋が窓外を流れるなかを疾走すること約 学で人類学を専攻したという。カリフォ

ガイドはロサンジェルス在住の日本人

カリフォルニア大

ルニア州の特徴を説明し続け、美しい家

ばらしい天気となった。これでよかった

話を聞かせてくれたが、それもつい昨日 **建てられたりプールが出来たりしたため** 助している人もあるようだ。ア氏が六イ だろう。ア氏が住んでいた当時はまだ広 れたのもここである。歴史的な場所とし ィング氏が案内してくれて、ずいぶん秘 た当時は、ステックリング氏とホワイテ 々とした草原だった筈である。 ャンプ用としてこの広場にあちこち家が ては意外に俗っぽい感じがする けれど の円盤から金星文字のプレートが投下さ 真を撮影したのもこの場所であり、低空 ンチ反射望遠鏡を使用して有名な円盤写 放策して往時をしのんでいる。 これはその後、トレーラーなどのキ 九七五年の秋にここへ初めて私が来 かなり感

説明をしたあと皆さんは暫時あたりを **メチャメチャにされるかもしれない。** 

デンズ入口付近。霧が深い。

ら白いドームが見えるのに、 全員の配念撮影を終えてから、私たちは **ふたたびバスに乗り、山頂の天文台へ向** え定かではない。 約二十分間進行して、バスはやっと山 レストランの敷地上で小屋をパックに 霧はいよいよ深く、 山の輪郭さ 晴れた日な

**書い聞かせながら、内部へ入る。** だったとも含える。ものは解釈のしよう ができたのだから、考えようでは、幸運 ひとつだ、失望はすまいぞよとわが身に ろう。そのめったにない現象を見ること 可視にするほどの濃霧が立ちこめるのは さ六十メートルもある巨大なドームを不 するのに、それがさっぱり見えない。 頂の駐車場へ来た。ここで降りて小道を 文博物館へ寄った後、ドームの方へ接近 年のうちでもめったにないことなのだ こんな日でも多数の見物客が 来て 右手にある天

とりつかれた一日本人がここに住んでい 語るところによると、なんでもUFOに はあるまいかと思っていたら、上川氏が ん日本人として見学最多記録になるので 所だから、これで三度目という私はたぶ 料を買う。ここでは天体写真を売ってい 皆さんに説明したあと、一同は売店で資 大望遠鏡のメカニズムについて少し 日本人はめったに来ない場

りが聞こえて、ここはまさに別天地であ **うだ。空気は澄み、小鳥の美しいさえず** らざる主人を今もって待っているかのよ **うカシの大木を見ると胸が熱くなる。帰** のような感じがする。ア氏が愛したとい



感動のビスタGAP本部

氏名不詳だが、アダムスキー研究家では るという話を叫いたことがあるという。

の日米合同パーティーにそなえて正装し れていたということだった。そして今夕 みると今日は本部でミーティングが行わ

が一斉に笑う。ドン腹のオヤジがヨタヨ 出し、セットしたあとセルフタイマーを をふくらませた。それはグァテマラへ行 ていなさいよと、心中私はある期待に胸 タと走る姿がおかしいのだろう。今に見 かけて大急ぎで石段をかけあがると一同 行したマミヤRB67をパッグから取り の扱影係は私が引き受けているので、携 写真を撮影した。霧のためドーム全体が ないらしい。また天文台とも関係はない わせて男を上げようと澂を持していた。 ってからの水泳である。これでアッとい よく見えない。肌寒くてシャツ一枚では 一同は外へ出て、ドームの正面で記念

> テックリング氏らの旧知の顔も見える。 まずホワイティング氏が例の人なつこい 出深いビスタの米GAP本部へ着いた。 ころだが、この霧ではどうもパッとした た。さらばパロマー山よ、と言いたいと やあやあと挨拶を交わしたあと、叫いて まっており、アリス・ウェルズ夫人やス 驚いた。十数名の紳士淑女が正裝して歩 笑顔で出迎える。続いて中へ入ってみて スで下山を別始したのは二時すぎであっ 山を下ってから午後四時すぎに、思し 天文台を出てからまた小道を通り、バ

狭いので行列をなして次々と入り替わり 波動の満ちた部屋で感動に全身を襲わせ ない気持にかられてきた。ア氏の高贵な 浮かべて室内から出て来るので、私も切 しく泣いていたし、他の女性たちも涙を ながら見学する。ここでも柴田さんは放 統いて一同をア氏の寝室へ案内する。



イスタの米GAP本部



アリス・ ウェルズ夫人

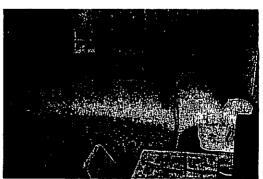
る。苦労していると聞いたので、案じて ピスタに住んでいる日本GAP会員であ 見つけた。すると彼女が微笑して大阪出 という場所にも密接な関係がある。 いたけれども、意外と明るい 表 悄 で あ 甥であるセルチャウ氏と結婚して、以来 年の五月にビスタでホワイティング氏の 身の馬場康子さんであることを告げた。 髙い白人と一緒に立っている日本婦人を ているうちに、食堂の一隅に一人の背の い。このことは翌日のデザートセンター 「ああ、馬場さんですか!」 室内のア氏の遺品や絵画等を次々と見 私は歩み寄って挨拶した。彼女は一昨

世の記憶がよみがえったため なの で あ はそうした場所なのだ。 が強烈にわき起こったのであって、ここ る。彼女の出身惑星に対する一種の郷愁 は彼女のアダムスキー問題に関する過去 さんは声をあげて泣いていた。これは実 を流して感動していたが、特に柴田文子 ちを大広間に誘導する。数名の女性は涙 ていたということがあとでわかった。 続々と屋内に入って来る旅行団の人た

謝辞を述べた。 の場でウェルズ夫人に贈呈した。彼女は いた寄付金八〇〇ドルを名簿とともにそ 氏が世話人となって皆さんから集めて頂 リス・ウェルズ夫人の紹介を行い、野口 全員が集合してから私は日英両語でア

よって、その波動に同間する人なのであ る人は、何らかの過去世からのカルマに

く転世を抜きにしてこの問題 は 語 れ な る。いま詳述する余裕はないが、とにか



●アダムスキーが使用したべ

んと御主人

大盛況の日米合同夕食会

なのである。 ウ氏もアダムスキー哲学の熱心な研究家 ことはあり得ないのだ。しかもセルチャ ルマによるものなのだろう。偶然という いう。この二人が結ばれたのも強力なカ クリング氏と同じホテルで働いていると る。料理関係の仕事をしており、ステッ だ若いが、端正な容姿の立派な人物であ に皆さんに紹介した。セルチャウ氏はま 三、督薬を交わしてから、 すぐ

あるのでその準備に急がねばならぬ。 を辞して外へ出た。今夕は合同夕食会が 尽きぬ名残を惜しみながら一同は本部

のはもったいないくらいだ。 けで、部屋は立派である。一人で泊まる れども、アメリカのモーテルというのは には台所までついている。日本でモーテ かも室内は十五~六帖もある広さで、奥 あびた。旅なれているので造作ない。し をやり、服にアイロンをかけ、ひと風呂 かない。この間に私は自室でまず大洗濯 頃だった。集合は六時半だから一時間し ホテルを二階建ぐらいの小規模にしただ ルといえばよくないイメージが浮かぶけ ヒルトップモーテルへ入ったのは五時半 バスでピスタ町内のベストウエスタン

> きで一同を擬視している。 あった。バスの白人運転手が複雑な目つ びやかな光景だ。雰囲気の変化に服装が ルからみて、打って変わった美しいきら パンや運動服等によるハイキングスタイ ス等で身を包んでいる。これまでのジー 用し、女性もそれに準じた誰やかなドレ 合している。男性は背広にネクタイを着 重要な役割を果たすことを痛感したので すでに皆さん方も正裝してロビー前に垈 ネクタイをしめて正装して外へ出ると わくするような訪問

来ていた。宴会場は奥の大広間になって ると、すでにステックリング氏その他が 頃だった。レストラン裏手の空地へ降り いるので裏手から入れと言う。 ジーレストランに着いたのは六時五十分 バスに乗り込んで約六キロ離れたスー

**同行の菊地喜之君(千葉県)がソニーの** 持ち出すのを忘れてしまったが、これは プレコーダーもトランクに入れたままで **うがあるまいと、あきらめていた。テー** ヤレスマイクを日本から携行したのだけ 氏が答えて高らかに笑う。実は私はワイ もらうことにした。 とが後に判明したのでそれをコピーして 髙級機を持参してステレオ録音をしたこ ので、今日はマイクなしでやらねばしよ れども、急いだためにモーテルへ忘れた と貫うと、「そうだ」とホワイティング た。「この機械も日本製なのだろう?」 イク二個や拡声機等を一式準 備 して い 中へ入ると、ホワイティング氏らがマ

> ますとともに、皆様方が楽しく心のわく スタへ来られました皆様方を歓迎いたし た。全文は次のとおりである。 チが英語で行われ、それを私が 通 訳 し 始まる。まずステックリング氏のスピー の田中氏の司会でディナーパーティーが 「日本GAPの皆様方、こんにちは。ビ 七時五分にワールドセブントラベル社

ものとなるでしょ は報いのある有益な 共にすごすひととき ら嬉しく思います。 様をお迎えして心か をなされたことと思 います。私たちは皆

もまして、より広い のより広い分野に向 たちの関心が、周朗 に宇宙的になり、私 たちの考え方が次第 あったからです。 宇宙が彼のホームで は宇宙の人であり、 うのはアダムスキー **ご注目下さい。**とい 貫わなかったことに 後の居住地でありま 宇宙の中に住むこと かって広がるにつれ した。私がホームと ・アダムスキーの最 ビスタはジョージ 私たちは以前に

になります。

たプロセスが国から国へと作用するにつ 命の概念を持つことになります。こうし 帰国されたとき、皆様方は自分自身のホ をされることによって、皆様は視野を広 め、体験の範囲も広がります。こうして ームや国よりも他の場所でより大きな生 皆様方がビスタやその他の場所へ旅行



す。 星から惑星へと作用すること に な り まれて、それはもっと大きなスケールで惑

くかがもっと問題です。 る前に、自分をどんな心の状態の中にお ではありません。むしろ食事のために座 て働く仕事を持っているにすぎません。 知がみずからを表現するための経路とし そして心というものはそれを創造した英 特に最も重要なのは、再生によって生命 消化の奇跡、肉体の維持などを遂行し、 気づいていません。この部分で、自然は 神経撥の中にあるという事実にほとんど 頭の中や心の中にあるのではなく、太陽 重要な点をお伝えしたいと思います。 詳細に心に浮かんできました、きわめて したがって人間は何を食べようとも問題 本的な法則であり、宇宙的なものです。 それ自体の永続を行っているのです。 人間の心はこれらの法則の結果であり、 に、私は『生命の科学』コースに関して 私たちが一緒に座って食事を始める前 今述べましたこれらの原理は自然の基 人間は、肉体の中に宿る宇宙の意識は

不安、心配、あらゆる緊張は強い感情不安、心配、あらゆる緊張は強い感情不安、心可な力を持ちながら調和の方向に作用しているからです。なぜなら自然は平安とらなくなります。なぜなら自然は平安とらなくなります。なぜなら自然は平安とらなくなります。なぜなら自然は平安とらなくなります。なぜなら自然は平安とらなくなりますと、自分自身をアン座って食事をしますと、自分自身をアンターので、心配、あらゆる緊張は強い感情不安、心配、あらゆる緊張は強い感情不安、心配、あらゆる緊張は強い感情

せん。 ことによって消化不良になるかもしれま

この例からみますと、私たちは、

を認めて、心をリラックスさせる必要がを認めて、心をリラックスさせる必要がを認めて、心をリラックスさせる必要がを認めて、心をリラックスさせる必要がを認めて、心をリラックスさせる必要がを認めて、心をリラックスさせる必要があります。

宇宙の諸法則はきわめて実際的なものといるり、地球でもどこの惑星でも生かされています。なぜなら地球は人間の住むれています。なぜなら地球は人間の住むたような例が参考になります。どんな教がでもたらさねばならぬ場合、以上述べたような例が参考になります。どんな教のの価値でも生活を通じて生じるからでおの価値でも生活を通じて生じるからでおり、原理の学習を通じて生じるのではありません。私たちはこの両方を行う必要があります。

『生命の科学』の研究者である私たちは印刷された頂から『生命の科学』を取り出して日常生活の中で応用するようにり出して日常生活の中で応用するようにり出して日常生活の中で応用するようにり出して日常生活の中で応用するようにり出して日常生活の中で応用するようになります。これを行うならば、私たちは進歩の道を歩むことになり、今日直面している多く歩むことになり、今日直面している多く歩むことになります。これはずったの科学』の研究者である私たちに関する。

す。 ブラザーズの一人から与えられた貫葉で

立ちますように!』のおりますように!』がの表現として、肉体内に宿る聖霊に役化し、あらゆる生命の創造主に対する当出うに!」この食物が私たちの肉体を強いし、あらゆる生命の創造主に対する当出します。顧わくば創造主の広大な王国のよった。

た。それを田中氏が通訳される。また正面に出て英語で乾杯の挨拶を行っに移る。この音頭とりは私の役目なのでに移る。この音頭とりは私の役目なのでに移る。この音頭とりは私の役目なのをがなる。この指示のなかをステックリング氏どうも有難うございました」

APの発展を祝福し、スペース・ブラザ

「ジョージ・アダムスキー財団と日本G

ーズと宇宙の創造主に限りない感謝をさるが、ただし絶後とならないことを望みな盛入な音間の計七十名からなるこのようたのである。アメリカで開催された日米と頼んであり、それに皆さんが協力されと頼んであり、それに皆さんが協力されと頼んであり、それに皆さんが協力されと頼んである。アメリカで開催された日米と頼んである。アメリカで開催された日米と頼んである。アメリカで開催された日米と頼んである。アメリカで開催された日米と頼んである。アメリカで開催された日本と頼んである。

しばし無念無想のまま虚空を見つめていた疲れが出てボーッとなってしまった。せて笑っている。私は自席へ返ったが急いたのにステックリング氏とホワイティいたのにステックリング氏とホワイティいたのにステックリング氏とホワイティ

こ。 つつく。顔をねじ曲げると彼がささやい つと、左隣のホワイティング氏が横腹を

みているアメリカ側は、私がハシをつけ、ハッとして我に返った。私を主催者と「食事を始めませんか?」

は一斉に食事を始めた。「すみません、始めましょう」「すみません、始めましょう」ナーは寒に立派だ!

## 生まれ変わりアダムスキーの姉君の

このハンソン夫人が死んだ姉の生まれ変 休暇で折よくビスタへ来たということだ いう。現在はシカゴに住んでおり、いま わった人であることをア氏が発見したと を去った。そしてア氏が死ぬる二年前に ダムスキーの姉であったが、幼くして世 人ハンソン夫人がいる。彼女はむかしア にエリシアちゃん、その隣には問題の婦 その向かい側にはイングリッド夫人、左 いう。私の右隣にはステックリング氏、 気なもので、この日を心待ちしていたと ルリッチ。八十歳を越える高齢なのに元 ダムスキーに最も長く仕えたマーサ・ウ **玻弱して来られないアリス・ウェルズ夫** アメリカ側の出席者は九名である。体が 人にかわって最上席に座っているのはア あとで日本側に一人ずつ紹介したが、

いると答えた。晩年のア氏はたいへんな弟であった頃の過去世のことを記憶して食事中に質問すると、彼女はア氏と姉



の分の年齢は差し引かれるので、今生で の年輩だが、一時死亡しているから、そ 心からの尊敬感をこめて語った。かなり 紳士で、実に立派な人であったと彼女は はア氏よりも若くなったのである。

テックリング氏の義弟である。現在はド からに人の好さそうな、おだやかな人物 かしてピスタへ移住したいと目う。みる やはりアダムスキー哲学に傾倒し、何と イツで税務官吏をやっているけれども、 のドイツ人ホルスト氏が座っていた。ス その左にはイングリッド夫人の弟さん 視線が合うとすぐニッコリと微笑す

**撮影したかったが、主催者がカメラを持** が並んでいた。こうした人々を私の手で にきらめく。 り、ストロボの光がひんぱんに広い室内 日本側の皆さん方もしきりに 扱 り まく コンを野口氏に渡して撮影を依頼した。 って立ち歩くのは不作法と思い、愛機ニ その向かい側には例のセルチャウ夫事

次のようなスピーチを英語で行った。通 きた。そこで正面に出てマイクに近寄り おりに今度は私に挨拶をせよと催促して ややあってから田中氏がプログラムど

> Pの会員一同がはるばる日本からやって 訳は田中氏である。 「皆さん、今晩は。本日私ども日本GA

土地を訪れて感無量の方々もいらっしゃ なかには、このアダムスキー氏ゆかりの **ら次第であります。私たちのメンバーの** が実現したことに対して心から嬉しく思 たのは絶大な喜びであり、また多年の夢 まいりまして、アメリカGAP本部の方 ると思います。 々とともに夕食会を開くことができまし

らでありまして、地球上におけるこのよ 宙観とを地球人に伝えることができるか 要があります。 であります。イエスが含いましたように にニセモノであり、混乱を起こす張本人 を非難しているとすれば、それは明らか ありません。もし『自分たちがアダムス を通じてこそ彼らの偉大な宇宙哲学と宇 ら来る友好的な人々は、このGAP本部 なことであります。なぜならば、宇宙か すが、これは宇宙的見地から非常に重要 として、意義深い活動を続けておられま る少数の重要な方々が世界GAPの本部 現在もアリス・ウェルズ夫人を中心とす 氏が晩年をすごした場所でありまして、 者が横行しますので、充分に注意する必 世の中に混乱が広がるにつれてニセ予賞 ープが他にあって、ビスタのGAP本部 キーの正統後継者である』と称するグル ージ・アダムスキー財団であり、他には **うな活動の総本山はまさにビスタのジョ** ど承知のようにピスタはアダムスキー

の方々に接していますのでよく知ってい 私はすでに何度もピスタを訪れて本部

てホワイティング氏とイングリッド夫人

て頂きます。有難うございました」 お願いいたしまして私の挨拶に代えさせ ますとともに、今後もご交誼とご協力を ることができますことを衷心より感謝し 々であり、アダムスキーの後継者にふさ ますが、本部の方々はみな実に立派な人 がこうした人々を師と仰いで指導を受け わしい宇宙的な人々ばかりです。私たち

詩でもある。

的に支持しなくてはいけない。 限り、何がホンモノで何がニセモノかは もって報いてくれた。自分の席に帰ると わかるつもりだ。支持すべき人々を徹底 いけれども、アダムスキー問題に関する と言った。私にはたいしたことはできな 一同が感動の面持ちでロ々に「有難う」 アメリカ側の人々は特に大きな拍手を

パコをやめるほうがよい」と忠告してく **如かして「すばらしい!」と叫ぶ。昨年** まないが、ビールは大いに飲んだ。 だろう、などと話す。 にすぎない、もう終生これとは縁がない 在の私にとって、タバコは悪魔のケムリ のだから、よけいに嬉しいのだろう。現 れたことがあったので、それを実行した 彼が来日した折、「あんたは、いつかタ よ」と言うと、ホワイティング氏が眼を 「病気をしてからタバコをや めま し た 万感胸にせまって食事はさっぱりすす

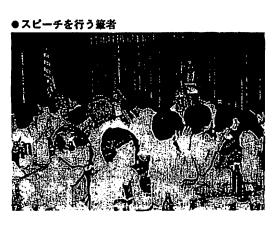
側は楽しそうに聴いている。 リードして、合唱なども行われる。こう した日本の歌を理解できぬのにアメリカ たけなわとなってきた。佐藤和枝さんが 正面に次々と出てきた日本人男女を見 日本側から次々と歌が出て、大宴会は

> さと生命の神秘とを感じさせる一大叙述 ドラマであり、人間なるものの不可思議 がその過去世を透視して、すごく興味深 い話をしてくれる。それは転生の壮大な

氏に聞いてみた。 私は一女性を指さしてホワイティング

はどう思う?」 関係のある女性のように思うが、あんた 「あの人はフランスのルールドの奇跡と

時間の経過は如何ともしがたく、九時半 ビスタの夜はにぎやかに更けていったが ぎて、ここでは貫えません」と答えた。 イングリッドに聞かないとわからない」 「あの人については語るべき事柄が多す 「Could be(かもしれない)。だが詳細は 歌は次々と出て拍手と笑声が渦巻き、 そこでイングリッド夫人に尋ねると、



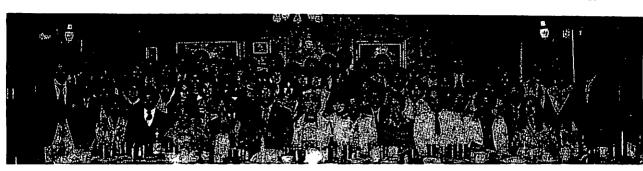
**薬晴らしい夕食会であった。** 

出がけにステックリング氏が言った。

へ米ませんか。ゆっくり話しましょう」「今夜、モーテルへ帰ってから、私の家

車で迎えに行くから待っておれと言う

に私の閉会の辞によって終了した。全く



●日米GAP合同夕食会。前列右より2人目からホルスト氏,ホワイティング氏,ハンソン夫人,ステック リ ン グ 氏,ウルリッチさん,久保田,ステックリング夫人,エリシア,セルチャウ氏夫妻,左端は田中氏

然としている。

にかかった各種の絵など、にぎやかで雑本から持って帰った土産物の人形類、壁

っている。デスクにタイプライター、日五年前に来たときとはかなり様子が変わある氏の自宅へ着いた。居間へ入ると、

しばらくしてス氏が車でやって来た。を持って、ロビーの前に立っていると、た後に、服をぬがずにカメラバッグだけので、バスで一同とモーテルに引き揚げ

暗い夜道を飛ばすこと数分、見覚えの

以に庭を造ったので見に来ないかとホ 製に庭を造ったので見に来ないかとホ 場所に日本式庭園を作るのだと彼が説明 場所に日本式庭園を作るのだと彼が説明 がる。これは熱帯庭園で、いずれは別な がる。これは熱帯を園で、いずれは別な がる。素人にしては上出来だ。広間から は、いさな としては上出来ないかとホ とないだとないがら とないだとないがら とないだとないがら とないだとないがとないかとホ

が私の今後の問題について重要な示唆をしているようだった。イングリッド夫人人物で、たしかにビスタへの移住を切望の人は英語はよくしゃべれぬが、実に好の人は英語はよくしゃべれぬが、実に好いた姿語はよくしなが、どうしたのかとみねると、休暇でハワイへ行っているとみねの今後の問題について重要な示唆を

た。玄関へ走り出たエリシアが「Kubota is here! (クボタが来ているわよ)」ta is here! (クボタが来ているわよ)」と呼ぶが捨てにする。絶対にミスター・クと呼ぶがたけると言ってあるからである。だから十歳のエリシアさえも私をクボタと呼ぶのであるが、これには日本語の語だから十歳のエリシアさえも私をクボタと呼ぶのであるが、これには日本語の語だから十歳のエリシアさえも私をクボタと呼ぶのであるが、これには日本語の語だから大りである。

五年ぶりに見るグレンは大きな男に成五年ぶりに見るグレンは大きな男に成たいた。ご承知のように彼は父親のとい子だったが、今はたくま しく なった、快活によく話す。ハワイは日本人だらけだったと言うのでおかしくなった。 五年前はまだ高校生で無口なおとなな少年として出て来るこの家の長男である。五年ぶりに見るグレンは大きな男に成だから我々の旅行もハワイ寄りを中止したのど。

あう。
彼は旅客機のペイロットになるために
が飛行機好きだからその血を受けたのだいま飛行学校へ通っているという。父親

あれやこれやと話しているうちに時刻世界の最高品だと思っているらしい。間題に移った。彼らは日本製のカメラをているうちに、話はひとしきりカメラの私がカメラを取り出して室内を扱影し

のか? と尋ねたら、もちろん、ある、は、まだアダムスキー哲学に関心があるげて、グレンと握手したときに、あんた早く起きねばならない。一同に別れを告早またたくまに十二時を過ぎた。明朝ははまたたくまに十二時を過ぎた。明朝は

氏の運転する車でモーテルへ帰った。私は感謝して同家を辞し、ふたたびスと彼はきっぱりと答えた。

### 熱砂上の追憶の涙

バスに同乗させたのである。 ないのだが)、サービスにと思い、 かと損をしているので(本当はそうでも のだという。この三人を第二グループの たちに同行すると含い、続いてイングリ 外にもホルスト氏がまずやって来て、私 二台のバスに乗り込んだ、今日はデザー 食堂で朝食をとった後、ロビー前で全員 二グループは第一グループにくらべて何 バスに乗せたら皆さんは大喜びした。第 ッド夫人とエリシアも来た。一緒に行く 乗り込む手管になっていた。ところが意 ることになっており、それにホ氏と私が を知らぬので、ス氏が自家用車で先導す トセンター行きだ。バスの運転手は現地 明十三日、六時起床し、七時に階上の

八時に出発して、ピスタの町をあとに後部席に私とホ氏が並ぶ。をグレンが運転し、助手席にス氏が座りをグレンが運転し、助手席にス氏が座り

車は次第に荒涼たる地帯へ入って行きて暑いだろうとス氏が貫う。出る。この日も曇り空だが、現地は晴れ出る。この日も曇り空だが、現地は晴れし、パロマー山の背後を迂回する道路に

まった。停車して地図を取り出して調べ グレンが言う。 たりしたあと、正確な方向がわかったと インディオといら町をまず目指したのだ かなり進行してから道を間違えてし

次のとおりである。 **重要な興味深い話を聞いた。その一部は** 線ハイウェーを一台の乗用車と二台のパ 思わせるような岩山が並んでいる光景は からさほどのスピード感が起こらない。 ラーをかける。広漠たる平野を走るのだ てきて暑くなったので、窓をしめてクー 二十キロでぶっ飛ばす。空も次第に晴れ スがアリゾナ州の方向にむかって時速百 もなく広大な不毛地帯を突き抜ける二車 部のほんの一部分にすぎない。その途方 するのに充分である。しかもここは米西 壮観だ。アメリカの国土の雄大さを実感 車中、ホワイティング氏からずいぶん **果てしない大平原が展開し、月世界を** 

がら後に反抗して出て行ったキャロル・ れども、これについては? た」と反省しているという情報があるけ ―かつてアダムスキーの後継者とされた ハニーが、あとになって「悪いことをし

ーなぜ反抗したのか? ーの悪口を含っている」 「反省してはいない。現在もアダムスキ

ーいまどこに住んでいるか? それ以来ア氏と対立するようになった。 だところ、宇宙人側から断られたので、 円盤に乗せてくれとアダムスキーに頼ん エゴのむき出しだ」 「ロサンジェルスの近くだ」 「自分も宇宙人とコンタクトしたいので

> が出現すると思うか? ―今日、デザートセンターで円盤や母船 「出現しないだろう」

だと嘲笑するようになるからだ。スペー 的な熱狂的個者のみに見られる幻覚なの 大ニュースになれば、世間のUFOを角 ているだろうし だ。しかし今日の行動をどこかで見守っ な期待のみに答えるわけにはゆかないの ことまで考えているので、我々の一方的 る者はもちろん、信じていない人たちの ス・ブラザーズは我々のような信じてい じない人たちが、UFOというのは宗教 「もし出現して大騒ぎになり、世界的な

ざる掛物を掛いたということだが、それ ところで、アダムスキーは世に知られ

て人々を混乱させるだけだろうとブラザ を掛いたけれども、それを出せばかえっ と最後の鸖物として、すごい内容の記事 に"同乗記"といわれる)』を出したあ ーズから忠告されて、ついに活字になら 「本当だ。『宇宙船の内部(日本では俗

その後も私の心にこびりついて離れない ある重要な示唆を与えてくれた。これは へ帰ってしまう人間だ。だから、クボタ 球で生まれ変わる人ではない。別な惑星 よ、こうすればよいのだ」と言って彼は 「あんたはこの生涯を終えたら、もう地 ―私自身は今後どうすればよいか?

―私がこの生涯を終える時期はいつか?

また黒い雲で覆われてきたので、思った

で車を停めて、一同は外へ出た。脊空が

**遠な事実を含んでいることは読者にも充** かしアダムスキー問題が想像を絶した深 残念ながら現時点では公開できない。し 他にも重大な情報を与えてくれたが、

店内の白人客たちはさほど気にしない様 体がこんな所に来るのは珍事だろうが、 飲んだりして喉をうるおす。日本人の団 しようということになり、全員で飲物を する町である。ここのレストランで休憩 到着した。砂漠の中の集落という感じの 車はやがてパームデザートという町に

彼の金髪と美貌が青空をバックに浮き上 れながら挨拶をする。私よりも背の高い レンをあらためて紹介した。グレンも照 かを広場に皆さんに集まってもらい、グ 少憩の後、暑い日ざしの照りつけるな

州パーカーダム寄り十・二マイルの地点 についただけである。 ドが一軒と数軒の小屋みたいなものが眼 の名かと思っていたら、家らしいものは である。デザートセンターというのは町 地点は、デザートセンターからアリゾナ **替うと、アダムスキーがコンタクトした** 通過した(六頁のバック写真)。 正 確に ザートセンターという概識のある地域を ほとんどなく、わずかにガソリンスタン 「ここだ」というステックリング氏の声 また車に乗り込んだ一同は、やがてデ

「それはわからないよ」と言って彼は笑

分にご理解頂けると思う。

たら、暑さでやられてしまうだろう。 **幸いした。隠れ場所のない、こんなだだ** ほど暑くはない。これは私たちにとって っぴろい場所で強烈な日光の直射を受け

するので、それを皆さんに伝える。 ブの中に絶対に足を踏み入れるなと注意 **らないが、ヘビやサソリがいるから、ヤ** あとに従った。約一キロ近く歩かねばな 一同は砂漠をぞろぞろと歩いてス氏の

入って行く。 川の跡を越えたりして次第に丘陵地帯へ 茂みがある。幅二メートルほどの乾いた な石ころがごろごろと転がった歩きにく カラの砂漠みたいな砂粉ではなく、小さ い不毛地帯で、あちこちに灌木の小さな ここは砂漠といってもエジプトのサッ

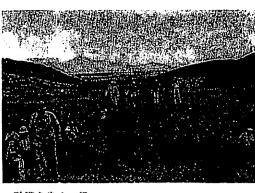
でグレン君を紹介したあと、デザートセ ンターでは円盤が出現しないとホワイテ パームデザートを出発する直前、広場



年十一月二十日、ここでジョージ・アダ

まれている。円盤の絵の下に、一九五二

ムスキーが別な世界から来た人間と会っ



●砂漠を歩く一行

んは関心があるようだ。しない。むしろめったに来られない劇的とない。むしろめったに来られない劇的とない。むしろめったに来られない劇的なので、もうだれも空を見上げようとは

約二十分歩いてから前方に高さ十数メートルの岩丘が見えて来ると、先頭のスートルの岩丘が見えて来ると、先頭のスラックリング氏がそれを登り始めた。一時も続いて登る。おや、こんな高地でコラックリング氏がそれを登り始めた。一時も続いて登る。おや、こんな高地でコラックリング氏がそれを登り始めた。一時も続いて登る。おや、こんな高地でコートルの岩丘が見えて来ると、先頭のスートルの岩丘が見えて来ると、先頭のスートルの岩丘が長れてから前方に高さ十数メートルの岩丘が長れている前方に高さ十数メートルの岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘が大きの地の岩丘に高されていた。

ばかりの木製の配念碑が岩の中に打ち込ミリ映画で見覚えのある高さ三十センチ岩丘を登りきった頂上に、あった。8で財がった。

も歩み寄って、眼下に見える砂上でコン らオーソンが歩いて来て、アダムスキー 飛んでくる円盤を撮影したという。その 川の上空を超低空で岩丘を迂回しながら がある。そして今来た方向の彼方に小高 り、その手前に幅五メートルほどの砂地 幅二メートルばかりの干上がった川があ 原であるという。見おろすと、たしかに ぐ下を流れていた川の跡のこちら側の砂 たという意味の英文が記されている。 タクトしたのである(下図を参照)。 て、その背後に羞陸した。そしてそこか 後円盤は馬の鞍状の丘の方へ飛んで行っ 丘の上に六インチ反射望遠鏡をすえて、 い丘があり、アダムスキーは最初にこの トの場所はこの岩丘上ではなく、山のす ス氏の説明によると、実際のコンタク

コンタクト現場付近図

0

記念碑

岩 山

卜地点

//// 急斜面

タク

円盤の進路

円盤着陸地点

(0

ィラン レディアン 井戸の跡<sup>ノ</sup>

川の跡

ス氏によれば一九五二年当時に比べて、方の砂地の地盤が弱いためだとのことで岩丘の頂上に記念碑を立てたのは、下



私たちは記念碑の前で簡単なコンタク程度変化しているのだ。 でしまったのである。だから地形はあるているという。多年の流水で洗い流され現在は砂原の標高が三メートルも低下し

喜びした。カメラの放列からシャッター8×21)。ス氏はすぐに包みを開いて 大品質のニコン双眼鏡である(軽量タイプ品質のニコン双眼鏡である(軽量タイプリング氏が向かい合って、スペース・プリング氏が向かい合って、スペース・プリング氏が向かい合って、スペース・プリング氏が向かい合って、スペース・プリング氏が向かい合って、スペース・プリング氏が向かい合って、スペース・プリング氏が向かい合うととにした。私とステックト式典を行うことにした。私とステックト式典を行うことにした。私とステックト式典を行うことにした。

音がひとしきり響きわたる。

# 五千機の宇宙船が出現ノ

が水をまいたのだとス氏が話す。こんなが水をまいたのだとス氏が話す。こんないではなく、表面に小さな石が無数に転がではなく、表面に小さな石が無数に転がではなく、表面に小さなではないかられども、据り返せば下からキッでいるけれども、据り返せば下からキッで、足跡がつきやすいようにオーンタートの現場へ降りて行った。全くの砂地クトの現場へ降りて行った。全くの砂地クトの現場へ降りて行った。全くの砂地クトの現場へ降りに対しています。

これ以上は言えない。思わせぶりな掛き方かもしれないが、どに感じさせる場所はない。

●コンタクト式典

を経た二十世紀のいま、再度、なつかし

い『故郷』を訪れた人が何人かこのグル

ここで一同の記念写真を撮影後、私はつく。まだ水分はあるらしい。をしっかりと押しつければ、クツの跡がをしっかりと押しつければ、クツの跡がことは初耳だ。しかし現在の砂地でも足

つく。まだ水分はあるらしい。 つく。まだ水分はあるらしい。 ここで一同の記念写真を撮影後、私はここで一月の記念写真を撮影後、私はここで一月の記念写真を撮影後、私はってきない出して液情で体が爆発しそうになる。そして二千年後にまたここでそれに関連した大事件が発生したのであれに関連した大事件が発生したのであれた関連した大事件が発生したのであれた関連した大事件が発生したのであれた関連した大事件が発生したのであれた関連した大事件が発生したのである出ては、非一実なのだが、一般で伝えられている歴史というものの曖昧さをここほこでである。

**場所なのです」としか説明のしようはなす。二千年前のある大事件と関連のあるす。二千年前のある大事件と関連のある** 

「らそここ」かしてノディアノドトと氏が置う。 川の向かい側の丘の上を指さして、

「あそこにむかしインディアンが水を取るために掘った井戸の跡があります」るために掘った井戸の跡があります」を全身の血潮が逆流する。宇宙の法則をも全身の血潮が逆流する。宇宙の法則をも全身の血潮が逆流する。

と会見したのではなく、もっとはるかに然に円盤写真を撮影したり偶然に金星人いているのだろうか。

「となっているのだろうか。

記憶を呼び起こしているだろうか。気づいているのだろうか。



●砂を採取する

### ■コンタクト地方にて、前別士上リミ人日がステックリング氏 その士は祭子



で、すべてが偶然に発生したからこそ、これら当日は米空軍機が上空を旋回してコンタクトが行われることが宇宙人にでコンタクトが行われることが宇宙人にでコンタクトが行われることが宇宙人とでコンタクトが行われたとき、上空に五千機のなり下が行われたとき、上空に五千機のタクトが行われたとき、上空に五千機のタクトが行われたとき、上空に五千機のタクトが行われたとき、上空に五千機のメクトが行われたとき、上空に五千機のメクトが行われたとき、上空に五千機のメクトが行われたとき、上空に五千機のメクトが行われたとき、上空に五千機のメクトが行われたとき、上空に五千機のメクトが行われたとき、上空に五千機のよりによりに、これも驚くべき話である。

一女性に話しかけると、涙が頬を伝わっパスの方へ帰る途中、かたわらにいたバスの方へ帰る途中、かたわらにいたいディアンがお茶の薬に用いたという灌ンディアンがお茶の薬に用いたという灌

いんです」を見たら、なぜか涙が溢れてしようがな「インディアンが掘ったという井戸の跡「どうしたのですか?」

い。涼しくてよかった。これも天の恵みい。涼しくてよかった。これも天の恵なはながっているけれども雨が降る気配はないがっているけれども雨が降る気配はないがっているけれども雨が降る気配はていたバスに分乗した。到着してから約一時たバスに分乗した。到着してから約一時たバスに分乗した。到着してから約一時にバスに分乗した。到着している時に参加して、この地へこしたのか。旅行に参加して、この地へこしたのがある。

へ向かった。 
 本は元の方向へ快走し、三時頃にイン 
 本は元の方向へ快走し、三時頃にイン 
 本は元の方向へ快走し、三時頃にイン 
 本は元の方向へ快走し、三時頃にイン

私は何度もつぶやいた。 またも果てしない大平原が展開する。 「これがアメリカだ!」 西部開拓時代の幻ディアンの喚声――、西部開拓時代の幻ディアンの喚声――、西部開拓時代の幻がカメラのファインダーの中に浮かび 上がってくるような錯覚におそわれる。 またも果てしない大平原が展開する。

# ルースなホテルの管理

本人の団体が多数来ていた。

本人の団体が多数来ていた。

な方ぶりに油っこい料理で満腹感を起こして、食傷気味になる。異国のこうしたして、食傷気味になる。異国のこうしたいが、ないが、ないが、のできな中華料

入ると、なんだか様子がおかしい。人間入ると、なんだか様子がおかしい。人間でに開いた。やれ安心とばかりまずはすぐに開いた。やれ安心とばかりまずはすぐに開いた。やれ安心とばかりまずはすぐに開いた。やれ安心とばかりませい、かなり離れたW一五〇二室へ行くと今度はすぐに開いた。やれ安心とばかりまずはよりにも開かない。調べてみると、加へ投宿する。私のキイは一五〇二とないへ投宿する。私のギイは一五〇二とないのでは、再度ヒルトンホテ人のと、なんだか様子がおかしい。人間入ると、なんだか様子がおかしい。人間入ると、なんだか様子がおかしい。人間入ると、なんだか様子がおかしい。人間

でまないい。 ある。女物の靴まできちんとおいてある てあり、しかも日本人の女の名が記してばになんとスーツケースが一個ずつおいばになんとスーツケースが一個でつおいだ。ふと見ると、ツインの各ペッドのそがいるというフィーリングが 起こる のがいるというフィーリングが 起こる の

際いて部屋をとび出た私はすぐピンと きた。この女性たちが外出する際にフロ さられないルースなやり方だ。これはア えられないルースなやり方だ。これはア えられないルースなやり方だ。これはア ないるためである。生活程度の低い彼ら は人件投が安いのでホテル業界で大量に は人件投が安いのでホテルッ をそれらしい従業員がいて、カギのこと もそれらしい従業員がいて、カギのこと もそれらしい従業員がいて、カギのこと でクレームをつけると、謝りもせずにS のキイをボンと渡してくれた。

いた。
こうしたケースがあったと後になって聞たのかもしれない。他の女性の部屋でもために、わざとベッドの用意をしなかっ

るという。激励してから電話を切り、急 廊のオーナーと交渉することになってい ろう、と語り合う。氏はいまファインア まで眠れなかった。 ートの個展をニューヨークで開くべく画 れは良き結果が生じるための前提なのだ き物事がダメになったように見えてもそ り良いようにしかならないのだ。いっと りして苦汁をなめたけれども、今の奥さ 前、私が仲介した別な結婚話がこわれた まずはめでたし、などと話す。氏は以 まもなく第二世が誕生しそうだという。 四日市出身の水谷友紀さんと結婚され、 リカ商業美術界で名を成した成功者であ あり、渡米十年近く大奮闘の末今はアメ P会員で、非常に熱心なア哲学実践家で て、夜中の三時に眼が覚めて以来、朝方 に疲労が出てベッドに横たわり、熟睡し んは最高の案晴らしい女性らしい。やは る。昨年七月に日本GAP会員で三重県 い声が響いてきた。氏は古くからのGA 夫氏に長距離電話をかけたら、なつかし 十一時頃、ニューコーク在住の宮内温

# 太陽と情熱の国メキシコへ

々をすごすからだろう。
うな気がする。あまりにめまぐるしい日数日しかたたないのに、一カ月もいたよ数日しかにないのに、一カ月もいたよ

七時に起きると、気分がわるい。毛布

顔もせずに出て行った。 チップをもらう

アリナミンA25を飲む。 ンゴールド』を多量に飲み、一時間後に とまっている。深海ザメエキスの『マリ た。外気は低いとみえて、室内の冷房は るべく横になることにして朝食 はやめ な所で病気になったら大変だと思い、な ったが、今朝は微熱もあるようだ。こん ビスタに着いた頃から体調はすぐれなか かけて寝ただけだから風邪をひいたらし というよりも薄い布みたいなものを一枚 い。喉が痛くて、しきりにセキが出る。

りこれを多量に飲んだ結果ではないかと ったにちがいない。 た健康食品を頂いたが、これも効果があ 思う。井口君からはニンニクを主体にし 風邪が治って体調が快復したのも、やは 効性があるので、以後の旅行中、急速に ビンを一個挑行したのである。これは速 ンゴールド』のことで、旅行に際して小 われる特殊な健康食品とは、この『マリ 酔わない、ガンでも白血病でも治るとい 念』の中で述べた、いくら酒を飲んでも 本誌先号の拙記事『科学と人間愛と信

の常食)の味、苦笑いしたくなるほどの モロコシの粉を練って焼いたメキシコ人 底なしの陽気さ、マリアッチの奏でる明 強烈な酒)の匂い、生臭いタコス(トウ テキーラ(竜舌闌の根を蒸溜して作った 人とインディオとの混血)の美人、強い るい民族音楽、メスティーソ(スペイン のでエキサイトしてくる。強烈な太陽、 キシコは私にとって非常に魅力ある国か 行くのだ。今度で二度目の訪問だが、メ して空港へ向かう、これからメキシコへ ヒルトンホテルをパスで十一時に出発

> 私はこの国に限りない愛労を感じるので コ人だったのではないかと思われるほど る大いなる親日感――。過去世でメキシ だらしなさ、そして日本人を兄弟分とみ

心配させる、大酒を飲んで暴れる、添乗 ぐずぐず不平を目り、行方不明になって かぬ。集合時間にいつまでも集まらぬ、 を張った。他の日本人旅行団はこうはゆ る。GAPは違うんだ、と私はひとり胸 物の集積等にも全くミスがないからであ たということだった。整然と行動し、荷 ガイドさん方はわが旅行団を激賞してい やくのを耳にした。あとで田中氏から聞 ープはしっかりしているなあ」と、つぶ がスーツケースを点検して、「このグル いたところによると、ロサンジェルスの バスが出発するときにガイドの上川氏



くという。 ような団体が多いらしい。田中氏の話に負やガイドをバカにしてかかる、という がまま放題な人間の集まりに全く手を焼 営者から成る海外旅行団で、無作法でわ よると、最もタチが悪いのは中小企業経

で、話をもどそう。 ま、そんな人間は我々に関係はないの

とはなく快適な飛行を続ける。 より小型のB七二七だが、全然揺れるこ れて二時十五分に離陸した。ジャンボ機 □航空九○一便に乗り、予定より少し遅 ちに一行は空港に着いた。ここでメキシ についてバス中で上川氏が脱明されるら らしさや、カリフォルニア州の産業など ロサンジェルスのフリーウェーのすば

君は越崎さんをつれて話していた。 崎さんに頼んだらどうかと甘ったら、 来た。左後方に座っている黒人がそれら しい。私はカゼ気味でセキが出るから越 てくれと大桑光順君(静岡県)が頼みに いるので、話しかけたいから通訳をやっ 機内に走り幅飛びの世界記録保持者が 用

お願いした。群馬県出身の山口氏で、高 は大人数なので、もう一人ガイドさんを とはないという大ベテランである。今回 母国語同様、メキシコに関して知らぬこ マヤ考古学専攻の学徒で、スペイン語は 掛いたのでご承知の人も多いと思うが、 る。この方のことは本誌62号の旅行記で 話になった現地在住のガイド金子氏であ **待合室へ出て行ったら、なつかしい顔が** イの一番にイミグレーションを通過して 符っていた。 一昨年のメキシコ旅行で世 夕方六時半頃にメキシコ空港へ着くや

とスペイン語が得意らしい。 という、これまたペテランである。英語 メキシコにとり憑かれてガイドになった 校卒後、世界中を放浪して歩き、最後は

男たちが合唱しながら愉快そうに演奏し 輪をかけているのが、店内で演奏してい ディアンハープ、ギター数挺で編成した る五人組の民族音楽の楽団である。イン がみなぎり、騒然たる雰囲気だ。これに 客でごった返し、メキシコ特有の陽気さ ド(思い出の館)である。店内は大勢の ので、夏でも涼しく、夜は肌寒い。 の大都市は標高二千二百メートルもある れの市内をまずレストランに向から。こ た。その名はフォンダ・デ・レクェル パスは市内の大きなレストランに着い 七時三十分にバスは空港を出て、夕暮

ている。あまりうまくはないが、メキシ

本で、これだ、これだ! 私は小躍りしてる。これだ、これだ! 私は小躍りしてなっていったに演出を考させれば雰囲気は最高だろう。最初の典させれば雰囲気は最高だろう。最初の典させれば雰囲気は最高だろう。最初の典させれば雰囲気は最高だろう。最初ののまで待ってくれるようにと頼んだ。 せんしんしんしん は 東知した。

落ち着いたものだ。ちな日本人とはまるきり人種が違うからか、そこはのんびりしたお国柄、せっかかそろわない。人手不足もあるのだろうかところが食事は出てもワインがなかな

マリファナ ケ フマールポルケ レ ファルタジャノ プェデ カミナールラ・クカラチャ

が、あとで山口氏の説明によると、兵士当時の兵士を歌ったものだと思っていた日本では全く知られていない。独立戦争あまりにも有名な三拍子のこの曲は、



楽団のはなやかな演奏

この歌が作られたという。ち、クカラチャ(ゴキブリ)と呼ばれてら、クカラチャ(ゴキブリ)と呼ばれて少く姿がゴキブリに似ているところかと共に従軍した婦人たちがナベを背負っ

受けてくださった。有難い。

さて、宴会も音楽がランチョ・グラン

に計画していた。同君はこころよく引きスライドのBGMに使用しようと、すでステレオ録音をやるように額み、これを

所な話になるがメキシコ、グァテマラ をレストラン等で見かけると、この曲と キレストラン等で見かけると、この曲と キレストラン等で見かけると、この曲と たが、クカラチャはワルツ調以外にルン たが、クカラチャはワルツ調以外にルン たが、クカラチャはワルツ調以外にルン たが、クカラチャはアルツ調以外にルン たが、クカラチャはアルツ調以外にルン たが、クカラチャはアルツ調以外にルン たが、クカラチャはアルツ調以外にルン たがこの は一昨年メキシコ、グァテマラ がで聴いた三人組の演奏だろう。これは の場高の名演は一昨年メキシコ、グァテマラ

が何人かいて、そのうちの菊地喜之君に今度はテーブレコーダーを携行した人

目をつむってニタッと笑った。おまえだで、そこへおいてくれと言うと、男は片

キズだらけの浅黒い顔をした五十年輩のたびに私が大声で曲名をどなると、神手と大歓声がわき起こる。宴会も熱気をおびて騒然とし、酒が足りないとしてワイルを入々と取り寄せた。メキシコのワインを次々と取り寄せた。メキシコのワインを次々と取り寄せた。メキシコのワインを次々と取り寄せた。メキシコのフィンを次々と取りませた。

太ったオヤジがワインを持っ て 来 た の

演奏が終わって拍手大喝采

出の館の愉快な夕食会

● 思いい。こうしたユーモラスな仕草もメキしい。こうしたユーモラスな仕草もメキシュ人ならではで、体が跃えてくる。ソースをたっぷりかけた魚の料理も実においしい。にぎやかな楽団の演奏が終わって、金子氏にチップの額を聞くと、十三ドルほどやってくれと言う。金を渡すとドルほどやってくれと言う。金を渡すと後らは喜んで去って行き、階下でまた演奏を始めた。

愉快な、案晴らしい夕食会が終わってから、まず大洗濯をする。喉を痛めってから、まず大洗濯をする。喉を痛めってから、まず大洗濯をする。喉を痛めってから、まず大洗濯をする。喉を痛めってから、まず大洗濯をする。喉を痛めってから、まず大洗濯をする。喉を痛めたので井口君がウガイ薬と、例のニンニのあと睡眠薬を飲んで寝たら、ぐっすりと眠り込んだ。

# テオティワカンの大遺跡

翌十五日はメキシコ市内見学と、テオ翌十五日はメキシコ市内見学と、テオコンの大ピラミッドへ行く日である。一昨年に来ているので、初回ほどのよっで出発し、まず憲法広場へ行く。コバスで出発し、まず憲法広場へ行く。コバスで出発し、まず憲法広場へ行く日である。一昨年に来ているので、初回ほどのおの大ピラミッドへ行く日である。

以下は車中での山口氏の説明。先年カリテは車中での山口氏の説明。先年カルは冷淡であった。石油をアメリカに搾取されると思ったらしい。アメリカにやるぐらいなら日本へやるほうがよったやるぐらいなら日本へやるほうがよったとに、という声が強かったという。そましだ、という声が強かったという。そましだ、という声が強かったという。そましだ、という声が強かったという。そましだ、という声が強かったという。それほどに親日的なのである。こんないいれほどに親日的なのである。こんないいまでは東中での山口氏の説明。先年カリカなさすぎるように思う。

号のメキシコ紀行で述べたので省略すると、十一時にバスはメキシコ市からなて、十一時にバスはメキシコ市からさて、十一時にバスはメキシコ市からさて、十一時にバスはメキシコ市からさて、十一時にバスはメキシコ市から

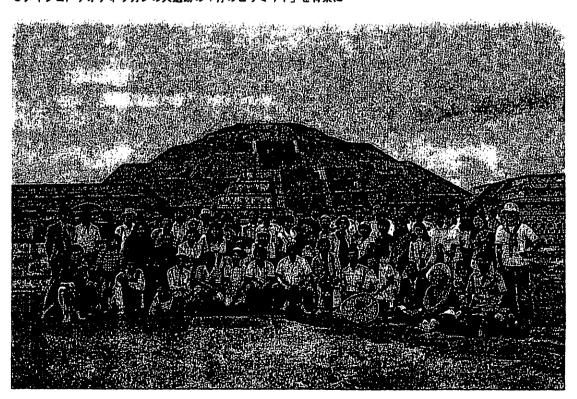
が、古代マヤの遺跡は神秘と腱に包まれが、古代マヤの遺跡に多大の影響を与えたと古代マヤの遺跡に多大の影響を与えたと古代マヤの遺跡に多大の影響を与えたというテオティワカンの巨大なピラミッドを建設したのはいかなる種族なのか?を建設したのはいかなる種族なのか?などつの手がかりはある。それはジェームズ・チャーチワードのムー大陸に関ームズ・チャーチワードのムー大陸に関ームズ・チャーチワードのムー大陸に関ームズ・チャーチワードのムー大陸に関ームズ・チャーチワードのムー大陸に関ーなど、大陸御房から出ているので、参が数点、大陸御房から出ているので、参が数点、大陸御房から出ているので、参照されるとよいだろう。

ッドへ登ろうということにした。登らなかったので、今回は両方のピラミなすこの大構築物には一昨年来たときに見える母大の太陽のピラミッドと双璧をで、まず月のピラミッドへ行く。右手には物館に約三十分いたあと、再度バス



●ケツァルコアトルを見る

### ●メキシコ、テオティワカンの大遺跡の「月のピラミッド」を背景に



私のカメラを見て「マミーヤ」と叫ぶ。 本製カメラぐらいのものだろう。 外へ出て大威張りで持って歩けるのは日 カメラのことは後述するが、日本人が海 と降り出した。通りかかった白人二人が し離れた位置で太陽のピラミッドを扱影 てきた。私は古代の神官の住居跡から少 ドへ移動して、その前で記念写真をとる していたが、ついに小雨がポツンポツン 予定だったが、空の雲行きが怪しくなっ 忿写真をとる。そのあと太陽のピラミッ まず全員が月のピラミッドを背景に記

り様子が変わっているらしい。 ステカが発見して"太陽"だの"月"だ ずれた形にしてしまった。したがってア 前での記念扱影は中止して後方広場のパ ックな名をつけた当時のものとは、かな 考古学者が修復する際、原型をかなりは かっている。この大ピラミッドは後世に 上まで登っているので、様子は大体にわ はおどろいた。私は一昨年"太陽"の頂 短時間内に"月』と"太陽』の両ピラミ ス乗り場の方へ行く。 \*月\* の前で扱影 ッドに登ってきたと数名の人が割うのに してよかったと胸をなでおろした。この 雨が次第にましてきたので"太陽"の "死者の大通り"などとロマンティ

> 売っているから入手できるが、現地の価 京の有名デパートの洋酒売場で輸入品を しく飲める。ついでながらテキーラは東 を混ぜたもので、これならだれでもおい タというのはテキーラにレモンジュース し、朝四時半に限が覚めた。マルガリー ータを飲む。これはこたえて、夜は熟睡 へ引き返し、ここでテキーラとマルガリ と、ここも大音響。仕方なく階段のパー なくやめたので、階下の別なパーへ入る へ聴きに来るほどだという。しかし間も ドということで、他のホテルの客もここ が、これは素晴らしい。市内の一流パン はりメキシコの民族音楽を合唱していた 段に赤い服を着た十人の楽団がいて、や

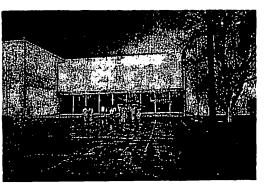
最後の楽園グァテマラへ

で食事をとった。魚料理だが、これもう て二時半に市内のノルマンディー料理店 バスはメキシコ市へ引き返した。そし

土品を集めた大建築物で、ロンドンの大 ステカ、ミステカその他の種族の遺跡出 へ行く。これは古代マヤ、トルテカ、ア 約一時間後の三時半から人類学博物館

> 多種類あると、かえって買う 気が しな 分七十一ペソ(七百十円)でまあまあと のタコスは油の匂いが生臭くない。一人 コスをサカナにしてビールを飲む。ここ になり、小さなレストランに入って、タ も一昨年来た場所だが、品数が少ない。 と、あるわあるわ、民芸品の山だ。こう キシコは民芸品の宝庫だが、ここへ入る になっている大きな土産物店へ寄る。メ 巡してから、市へ帰る途中、マーケット 志十名ばかりで食事に出ようということ い。小物を少し購入する。そのあと日本 必世界有数の大博物館である。館内を一 英、パリのルーブル、カイロの国立と並 人経営のオパールの店へ立ち寄る。ここ ホテルへ帰ったのは八時頃だった。有

いうところ。結構、腹いっぱいになる。 ホテルへ帰ってから山木君がもっと飲



キシコ市の人類学博物館へ

出発した。楽しかったメキシコとおさら ばして、今日はいよいよ最後の訪問国た るグァテマラに入るのだ。 空港に避いてからメキシコ航空B七二 十六日の早朝、六時に全員でホテルを

とになると思えば、面白くはない。 の発着時間はあてにならぬ。これでまた 遅れて九時三十分となる。どうも飛行機 くて、この調子ではグァテマラで水泳な 七の二〇七便で八時十五分出発の予定が クァテマラ市内観光の時間が削られるこ 機内では当初微熱があり、気分がわる

> 食欲も出て機内食をおいしく平らげた。 選バス二台に分乗して、まず考古学博物 どうしたわけか次第に調子がよくなり、 どもってのほかだと思っていたところ、 十一時十五分にグァテマラ空港者。早

広いバーになっている正面階段の踊り場

へ行ってみると満席で座れない。この階

くも大音響のディスコなので、すぐ出て みたいというので、ホテル内のパーへ行

暑くてかなわぬというほどでもない。 されるのをひどく恥ずかしがるのだ。イ ない国で、人々が実に純朴であることが する。私の乗ったバスは早く館へ着いた カメラを向けるたびにわかってきた。写 影する。ここはメキシコよりも俗化され 熱帯ながら海抜千五百メートルあるので 正面玄関の石段の所でたむろして待つ。 のに他の一台がなかなか来ない。一同は どに繁華ではなく、ひなびた風景が展開 館へ行く。 さすがに市内はメキシコ市ほ ひまつぶしに付近をぶらつきながら扱

ンディオはスペイン語を母国語とするか



七時より田中氏、その他数名の方々と

る。

私が属する第二グループはどうした

二時前に市内の中華料理店たる漢宮酒ンティグアへ行ったときに判明した。うな気がする。そしてこのことは後日アうも中米に残された最後の楽園であるよら、みかけはメキシコと似ているが、ど

向けると人々は恥ずかしがる。
本科理は少々怪しい。本物ではなさそうな場所に中華料理店があることは、こんな場所に中華料理店があることは、こんな場所に中華料理店があることは、こんな場所に中華料理店があることなる。ここを出て、まず中央公園へ四時頃、ここを出て、まず中央公園へ四時頃、ここを出て、まず中央公園へのけると人々は恥ずかしがる。ここの中海は一般では、一個で入り、昼食をとる。ここの中海は、一個で入り、昼食をとる。ここの中海は、一個で入り、昼食をとる。ここの中海は、一個で入り、昼食をとる。ここの中海は、一個で入り、昼食をとる。

である。
である。
である。
である。
である。
である。
である。
でのでばに
で、
可作りの
パタンは
大体に
一定してい
で、
可作りの
パタンは
大体に
一定してい

である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 でかしたりまうるさくすすめない。 をいるが、たいしたいのでいるが、たいしたがにない。 をいるが、たいしたがいるが、たいしたがない。 をいるが、たいしたが、たいしたが、たいしたが、たいのでもる。

で、こんな立派な部屋へ泊るのは初めて 大理石で作られている。海外 の ホ テ ル 大理石で作られている。海外 の ホ テ ル には大きな電気スタンドがあって、すで には大きな電気スタンドがあって、すで には大きな電気スタンドがあって、すで には大きな電気スタンドがあって、マ には大きな電気スタンドがあって、マ には大きな電気スタンドがあって、マ

10年では、どともの中では、ど

グァテマラの淑女

「治った!」と感じた。
「治った!」と感じた。

付近のレストランへ夕食をとりに出るもまた気分が悪くなり、悪寒がして、そのうち居ても立ってもいられなくなり、わうち居ても立ってもいられなくなり、わうち居であれて熟睡したが、これがよかっを重に飲んで熟睡したが、これがよかった。朝五時に眼覚めたときは気分爽快でた。朝五時に眼覚めたときは気分爽快で行治った!」と感じた。

話配薬を携行したのは、昨年エジプト を思いたち、田中氏を通じてある病院から入手したのである。 の気音で一睡もできず、烈日のピラミッため、今年の旅行ではぜひ持って行こうため、今年の旅行ではぜひ持って行こうと思いたち、田中氏を通じてある病院から入手したのである。

### 大もての日本製力メラ

員が乗れないので二手に別れ たの で あ早く出発した。ことも一台の飛行機に全を。第一グループは予定通りに飛行機で全。第一グループは予定通りに飛行機でも。第一グループは予定通りに飛行機でも、第一グループは予定通りに飛行機である。また。

●グァテマラ市中央公園にて。 後方の建物は中央政庁

長時間待たされることになった。 わけか飛行機の出発が遅れて、ロビーで

**明したり、ピントグラスをのぞかせたり** 顔付きである。 カメラのメカニズムを説 ているのが不思識でしようがないという 日本で高級カメラがこうまで安く売られ 百ドルだと答えたらびっくりしている。 67を指さすと、価格を聞くので、約七 ちのほうがいいんだと手許のマミヤRB ラッドをどう思うかと尋ねるので、こっ き違えたのでなければ、大変な金額であ ドルもすると貫うので、今度はこちらが そしてフランスではニコンカメラが四千 個じられぬという顔をする。 ハッセルブ る。日本では六~七百ドルだと言うと、 驚いた。八十万円ではないか! 私が叫 ス人はレンズの特性をすぐに理解した。 こんなレンズの存在することも知らない る』という言葉が一般化していないし、 カメラ王国の日本でも『アオリをきかせ ズを見る。不思議がるのも無理はない。 婦三組計六人でティカールの遺跡見学に 人が多いのだ。だが、知的なこのフラン 言い、仲間を呼んで皆で面白そうにレン た。こんなレンズを見るのは初めてだと 来たとのこと。手にはヤシカをさげてい をして見ている。彼はフランス人で、夫 で説明すると、世にも感心したような顔 ったらしい。レンズをシフトさせて英語 のきくPCニッコールレンズに関心を持 た。まずニコンに取りつけていたアオリ 年の白人の男が、珍しそうにのぞき込ん **ぶらさげて空港内を扱影していたら、中** 私がニコンカメラとマミヤRB67を 遠者な英語でいろいろと質問してき



る筆者(左端)

ン、コーヒーの朝食をとった。これでニ トランに入り、いりタマゴ、肉一皿、パ た。そこで山口氏と一緒に空港内のレス 食事をとらなかったので、腹がへってき して握手してから去って行った。 すると大喜びし、非常に嬉しそうな顔を さて飛行機はなかなか出ない。前夜、

ドルだから安い。

なった。氏によると、世界の女で母もよ のミスをはっきり指摘してくれるからよ という。次にアメリカ女。これはこちら 似て恥じらいを見せるし、親日感も強い で、次はドイッ人女性。これは日本人に 話しているうちに少々脱線して女の話に アフリカだけだという。食堂でいろいろ いのはやはり囯薬の関係もあって日本人 した人で、まだ行っていないのは南米と 前述のとおり、山口氏は世界中を放浪

> る。わが国産カメラの世界進出ぶりは、 せたように日本製カメラをぶらさげてい と語る。体験した数は聞きそこねた。 すさまじいものだ。 いとのこと。ユダヤ系の女も捨てがたい している。アメリカ人が多く、申し合わ ロビーへ引き返すと各国人でごった返

# ジャンゲルの謎の大遺跡

皆さんは全く一貫の不平も洩らさなかっ た。讃歎に価する人々と行を共にする幸 た。実に四時間も待たされたわけだが、 結局飛行機が出たのは十一時半であっ

れはまさにユカタン半島の猛烈な熱気そ た。今までしばしばあったことだが、 米たのだ。外へ出ると、すごく暑い。こ ル中の小空港へ着陸した。ティカールへ せた。約一時間の飛行後、機はジャング イレに長時間入って出てこないのだ。 中、大桑君の様子がおかしく なっ て 人でドアーを叩いたりして、やっと出さ 小型のブロベラ機だが安定はよい。 数 機

となり、ジャングルの彼方に別なピラミ

ッド群が首を出している。

今はグランプラサ (中央大広場) が主体 れて、以来ジャングルに埋もれていたの 発により、この大文化センターも放棄さ ○○年までの古典期に分けられるが、九 五〇年までの先古典期、二五〇年から九 を擁する大宗教都市であったというが、 往時約九平方キロの面積に一万人の人口 を後世発掘したマヤ最大の遺跡である。 ○○年代には例の有名なマヤの謎の大慈 ティカールは紀元前六〇〇年から後二

### 行きの飛行機に乗る



**語学の才のある人物なのだろう。** の発音も堂にいったものだった。よほど ない。続いて男は英語で説明したが、そ ど美しい言葉を私はかつて聞いたことは ャングルの奥から出てきたような野性的 な発音に完全に魅了されてしまった。ジ イン語で説明するのを聞いて、その見事 車中で現地のグァテマラ人ガイドがスペ な浅黒い顔をしたこの男のスペイン語は 大広場へ出ると、ある、ある! 小さなバスに乗って大広場へ向から。

斜な石段が高さ六十メートルの上部神殿 びえている。例によっておそろしく急悩 ており、そのむかい側には2号神殿がそ を持つ1号神殿ピラミッドが勇姿を見せ で見覚えのある大ジャガーの神殿の異名

左は1号神殿ピラミッ

続々と登るわが同胞の男女を見て、私も 外に身が軽く勁く。もともと運動神経は クサリにつかまりながら登って行く。案 今度は名誉挽回とばかりに登頂の決意を た人があったので(GAP会員ではない) の急傾斜の石段に登らなかった私を笑っ ウシュマルの『魔法使いのピラミッド』 登りたくなってきた。一昨年メキシコ、 しばらく下から見上げて撮影したあと 山口氏に重いカメラを持ってもらい、

鈍いほうではない。しかしさすがに息切

だ。頂上の神殿内では監視人が座って脘 ッとする。石段が垂直に近く 見えるの するのが精一杯だった。下方を見るとゾ れして、頂上に着いたときは急速に呼吸

りながら登るのである。クサリなどなか 上から垂らしてある鉄のクサリにつかま

わしい石段を平気で登り降りしたのだろ った古代マヤ人は、この絶壁にも似たけ まで続くが、まともには登れないので、

**真でよく見かける図柄はここから狙った** 方から1号神殿を写す。考古学の本の写 を続けて、やっと降りたときはホッとし 心は起こらない。わりとスムーズに下降 **う 貫薬を如実に感じる。だがなぜか恐怖** める。登山は登りよりも下降が危険とい プの人たちが来たので、1号神殿をパッ せる必要のない良好な写真が扱れる。 ら歪みが起こらないので、アオリをきか 真向かいの1号神殿を撮影する。 これな ものらしい。2号神殿の中腹まで登って た。そのあと横の神殿跡へ登り、斜め前 そのうち、折よく金子氏と第一グルー しばらく休んで撮影したあと、降り始



号神殿を降りて行く

### -ルの1号神殿をバックに全員勢ぞろい



とにきめた。 ールでは両グループとも別行動をとるこールでは両グループとも別行動をとるこクに両グループ合同の配念扱影を行った

私たち第二グループはバスに乗って、 私たち第二グループはバスに乗って、 なり。それこそ垂直に近い急傾斜の山腹 おり、それこそ垂直に近い急傾斜の山腹 おり、それこそ垂直に近い急傾斜の山腹 ないと頂上の神殿の基部にたどりつい らやっと頂上の神殿の基部にたどりつい た。五十五歳の私が二十歳代の若い人た た。五十五歳の私が二十歳代の若い人た た。五十五歳の私が二十歳代の若い人た なが、それでも何とかやれたのは何念の たが、それでも何とかかれだろう。 大下と見ばらたと、大を振りている。 及下と見ばらたと、大を振りている。

雄大な景観だ。手に1号と2号とが首を突き出しており閉するジャングルの彼方に3号神酸、右関するジャングルの彼方に3号神酸、右眼下を見おろすと、大海原のように展

刻は三時四十分だ。のジャングル中のレストランへ入る。時急坂を降りて、バスに乗り、空港のそば急坂を降りて、バスに乗り、空港のそば

料理は魚と野菜で、ビールがすごくう

ビンではなく小ビンである。ールは味がよい。ただし日本のように大まい。一体にメキシコやグァテマラのビ

乗り込む。空港ビルというようなものは乗り込む。空港ビルというようなものは地なのだが――へ行ってそのまま機内へ野口さんが終始付き添ってついに帰国する。拝むような格好をしたりして、正常る。拝むような格好をしたりと、正常るまで面倒を見られた。このお二人の高のまではない。これを同室の小島氏や静岡のではない。これを同室の小島氏や静岡のではない。これを同室の小島氏や静岡のではない。よりもジャングル中の広い空港として時間をすごし、五時五分前に空港として時間をすごし、五時五分前に空港としているようなものはが、大乗君の様子がおかしい。軽度の精神大乗君の様子がおかしい。軽度の精神

機体は揺れることもなく、またも一時ない。

●ジャンゲル中のレストラン



佐藤さんとダンス

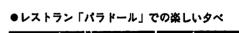
植物が違う。ヤシの木の多い熱帯植物で

ある。ジャングルや大平原が次々と展開

間の快適な飛行を続けて、六時にグァテ 札(米貨ードルと同価)を二枚枕元にお けにメイド宛のチップとして一ケツァル 演奏はさほどでもないが、ローカル色豊 藤和枝さんとダンスをする。 マリンバの がら食事をする。実に楽しい。ここで佐 マラ空港に着いた。ただちにもとのホテ いたのに、その一枚は残してあった! ルがどこにあるだろう。しかも今朝出が たもすでに照明されている。こんなホテ ルの自室へ帰ると、整備された室内はま かで、インディオのグァテマラ人たちは ール』へ行き、マリンパの演奏を聴きな から夜八時に大勢でレストラン『パラド ル・フイエスタへ帰り、ひと風呂あびて 人なつこくて、人悄味に溢れている。 十時頃、一同歩いて引き揚げる。ホテ

### **美しいリキンで保養**

いのだ。緑が多く、その中に白壁の家がり標高千五百メートルあるので暑くはなり標高千五百メートルあるので暑くはなの下澄類だけの身軽な装備で出発した。の下澄類だけの身軽な装備で出発した。の下澄類だけの身軽な



スタイルがまるきり違う。 並ぶ美しい都市である。日本の都市とは

眺めは壮大だ。

さんから一斉に拍手が起こる。こうまで

**逃で泳いでみせると、サイドに並んだ皆** 

テルのロビーに展示してある。中心部は プールになっている。 ち並んだ美しい保養地で、その模型がホ を約十分で渡ってリキンへ着く。ここは グループ、第一グループの頃である。ワ 場へ着いた。ここでフェリーボートでリ 太平洋岸の白亜のホテルの低い建物が立 ニの出そうなジャングルに囲まれた入江 キンの町まで入江を渡るのである。第二 十二時頃、二台のバスはリキンの船着

団体が六十名も来るのはやはり空前絶後 金子氏によると、こんな所へ日本人の



おられた。

ンのメルカ

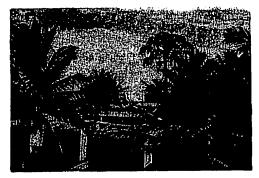
る。 と妙にシラケるが、このリキンにはシラ

ら珍しがられ歓迎されるほうが海外旅行 いというような場所へ行って、現地人か の点、リキンのように日本人はまず来な し、だいいち異国悄緒も薄れてくる。そ リやロンドンのごとき大都市 へ 行っ て 日本人がぞろぞろと行列をなして歩くパ あるのだ。金魚のウンコのように大勢の だろうという。だからこの旅行は価値が もうあまり自慢のタネに なら ない

私は何度も力説した。そして開発途上国 たが、皆さんはよく理解されたようだっ る感覚こそ本当の国際感覚なのだと話し の原始的な風景を見て素晴らしいと感じ の意義があるのだ、という意味のことを た。旅先で日本人の他の団体に出くわす 行く渡し船

が黒い。千葉県内房の海岸に似ている。 なので思いきり泳いだ。私がプールを全 中庭に集合して全員の記念写真を扱影す で昼食をとった。海は波が荒く、 空と潮騒と灼熱の大地だけだ。 てスピードが出ないが、久方ぶりの水泳 で、ブールで泳ぐ。塩水なので体が浮い とない。とない。あるのは熱帯の碧 へ入るも、波が高くて泳ぎに適さないの このあと、一同水着姿になり、まず海 全員は砂浜に面した大きなレストラン 猛烈に暑い。湿度が高いようだ。 砂の色

> らしい。この部屋でも野口氏 や 合 田 さ とで聞いたところによると、ゲルマニウ 頼んで同室の福田氏に渡しておいた。 あ **気分がよくなった。ついでに風邪も治っ** 言っていた。これですっかり男をあげて 冰げるオヤジとは思わなかったらしく、 ん、その他の方々がつききりで滑病して ムやその他の薬品類が続々と寄せられた めに井口君の健康食品を飲ませるように たいしたことはないと思ったが、念のた ったので同君の部屋へのぞきに行った。 **食後、浜村君が発熱したという俯報が入** の頃から激しいスコールが始まった。夕 たらしい。体調はすこぶるよい。 合田みゆきさんなどは、びっくりしたと 夕方は七時半頃に食堂へ行ったが、こ



ンの海岸。バンガローは脱衣場

### -ルサイドにて



### ●レストランでの昼食。爽快な海風が吹く





テル「リキン」の中庭。 猛烈に暑い!

途中、ガソリンスタンドへ寄って給油

国のデパートを渡り歩いて、店内の特設 宇宙哲学に熱心になると金が入らない。 売場で珍しい道具を売る仕事をしている ことでいろいろと話を聞く。氏は日本全 水を飲ませてくれた。うまい。 人で、その体験談は一聴にあたいする。 **車中、若林昭氏(川口市)から商売の** 数人がヤシの実を買ってきて、中の

知らないほどである。

衣裝ではなく、かなり国際化 されて い 晴らしい。母り空の下をインディオの女 **月指して疾走する。気温は二十数度程度** に乗った少年もいる。ただし服装は民族 たちが頭上に大きな物を乗せて歩く。馬 か、快適で、沿道の原始的な熱帯林が緊 たたび入江を渡り、パスでグァテマラ市 翌十九日、朝六時に集合して、船でふ



しさや窮屈さを海外から帰るたびに私は 本の、特に東京の息づまるような気ぜわ 認識させたいとも言う。そうだろう、日 間伸びのした雰囲気を日本の働きパチに \*だ。なるほどと思う。また、メキシコの

九時半頃にホテルへ帰り、就寝した。

インディオの町アンティグア

バランスをとるのがむつかしいという話

儲けようとすれば次元が低くなる。その

ルでのさざめき

た。その高貴な精神に私は讃辞の言葉を も野口氏と小島氏がホテルに残って、浜 合がわるいので残るという。そこでまた 村君は大事をとってホテルで寝ることに で廃墟と化した。以来、中米のポンペイ 創設された町で、一七○○年頃にはメキ のを、事情によりこちらに変更したので **殻後の日で、** なった。加藤登志子さん(東京)も腹具 のアンティグアは元の町とは違うのだ。 として知られるに至ったのである。現在 として繁栄したが、一じ七三年の大地鼷 ショ市、リマに次ぐ中南米三番目の都市 ある。一五四三年にスペイン人によって だ。 チチカステナンゴに行く予定だった 十一時にバスで出発。雨がやんだ。浜 明くる十一日、今日はグァテマラ滞在 大桑の両君を看病することに なっ 古い町アンティグア 行き

オのメルカードへ行く。 民芸品 や 土 産 様式の教会建築で名高い。次にインディ 十二時半頃パスはアンティグアに着い まずメルセー寺院へ行く。パロック

ンティグアのメルカード(市場)

**装君らしい女が地面に座り込んでいる。** つのと同様に、彼も十センターボ(約二 な原稿料が来るのを一日千秋の思いで待 闘は我々のそれと異なるものではあるま な眼付きを見て中止した。彼の生活の苦 をのぞき込んで扱りまくったが男の冷静 私は数メートル離れた正而からRB67 の案晴らしい被写体である(下の写真)。 かな果物を売っているのだ。これは写真 十歳ぐらいの少年もいる。一家族でわず 十円)の果物一個が売れるのを心待ちし い。私がつまらぬ文章を削いて、わずか

はシャッターを切るのをやめ、立ち上が ているのだろう。 ってポケットから一ケツァル札を引っ張 感傷と同情の波が激しく逆巻いて、私

売る。元木氏が一枚買ってくださったの なナベに入れて揚げてから野菜をのせて 練ったものを両手でパタパタと押してセ げている。女の子がトウモロコシの粉を 金をほしがらないし、押し売りもしな を珍しがるが、ここのインディオたちは が目白押しに並び、にぎやかだ。日本人 物、日用雑貨、食料などを売る小さな店 で試食すると、結構おいしい。女は煮え ソベイ状にしたやつを、油の入った大き 顔を合わせると人なつこく微笑する。 によって顔を隠す。きわめて親日的で、 い。非常に紊朴で、カメラを向けると例 広場で中年の女がトルティーリャを掛



パの本場なのだろうか。 演奏をやっている。グァテマラはマリン テラスでは十人ほどの楽団がマリンパの て親切で、非常に親日的である。中庭の イトレスは民族衣装を着ており、きわめ 木造の古めかしいスペイン 風 の 建築 異国情緒湖点だ。ウェイターやウエ

**な建物があり、右方にはカテドラルがあ** 南側に総督の宮殿と呼ばれる石造の大き トによって建設された町で、中央広場の た。ここも典型的なスペイン風レイアウ そのあと一同は市の中央広 場 へ 行っ った。 り出して男に渡したら、微笑して受け取

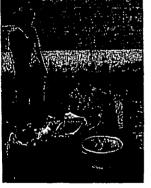
### 被写体の宝庫

の宝邱である。グァテマラ全体がそらだ の食堂へ全員が入る。 ら、そのあと市内のホテル『ポサーダ』 枚扱りコダクロームではどうにもならな コダカラー12フィルムと、二十五本の36 といえるだろう。だが、わずか二十本の このメルカードはどこを見ても被写体 大切にと、わが身に言い聞かせなが 無茶苦茶に写してはいけない、大切

っくり返す。手の皮が飲みたいになって たぎる油の中に手を突っ込んで平気でひ

別な一隅で、三十歳ぐらいのインディ

オの男が立ち、その横に乳飲児を抱いた。



### を向けられて顔をかくす



びえている。 る。広場をへだてて総督の宮殿の真向い の北側正面には市庁の堂々たる建物がそ バン目の通路で区切られてい る の で あ る。ここを中心として町全体が整然とゴ

私はそろそろと近寄って67でシャッタ 美しいメスティーソ(混血)の娘と、恋 **楽晴らしい光景だ。よし、やったるで!** が限についた。白亜の壁をパックにして ちが奇声を発して二人をひやかす。 こだけである。遠くから友人らしい男た 見るのは、ポーランドのワルシャワとこ **うに大声で笑い出した。なんという初々** という風情で手で顔を隠し、恥ずかしそ いたら、二人が気づいて、消え失せたい しようと歩み寄ってピントグラスをのぞ だから案外に気づかれない。もっと接近 ーを切った。上からのぞき込む一眼レフ 人らしい若い男が座って談笑している姿 しさだろう。こんな純愶な若い人たちを この建物の基部に、赤いドレスを着た

ろう。 という はるかに純粋であれて独りも、カメラを向けられて雄恥心を起こす彼らのほうが、はるかに純粋であい。 擬彫されて怒り出すひねくれた文明い。 擬彫されて怒り出すひねくれた文明とうやらここは中米最後の 楽 圏 ら し

と、男は笑う。そばにいた元木氏も大笑 見るのが楽しくてしようがないという顔 タ! (五十センターボ)」 と冗談に 貫 う ぞき込む。のぞき料として「シンクェン と大喜びする。子供たちも寄ってきての 付きだ。ピントグラスをのぞかせてやる ら近寄った。カメラという文明の利器を の67カメラを見てヘラヘラと笑いなが 方へ少し歩くと、中年のインディオが私 を渡すと、嬉しそうに笑う。通廊を南の なしたすきに扱影し、二人に一ケツァル カメラを向けるとまたも恥ずかしがって の子が二人、座って果物を売っている。 あざやかな民族衣装を着た五~六歳の女 ラスを散策した。この通廊にもインディ 二人が笑いながら顔を隠す。一瞬手をは オたちが座り込んで品物を売っている。 私はぶらぶらと歩いてカテドラルのテ



「やったるで!」

手に持ったスペイン語の参考街の例文に くぶらついて、ピザの専門店へ入った。 だというので、十一名で外出し、しばら のホテルへ帰った。グァテマラ最後の夜 はずんだようだ。 郷の人で中学と高校の後輩らしく、 チラチラと限をやりながらしゃべった同 スペイン語の交渉は同君にまかせた。片 で、花を持たせることにして、ここでの えてスペイン語を勉強しているというの ことだった。足立亘宏君(新潟市)と同 本人青年が世界放浪の旅で来ていたとの で知ったのだが、この広場には一人の日 降り出した小雨の中をまた広場へ引き返 に行ったが、アンティグアでの全員記念 して、市庁舎をバックに撮影した。あと 撮影を忘れていたのを思い出し、折から 井口岩は将来、中南米への勇飛にそな 夕方、七時半頃に全員はグァテマラ市

て、全部で四十七ケツァル、一人平均四皿とビール、ワイン等を散々飲み食いし三種類の大きさの皿の最大のものを三君の勇気を讃えたい。

エモノを狙う本人も、だれかに写されて

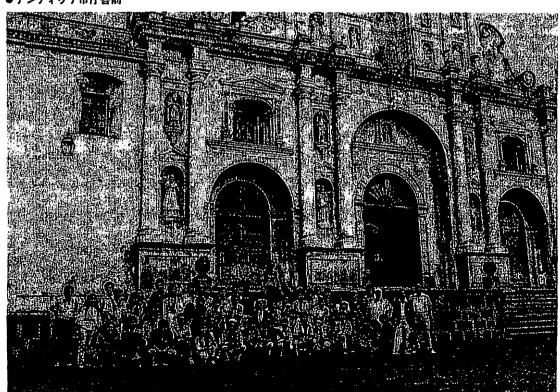
いることに気づかない



● 気づかぬ二人

このあと一同はバスでコーヒー選を見

### ●アンティガア市庁会前



県)、柴田文子さんらと社交ダンス をや ディスコバーへ行き、大音響の音楽と共 いだろうと我優しながら皆さんとつきあ には不向きだが、最後の夜だからまあい に若い人たちが踊る。こういう場所は私 に店を出てホテルへ帰り、今度は三階の い。ここで大いに楽しく談笑し、十一時 ドル少々 (八百门余) だからこ れ は 安 い、越崎裕子さん、菅原恵子さん(千葉 十二時頃自室へ帰って就寝した。

着したのであった。 夜を楽しみ、翌二十一日に二機の飛行機 こで大騒ぎを演じて徹底的にアメリカの で最後のサヨナラパーティーを行い、こ 内を見学後、夜は日本料理店の『川福』 ち、午後ロサンジェルスに着いて再度市 して二十二日に全員無事に成田空港へ帰 に分乗して日本へ向かったのである。そ は翌二十日の朝グァテマラ空港を飛びた こうして楽しい中米の旅を終えた一行

系へと限りない転生により宇宙を流転し

て魂の進化を図りたいものだ。

### × X X

### 付記(二)

出た以外は全く支障なしに素晴らしい旅 すように意識的に努力しておられること ろ皆さん方は心温まる<br />
雰囲気をかもし出 不平不満を訴える人は皆無であり、むし 長たる私の数々の不手際にもかかわらず ので、衷心より感謝する次第である。団 た。これも参加者各位のご協力のたまも を終えて全員無事帰国するこ とが でき の強行軍だったが、一人の軽度な病人が 十二日間(第一グループは十三日間)

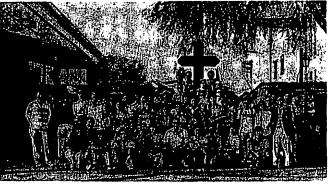
> 的な世話については、再度、心から感謝 島氏と野口氏が示された奉仕精神と献身 であろう。特に大桑君の発病に対して小 を感じた。地球人としては最優秀な人々 おられた。 食事のマナーも皆さん方は立派に守って 鑑となった。第二次説明会でお話しした したい。宇宙哲学を実地に実践されたお 三人の高貴な態度は、私たちのこよなき

陽系から別な太陽系へ、銀河系から銀河 て地球を出でて異星へ転生する。更に太 大きく開眼させ成長させる。 れて異人種や文化に接することは人間を き、次に故国を出て異国を放浪し、やが まず笈を背負い故郷を出でて異郷を歩 海外旅行は楽晴らしい。未知の国を訪

違うのは皮膚の色と言語ぐらいのもので もさほどの相違はないだろう。そして万 袭を帯びているのだ。 る。だから旅行は有益であり、宇宙的意 好的態度に接してこそ 災感する ので あ るのだ。それは異国で多種類の民族の友 生活様式や食物に大差はない。考え方に も人間はみな同じだという事実である。 人が平和を願い、幸福な生活を望んでい 海外へ出て痛感するのはどこへ行って

を期待したい(本号別掲広告を 参照)。 旅』を計画しているので、多数のご参加 回として『アメリカ南米宇宙 考 古 学 の びを感じる。来年も日本GAP企画第二 れるのを聞くと、企画者として望外の喜 の皆さんが眼を輝かせて異口同音に話さ 「旅行に出かけてよかった!」と参加者

公開するので、多数のご出席をお待ちす



●ロサンジェルス発祥地(オルベラ街) で最後の記念撮影

ドセブントラベルのベテラン田中氏が添 色彩あざやかなカラースライドを約四百 元の違う素敵な旅が実現する筈である。 て同行されたい。一般の海外旅行とは次 **乗員として親身の世話をするので安心し** 八郎が団長となり、提携旅行会社ワール 当方企画の海外旅行は毎回主宰者久保田 点、十一月二十三日の日本GAP総会で 数の黒白写真しか掲載できなかったが、 なお都合により、この旅行記中では少

る次第である。

撮影、その他は山木益巳、斎藤一弥、子 類(セルフタイマー使用)と若干は編者 のタイトルバック写真、全員の集合写真 野口敏治の各氏提供> 安遠雄、鈴木一宏、仲間秀樹、熊倉清貴、 <本文記事中に掲載した写真の内、六百

の充実を図ることにした。 をお願いし、公平を期するとともに紙而 名の方々に補遺の意味で感想文のご寄稿 なされても具合が悪いので、同行の十数 点もある。また筆者の一方的な見解とみ 合もあり意を充分に尽くせなくて遺憾な 掛き綴った。加文で恐縮だが、紙数の都 章で淡々と表現するように推敲を重ねて 拝承して、この記事はなるべく平易な文 は避ける方がよいという某氏のご忠告を 作家の紀行文にありがちなキザな文体

必要はなかった。 り勉強しておられたようで意を強くした きるらしく、 私などが通訳で出しゃばる 次第である。簡単な日常英会話は楽にで **語学については同行の忤さん方もかな** 

にそなえて大いに努力したいと思う。 なく、とにかく『慣れ』であるから今後 た。外国語の習得に知能は直接の関係は もかなりあって、案じたほどではなかっ る程度スペイン語を学習してこられた方 口氏に多大のお世話になった。しかしあ いのだが、これはベテランの金子氏と山 ン語国であり、英語はほとんど通用しな ただしメキシコとグアテマラはスペイ

# 回想のアメリカ中米旅行

-思い出を語る人々

# あまりにも案晴らしかった!

しています。
しています。
・会回のアメリカ中米宇宙考古学の旅に今回のアメリカ中米宇宙考古学の旅にも手につかないといえるぐらいボーッとも手につかないといえるぐらいボーッとも手につかないといえるぐらいボーッとも手につかないといえるぐらいボーッとも手につかないといえるぐらいボーッとも手につかないといえるぐらいボーッとを表出されています。

旅行に参加しようと思い立ってから出旅行に参加しようと思い立ってから出旅行に参加しまりた。可も言うことができないはど感激しました。何も言うことができないはど感激しました。もう日本へは帰りたくないという気持とここへ残りたい気持が同時に出てきました。デザートセン持が同時に出てきました。デザートセンキが同時に出てきました。デザートセンキが同時に出てきました。デザートセンキが同時に出てきました。デザートセンキが同時に出てきました。デザートセンキが同時に出てきました。

これほど素晴らしい旅行は今までになとなど、今でも鮮明に思い出されます。カールへ行くのに四時間も待たされたこカールへ行くのに四時間も待たされたこうでは入国したときから起きたいやな気ラでは入国したときから起きたいやな気ラでは入国したときから起きたいやな気ラでは入国したときから起きたいやな気

立ってくるほどです。とにかく言葉ではすいと断貫できます。とにかく言葉せん。そべてを言い尽くすことができません。それだめか、旅行後は非常に悲しくなるったためか、旅行後は非常に悲しくなるったためか、旅行後は非常に悲しくなるいと断貫できます。とにかく言葉ではすいと断貫できます。とにかく言葉ではすいと断貫できます。とにかく言葉ではすいと断貫できます。とにかく言葉ではすいと断貫できます。といかく言葉ではすいと断貫できます。といかく言葉ではすいと断貫できます。という言葉ではすいというにはいいというにない。

きはまた宜しくお願いします。そのとぜひ参加したいと思っています。そのと、次回の旅行は南米まで行くとのこと、

# インディアンの井戸に感動

# 坂野英津子(函館市)

今回初めての海外旅行でしたが、幸い今回初めての海外旅行でしたが、幸いから御礼申し上げます。その上、第一かから御礼申し上げます。その上、第一かの海礼申し上げます。その上、第一かの海礼申し上げます。その上、第一かの海がは一日分余計にアメリカの土を協せな旅を送ることが出来ましたことを協快な旅を送ることが出来ましたととといから御礼申したが、本いちのでは、とても楽しく出すなどをいる。

を探求していた偉大なインディアンの部久保田先生が、かつてこの辺に宇宙哲学のですが、配念のケルンのところからずのですが、配念のケルンのところからずバスから降りた時はそうでもなかった

も満々しくて、素晴らしい体験でした。 も満々しくて、素晴らしい体験でした。 も満々しくて、素晴らしい体験でした。 も満々しくて、素晴らしい体験でした。 をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなフィーリ をうかがっていたというようなでのと話 あの井戸から水を汲んで像大な節のお話 あの井戸から水を汲んで像大な節のお話 あの井戸から水を汲んで像大な節のお話 あの井戸から水を汲んで像大な節のお話 なったというのではなく、過去との関係 ないがあった等の説明をされた時、ふと小 さればいたの井戸を見上げましたら、自然に さればいたの井戸を見上げましたら、自然に さればいたの井戸を見上げましたら、自然に されていたというようなフィーリ なった。

でした。
でした。
をせな気持でした。
でした。

す。とが出来なかったと思われるからでらばわれて、フィーリングで深く把握すらばわれて、フィーリングで深く把握すたならば好奇心で円盤を見ることに目がることが出来なかったと考えました。もし出現したはの時、かえって円盤が出ない

と思います。

# イングリッド夫人に助けられる

### 岡本静江(大阪市)

おゆるし下さいませ。 挨拶もいたしませず失礼いたしました。 放田空港では(帰途)御 旅行中はいろいろお世話に相成り有難

今年は九日夜に風邪をひきまして旅行り年は九日夜に風邪をひきまして、他の皆様に中ずっと持って歩きまして、他の皆様に中ずっと持って歩きよい方ばかりで、ちっとでもがらず、お薬を下さったり席をゆずって下さったり、親切にしていただきました。本当にやさしい気持の良い人達でした。感謝いたしております。

これだけでもうこの旅行に来た甲斐があ

げております。 大阪へ戻りまして早や七日になり、や大阪へ戻りまして早や七日になりました。今度の旅行は大勢なが患が、いろんな事で先生はじめ御病人ののと、いろんな事で先生はじめ御病人のな世話をなさった方々、また田中さんの、や東の中の酸欠がもどりまして早や七日になり、や大阪へ戻りまして早や七日になり、や

またデザートセンターでは身体の状態はかゆく思うとミセスの弟様(注=ホルが最悪で皆様について行けず、ミセスが最悪で皆様について行けず、ミセスが最悪で皆様について行けず、ミセスが最悪で皆様について行けず、ミセスはの心が(テレパシーで)分かってと、私の心が(テレパシーで)分かってと、私の心が(テレパシーで)分かってでれじゃ少し休んで」と先に行かれ、「それじゃ少し休んで」と先に行かれ、「それじゃ少し休んで」と先に行かれ、「それじゃ少し休んで」と先に行かれ、

ら幸甚に存じます。 の節にこの旨よろしく御伝え願えました きは――いいえ今も幸せの感情を胸一杯 と戻って来て下さったり、本当にあのと に持ちつづけております。どうぞ御便り スト氏)が片足の悪いのに「大丈夫か」

びを、また今年も人々の心の美しさに身 ありませんが、GAP会員賭兄姉の人徳 がら先ずは御礼まで。有難うございまし 次も健康で参加させて頂けるよう祈りな も心も洗われる様なすがすがしさを味わ に有難うございました。また来年もその ト旅行)の際も種々未知と感激によろこ にひかれて参加されました) いました。良い旅でございました。本当 昨年の旅行(注=ヨーロッパ・エジプ **(編注=岡本さんはGAP会員では** 

## 忘れじのティカール

む。日ざしが眩しい。女学生が数名見学 バスの到着を待って白亜の建物の前で休 観は似ていないが、どこかしら日本と似 うか、私の記憶にある何処の風景にも外 物していたが、ロスで味わった様な冷た 古学民族博物館を見学、第二グループの 際の第一印象だった。透明な風の中をバ ている。それがグァテマラに降り立った 穴原獎智子(神奈川県) 行った時も人々が私達を物珍しそうに見 かれる。この後中央公園内で記念撮影を に来ていたらしい。案朴で美しく、心引 スに乗り、グァテマラシティへ。途中考 へ。木々の様子だろうか、光のせいだろ 八月十六日、メキシコからグァテマラ

ドアが開いており、仲間の一人が乗務員 反射してキラキラと輝いている。一時間 林の彼方に突然海が開ける。海面に光が 隣席のI氏に迷惑をかけてしまった。密 と知ると、おとなしく座っていられず、 その下が既に密林の渺茫とした広がりだ を限下に飛行を続ける。雲の切れ間に、 さりげなく離陸し、やがて夢に見た風景 を呼びに行くという一幕もあった。機は トが片方ない。しかも難陸直前に後部の する。乗ってみて驚いた。私の座席ベル ない。飛行機が、幸いさほど遅れず出発 お話では『余程の事がないと定刻に飛ば を孕み、ひんやりと心地良い。田中氏の けて飛行場へ。朝の大気はわずかに湿気 キシコの居心地の良さは忘れられない。 さは全く感じず、この点グァテマラ、メ 翌朝は五時半起床。早朝の市街地を抜

裡をかすめる。

うようにバスは走る。開いた窓から木々 する。そのバスはガラスが半分なく、排 本もの大木がしっかり根をおろし、中天 ぬままの神殿は小高い山となって既に幾 く、芝生が一面に生えている。発掘され になっているので、神殿の周 囲 は 美 し の枝が車内に飛び込んでくる。国の公開 う楽しい場面もあった。ガタガタ道を縫 人達が後から押してやっと動き出すとい 見学の途中で動かなくなり、仲間の男の 実験用ハツカネズミの如き心境だった。 **気ガスがすごく、出発毎の数分間まるで** いうことで神殿と神殿の間はパスで移動 数多くの神殿が甦ち並ぶ壮大な都市〟と はマヤ最大の都市で五つの神殿を中心に 思ったより観光客が多い。『ティカール 半の飛行の後、機は小さな平原に着陸。

> てる。人生、時の流れといった音楽が脳 の地で生き、十世紀のある時この地を築 に枝葉を繁らせている。かつて人々がこ

ルをあとに、再び市へと飛ぶ。 を見学して昼食後なごりおしいティカー りの鮮烈な光景に下に降りる気になれな の滑走路が地を分かっている。一瞬ここ 神殿、その奥にはさらに二対の神殿が密 どりつく。思わず目が眩む。一生この光 れに頼って登っていく。やっと頂上にた 階段の中央に鎖がついていてひたすらそ 歩降り始める。この後第四神殿、民族館 い。しかしとうとう鎖を伝わって一歩一 から落ちても悔いはないなと思う。あま は、ただ果てのない樹海。そして一すじ 廻って啞然とした。 そこにあっ た 光 景 林の中に立ち並んでいる。頂上の右手に **景は忘れないだろう。前方には対をなす** る。急勾配でしかも崩れかけた階段だ。 二時間の休みを利用して大 神 殿 に

共に、様々な光景があざやかに甦る。そ アの紫、ハイビスカスの赤、原色の美し 足感。今も目を閉じると、ブーゲンビリ なくなったら本当にグァテマラへ移住し していつかまたグァテマラへ帰りたいと 々とのふれあいをいとおしんだという満 全ては思い出となるであろうそうした人 取ることができた。確かに旅が終われば 実際に自分で体験した感動が 素 晴 ら し り写真で見るのとは違うということだ。 いう思いが心から離れない。日本に住め い機の衣裳を身にまとった女たちの姿と い。多くの人から暖かい思いやりも受け しかし今回の旅で感じたことは、やは

たいと望むのかもしれない。

# すぐれた人々に接することが大切

## 近廢實子(埼玉県)

をはせるたびに胸が震えてきます。 事ができ、とてもうれしく、米国に思い しい事なのか、雷葉ではなく肌で感じる ひとつ、ひとつ……。精神的に発達して すばらしい方々の微笑の数々、しぐさの ていた真っ宵な空と、米国GAP本部の いる方々の側にいる事がどれほどすばら 思い出すのは、砂上に限りなく広がっ

受容的な態度に自分の今迄の汚れた心さ ず心を開き、温かく、常に微笑をたたえた 対する心の持ち方、心がどのような状態 題とすべきは常に、人が自分にどのよう 事よりも、人を見た時自分がどのような す。人の態度を見てあれこれと批判する 願いはピスタを訪れた後も変 わる 事 な 上につながるか計りしれない思いです。 る事は私にとってどれほど自分自身の向 それにふさわしい人々をまのあたりに見 した。本を銃んで頭の中だけですばらし えも包み込んでくれそうで頭が下がりま タの方々の何者をもシャット・アウトせ を終えて強く感じさせられました。ピス にあるかという事ではないかとこの旅行 な接し方をしたかではなく本人の相手に 心で接しているかが大切なのであって問 く、むしろ更にそれは大きくなっていま をみつめてはそう願ってきました。その 机の上に置いてあるビスタの方々の写真 い人々の存在を理解する事よりも実際に \*あの方達のようにやがてはなりたい\*

体験をしたと感謝する次第です。 ろいろな意味において勉強になり、良い **能性が緩慢ながらもやがては来るだろう** す。そのような人々に自分も近づける可 **身近にいる事は私にとって本当に救いで** 繰り返しの日々の中でいつも変わりなく からです。それにしても今回の旅行はい 人を思いやる心を持ち続けている人々が 自分のいたらなさゆえに反省、反省の

ません、嫌味な言葉や不愉快な態度をと なのですけれど私の場合仲々そうはゆき **現してそれがすばらしいものならば最高** が自然だと思うのです。自然に自分を表 **受けました。本当に忘れがたい魅力ある** どの人が個性的でとっても強烈な印象を ってしまい自分自身に疲れます。 に取り繕わずありのままの自分を出す事 人々です。本来私たちはどこにいても変 ツアーでいっしょだった人々のほとん

て接したいと、この旅行を終えて今迄よ においても相手に対して思いやりを持っ 楽においても、ちょっとした表情(心情) 杯楽しみたい。そうしてちょっとした営 それを心に留めて与えられた環境を精一 高い段階を求めて歩むべきで想念観察と て行く時の中にいる限り自然と表現され りも一層強く感じました。 はそのようなことの為にあるのだと思い た自分がすばらしい人間となるよう一日 一日、ひと時ひと時をみつめながらより でも何処にいても何をしていても流れ

四方にはてしなく続く大地には緑の小

田先生があれほど甘っていた英語力を身 につける大切さを痛感致しました。ビス ターは絶対に必要だという事です。久保 感じたと云えば、語学(英語)のマス

> においては)意志の疎通などありません 二、三の単語を知っている程度では(私 う少し笑顔を見たい」などと 思っ ても タの方々に「もう少し近づきたい」「も

彼らをみつめるだけが精一杯でした。 それができない悲しさ、自分の今迄の日 微笑をかわしたらもう少し近づいて! ら英語が話せないという事はとっても残 ら徐々に"触れ合い"を感じるのですか トセンターのあの広大さにその悲しさは 々の甘さがうらめしく思われて遠くから 念な事でした。目が合えば微笑をかわす。 三貫を語り志を告げたい。そう思っても 私の今の段階では言葉で語り合いなが けれども単純がとりえのせいかデザー

がって行き、落ち着いた心なごむ雰囲気 と何かとても懐かしい感じが心の中に広 目的地へ着いて山頂へ登り一望している みてもいいな」という思いがしょした。 を見ながら「ああ、こんな所なら住んで 跡形もなく消えて私の心はあの尖よりも に満たされました。 大きくふくらんだ――。 デザートセンターへ向う途中の道路際

くれているようで私の心はスッパリとこ 色を映して無貫で、両手を広げて迎えて くれる。遠くに連なる山々も緑と淡い茶 さな木々がポツポツと生え、小さな石は コロコロと私の足元で快い音を叫かせて の山間におさまっている。

ように思います。

らしい人々がいる限り日本はまだまだ大

丈夫でしょう。

背い空。数千年の昔に思いをはせ、 らくの間私の回りの時が止まる。 フッと上を見上げれば白い雲の浮かぶ

> る場所には必ず行きなさい!』 その目楽 が何となく私の耳元で聞こえてくる。 \*ああ、この事なんだなー。ここに来て ″自分がどうしても行きたいと思ってい

とあの光景は深く私の心と身体に焼き付 行を終えて帰宅した今でもあの時の感動 いう事がなんとすばらしいことか! 自分の身体がその地に実際に触れると 旅

くれるものと思います。 ても訪れただけのものを私たちに与えて ビスタとデザートセンターは何度訪れ

ステキな旅行を本当にありがとうござ

## 最高の日々をすごした

す。帰りにふと思ったのですが、自分が できましたことに、非常な喜びを感じま て、こんなに母髙の毎日を皆さんと一絹 まったく疑惑、不安、心配というものを まことに有難うございました。私にとっ 仲間秀樹(福知山市) 今年の旅行に参加させて頂きまして、

常に意義深いものでした。 派な方々とお会いできましたことは、 いたしました。そして米GAP本部の立 ダムスキー問題に対する大きな再認識を ズ、デザートセンターと、その訪問はア またGAP本部、パロマー・ガーデン

> をおぼえました。 ちとの出会いがとても印象的で、親近感 グァテマラでは博物館に来ていた子供た キシコ民謡の演奏で生き返った感を受け メキシコでは大好きなマリアッチのメ

ざいました。 労があったと思います。どうも有難うご れるとよいと思います。最後に、私たち の見えない所で久保田先生には大変な苦 毎年このような旅行に多くの方が参加さ とは――。少し予想より上回りました。 旅行がこれほど案晴らしいものになる

### 大成功の日米合同夕食会 GAPの皆さんの素晴らしさと

## 野口敏治(静岡市)

遊い、自分がまったく自然になってゆく 起こしていなかったことです。GAPの 人々の中にいると、一般とは全然波動が ご配慮が並大抵でなかったとお寮ししま に見させて頂きました。このような楽時 楽晴らしさ、特に先生が67号で掛かれた グループの案晴らしさ、会員個人個人の す。いろいろと有難うございました。 さん、現地のガイドの皆さんのご苦労、 あったことは、久保田先生をはじめ田中 もなく無事に帰国でき、しかも大成功で ました。六十名の大部隊が何のトラブル 「人間愛」の美しさというものを十二分 今回の旅行であらためてGAPという 大変緊晴らしい旅行をすることができ

さんの晴れ着姿を見て、現地ガイドの古 興奮も冷めやらぬまま、今夜は待ちに待 ホテルに一度入って着替えて出てくる皆 った日米合同夕食会です。ビスタ市内の ピスタの米GAP本部を訪問し、その

非

身の日本人の方が経営されています。 障したときちょっと立寄った所で東京出 ました。ここは一昨年の旅行でバスが故 谷さんは、これがさきほどのバスの中の ーカントリーキッチンレストランに行き した。全員そろってバスで会場のスージ て皆さんの変身ぶりにびっくりしていま 人達ですかと細い目をめいっぱい丸くし

**做が伝えられ、全員起立し、各自グラス** を片手に、久保川先生の音頭で、GAP 乗員の田中さんの司会でパーティーの開 うに我々も席につきました。 はじめに添 のお姉さんで現在その生まれ 変 わっ た チャウ氏とその夫人(大阪出身のGAP の弟さん、ホワイティング氏の甥のセル グ氏、マーサさん、ステックリング夫人 グ夫妻、エリシア嬢そしてホワイティン りました。一昨年来日したステックリン ら米本部側の皆さん一人一人の紹介があ が通訳されました。そして久保田先生か 田先生が英語で挨拶されこれを田中さん ともいえるようなものでした。次に久保 いました。これは米GAP本部臨時例会 のようで、皆さんその内容に聞き入って それは生命の科学の欝莪を聞いているか なかで宇宙的な大変有意義な話があり、 グ氏から歓迎のご挨拶をいただき、その で唱和しました。つづいてステックリン イ!」と場内が割れんぱかりの大きな声 の発展と旅行の大成功を祝して「カンパ APの皆さん、そしてこの方々を囲むよ されその中央のテーブルの前の方に米G いお客様が一人、かつてアダムスキー氏 会員旧姓馬場さん)と、そして大変珍し 会場内はテーブルが三列に整然と配置

> け出されたそうです。このような繁晴ら 方。この方はアダムスキー氏自身が見つ しい方々にご出席いただきました。

な日米の交流がもたれました。 思いに並んで写真を撮るなど、なごやか 念写真を擬る方や、本部の皆さんと思い らしい歌があり全員陶酔してしまいまし 米本部側を代表して旧姓馬場さんの案暗 子もあり、夕食会は最高に盛り上がり、 あり、数多くの歌が出たり皆さんの手拍 正面に出て行って美声を披露される方も 夜」、「四季の歌」など次々に歌い、また に聞いていただくことになり「おぼろ月 さんのリードで日本の歌を本部の皆さん た。また前に出てエリシア嬢と並んで記 一段落したところで、浜村さん、佐藤

同夕食会は大盛況のうちに、終了しまし 後に久保田先生が大型カメラで全員の記 で、毎日私達を訪問してくださることを が「皆さん方、大変案晴らしい方々なの 閉会の挨拶、つづいてステックリング氏 念写真を扱影され、名残惜しくも日米合 お願いしたいくらいです」と話され、最 予定の時間も近くなり、久保田先生の

い」と、孜々を見守っていたかもしれま しながら、「となりは楽しくやっとるわ かのスペースブラザーズの方々が食事を この日、壁をへだてた隣の部屋で何人

名誉でもあります。この夜の出来事は我 部の皆さん方とともに食事をしながら親 は我々にとって最高の喜びであり、また しく一夕をすごすことができましたこと ステックリング夫妻を始め米GAP本

> でしょう。 々の記憶から永遠に消え去ることはない

食事中でも何度かジーと何かを透視して いたようでした。 ようです。特にホワイティング氏などは い雰囲気で、たいへん愉快にやっている 冷静ですが、それでいていつ見ても楽し つも自分自身を見つめているようで常に 楽しく食事や談話をしている時でも、い 米本部の皆さん方を拝見していますと

視することはできませんが、これからは みつめることが出来るような人間になる 浮かれがちで、なかなか自分自身を客観 ように努力すべきであると強く感じた次 いつでも、どこでも、自分自身の内部を とかく私などはこのような席では心が

## 全身が浄化されるような

フィーリング

本部の方々にお会いできた事は、私にと のアリス・ウェルズさんをはじめとする 山木益巳 (東京) リングさえ感じるのでした。 雰囲気には全身が浄化されてゆくフィー には高貴な波勁がみなぎり、その清浄な ってこの上ない喜びでした。純白の室内 ビスタのGAP本部を訪れて、理事長

確偖を一段と深めたのだった。 したこの日は、アダムスキー師に対する やパロマー天文台の見学をも併せて果た 霧に包まれたパロマー・ガーデンズ跡 またホテルからは自分の過去世を想い

かり、ただただ感激の一日でした。 起こさせるアメリカ開拓時代の絵もみつ

> **容赦なく中米を侵略していったのだ。だ** 間、スペインの植民地だったのだ。悄け 風の建物だ。そのスペイン風のレストラ でスペイン風だ。昼食をとったレストラ 残るものとなるでしょう。 もしれない。 がまっさきにナチの侵略を受け、第二次 から、自由と平和の為に喰ったスペイン ンで過ぎ去った昔をおもう。中米は長い ンは古びた案晴らしい雰囲気のスペイン りますが、この日は私の生涯で最も心に を侵略したスペインのカルマだったのか 大戦に巻き込まれてしまったのは、中米 グァテマラのアンティグアの街はまる 私にとっては毎日が最良最善の日であ (十二月)

さわしい曲はなかった。霧に包まれたパ の頂上に立ったが、この時はこれ以上ふ 生忘れないだろう。 街アンティグア。僕はアンティグアを一 な感情がこみあげてくる。インディオの どうしようもないほどのノスタルジック グアの石畳の道をひとりで歩いていると うたいあげた。 クナーの七番を鳴らしながらピラミッド ラーの交響曲しか聴かなかった。テオテ ルでは、マーラーの三番が深遠な宇宙を ロマー山や、太陽が燦然と輝くティカー ィワカンではテープレコーダーでブルッ スペインの日舎町さながらのアンティ 旅行中はほとんどブルックナーとマー (十九日)

ら、あとは何も残らない」としみじみ語 の夜「僕からアダムスキー哲学を取った り合った事も大きな喜びでした。リキン った仲間氏の言葉に、それぞれの胸中に また会員の方々と哲学問題について語

か? 去来したものは一体何だったのでしょう

を申し上げます。 私などはるかに俗物にすぎませんが、 今回の旅行で会員の方々と接する事ができて、本当に多くの事を学びました。 きて、本当に多くの事を学びました。 さんと久保田先生に、紙上を借りてお礼 さんと久保田先生に、紙上を借りてお礼 ないとない。 を申し上げます。

## 、ヤ文明と宇宙哲学を思う

### 第二 (東京)

光景である。

ついてはマヤ文明古典期のかなり古いもを加した。ジョージ・アダムスキーが金参加した。ジョージ・アダムスキーが金参加した。ジョージ・アダムスキーが金参加した。ジョージ・アダムスキーが金を加した。ジョージ・アダムスキーが金が一トセンター、古代史の謎の一つと云がカれるマヤ文明の遺跡メキシコのテオテわれるマヤ文明の遺跡メキシコのテオテわれるマヤ文明の遺跡メキシコのティカール、どれ一つとって見ても歴史上大きな意味を抱いてあるように思われ期待していたものである。特にティカールの遺跡にある。特にティカールの遺跡にある。

**寺ら台りこのより产生の頁であった。 なが古代文明、特に巨石文化に興味を発掘の部分が多いとされている。** 

綿々と続く歴史の中で複雑に絡み合って つくのであります。 に内在する本質的かつ重要な問題に辿り とを考えて見ると必然的に「宇宙哲学」 し去らねばならなかったのか、と云うこ れるムーやアトランチスが何故海底に没 す。更には、偉大な文明を築いたと云わ いるようにも思われて来たの で あ り ま より壮大なスペースプログラムまでもが くの共通点があることを見出した。また ダムスキーの説く「宇宙哲学」の中に多 チス時代における古代の哲学思想は、ア た。その結果、殴近ではムーやアトラン する数多くの悄報が得られるようになっ ゆく中で、偶然にもこれら古代文明に関 学に触れ、共鳴し、その実践に努力して なり、ムー大陸やアトランチス大陸の実 何か共通する基盤があると考えるように とする数多くの掛籍類に接したが、その そものきっかけであった。その後ジェー 持ち始めたのは中学生の頃であった。 在性を確信するに至ったのであります。 結果、世界各地に散在する古代遺跡には ムズ・チャーチワードの一大研究を始め ー大陸に関する単行本を読んだのがそも このような状況の元でアダムスキー哲

と云われている。そして、かつてこのユニカタンの地域もムーの植民地であったたとしており、マヤ文明が開花した中米ばれ、ここから世界各地に進出して行っ地はムー大陸であって「母なる国」と呼地はムー大陸であって「母なる国」と呼

さて、前置きが少々長くなってしまいって今度の旅行に望んだ訳であります。の成り行きであり、このような背景を持の成り行きであり、このような背景を持ならば尚更その場に立ち、自らの手で触ならば尚更その場に立ち、自らの手で触ならば尚更をの場に立ち、自らの手で触ならば尚更をの場が人類史上極めて重要な聖域カタンの地が人類史上極めて重要な聖域

ましたが次に旅行中印象に残った事柄に

建物が瞼に焼きついています。

建物が瞼に焼きついています。

建物が瞼に焼きついています。

建物が瞼に焼きついています。

建物が瞼に焼きついています。

「荻の中に蛇やサソリがいる」と驚かされたがコンタクト地点付近の小高い丘の上にあるンタクト地点付近の小高い丘の上にあるコンタクトセレモニーが行われ気分を盛り上げた。コンタクトセレモニーが行われ気分を盛り上げた。コンタクト地点に立った時はり上げた。コンタクトセレモニーが行われ気分を盛り上げた。コンタクトセレモーが行われ気分を盛り上げた。コンタクトセレモーが行われ気のでした。コンタクトセレーに対し感が展開した。コンタクト地点に立った時についた。

この場所は以前多くのインディアンが

頭の隅に引っ掛かって離れない。 既ない場所で、単にアダムスキーがコン りない場所で、単にアダムスキーがコン りない場所で、単にアダムスキーがコン りない場所で、単にアダムスキーがコン りない場所で、単にアダムスキーがコン りない場所で、単にアダムスキーがコン りない場所で、単にアダムスキーがコン のの隅に引っ掛かって離れない。

的を一応果たすことが出来た。とうミッドに登る事が出来、ここでの目とラミッドに登る事が出来、ここでの目ものであった。月のピラミッドと太陽の表がは案内書通りのスケールの大きな次の訪問地メキシコのテオティワカン

たってルコアトルの石の彫刻や色彩をあった。これとは対照的にグァテマラのティた。これとは対照的にグァテマラのティた。これとは対照的にグァテマラのティた。これとは対照的にグァテマラのティた。これとは対照的にグァテマラのティカールの遺跡は実に素晴らしく、見ごたえのあるものであった。

溜息がもれた程であった。
溜息がもれた程であった。
電息があれた程である1号、2号神中でもグランプラサにある1号、2号神発掘の部分が随所に見られた事である。
発掘の部分が随所に見られた事である。

したジャングルの上に突き出たこれらの神殿の眺めも欲しいままであった。密生群はもとより、遠方の3号、4号、5号群はもとより、遠方の3号、4号、5号群の影細は他に譲るが、1号神殿の

本を引いた。 本を引いた。 本を引いた。 をを引いた。 をを引いた。 をのと方にある木製の梁に黒ずんだか のであった。 は、 での上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のがの上方にある木製の梁に黒ずんだか のが、1号神殿 になって判明した事であるが、1号神殿 :

解し易いように思われた。 団が今は無きムーへの追慕とムーより受 す為に建設された、と考えた方がより邳 て神官として土着民族を指導し威信を示 け継がれて来た幾許かの技術力とによっ 帝国の流れを汲む民族あるいは少数の集 教的な色彩が強く、遠い昔に沈んだムー 云りよりも神殿の土台と云った感じで宗 これに対してマヤの場合はピラミッドと としての要素があると推定されている。 のに加えて、精神的な意味での修業の場 思想を後世に残すと云った記念碑的なも ー・アトランチス時代の科学および哲学 であろうが、エジプトのピラミッドはム 方かなりの隔たりがあることによるもの 思われた事である。建設された年代が双 のそれとは本質的に異なっているように 建設方法や材料等については、エジプト ばれているものの背景にある思想および ワカンを含めて、マヤのピラミッドと呼 これらの遺跡で感じた事は、テオティ

の方々からも有益な話を聞く事が出来、人達とも打ち解けた話が出来たし、先輩旅行中は普段あまり話が出来なかったに残った事柄について述べて見ました。たが今度の旅行で特に強い印象として心たが今度の旅行で特に強い印象として心

また、 であったと思っております。 東り多い旅であったと思っております。 東り多い旅であったと思っております。 東りを関して細かな所まで面倒をおは団長としての重費を担われた久保田先は団長としての重費を担われた久保田先は団長としての重費を担われた久保田先は団長としての重費を担われた久保田先は団長としての重費を担われた久保田先に、「アメリカ中米宇宙考古学、実り多い旅であったと思っております。

っています。 キー哲学の理解と実践に努力したいと願 精神的向上を計るべく今後もアダムス

## 偉大なファミリーに会えて

合田みゆき(東京)

今回は、皆様と共に旅行に参加させて

ました。

東さ、大変有がとうございました。

「氏の著書に触れました時から、パロマー山や、デザートセンター、ビスタのでものでした。パロマー天文台の見学もでおりました。パロマー天文台の見学もではないとに、パロマー大文台の見学もでした。天体写真が好きだった私には楽しみの一つでした。天体写真がとうございました。

像画を見せて頂き、いつかア氏の生まれいカシの木や物置小屋などがあり、それいカシの木や物置小屋などがあり、それらに触れて来る事が出来て嬉しく思います。GAP本部では、アリス・ウェルズす。GAP本部では、アリス・ウェルズす。GAP本部では、アリス・カンのたと思いました。ア氏の遺品やオーソン氏の片が出来、本当に行って良かったと思いました。アルフトランのパロマー・ガーデンズのレストランのパロマー・ガーデンズのレストランのパロマー・ガーデンズのレストランの

**少た。** 変わられた姿に御会い出来ればと思いま

当に高貴で、素晴らしい偉大なファミリの一緒出来、本当に有がとうございまして染に、皆様の中で食事を共に出来まして楽の一緒出来、本当に有がとうございまして楽の一緒出来、本当に有がとうございまして楽しい街点

りませんでした。 皆様に御迷惑を御掛けして大変中し訳あ 大変感動致しましたが、強い感情の為に 当日私は訪問の夢が実現致しまして、

デザートセンターは本当に来晴らしいで帰られます事を期待致しております。に思います。来年またピスタへ行かれまに思います。来年またピスタへ行かれま語を話す事が出来ませんでしたので残念語を話す事が出来ませんでしたので残念語を話す事が出来ませどであった。

所でした。皆様方と立っておりますと、所でした。皆様方と立っておりますと、所でした。 関節に友人に頂きました。 世この場所にはインディアンが住んた。 世この場所にはインディアンが住んた。 世この場所にはインディアンが住んた。 世この場所にはインディアンが住んた。 世この場所にはインディアンが住んた。 世にの場所にはインディアンが住んた。 世にの場所にはインディアンが住んが、 どことなくこの場所に居たい様ないつまでもずっとこの場所に居たい様ないつまでもずっとこの場所に居たい様ないで居たとの場所にはインディアンがによりますと、所でした。 皆様方と立っておりますと、所でした。 皆様方と立っておりますと、

る日を願ってやみません。 り、いつか皆様方と共に宇宙へ飛び出せり、いつか皆様方と共に宇宙へ飛び出せた。 GAPの方々とは初めて御会いしたた。 GAPの方々とは初めて御会いしたし伸べておられる事を思い起こ しま ししかべておられる事を思い起こ しまし

来ましたのにと思いました。 虚でありましたし、私ももっと自身が職声もありましたし、私ももっと自身が職ので、もう一日ビスタに居られたらとのので、ものでしたとの財間は大変短いものでした

上げます。 本部の方々と皆様方に更めて御礼申し

有意義に過ごす事が出来ました。のティカールの遺跡に登りまして、大変を見学させて頂きましたし、グァテマラを見学させて頂きましたし、グァテマラに触れ、マヤの遺跡や人類学博物館などに触れ、マヤの遺跡や人類学博物館など本当に有がとうございました。

多く見られるなど大変有益でした。 ちく見られるなど大変有益でしたので、遺跡予備知識がありませんでしたので、遺跡下備知識がありませんでしたので、遺跡不知の場合は遺跡などについてもあまり 私の場合は遺跡などについてもあまり

本が出来ました。
本が出来ました。
本が出来ました。

変残念に思いました。 今回御一緒出来ませんでした方々を大

らしく御成長なさって御帰りになられま来年御旅行なさる方々が、本当に来晴

さえ、スペースピーブルが援助の手を差

人や円盤すら信じられないと言う人々にを見て、今もなおア氏の哲学を非難する

保田先生と田中様、本当に有がとうござ いました。 す事を楽しみに致しております。 また旅行前から御世話に成りました久

どうも有がとうございました。 親しく接して御世話頂きました皆様方、 そして旅行中に知り会いました方々や 皆様の御健康を御祈り致します。 これからもよろしく御願い致します。

# 印象的だったデザートセンター

ことでしょう。 ると、何という深みをもって感じられた ですよ」と、さりげなくおっしゃった。 ステリアスに感じられるのですが……」 出来るというのは、私にとってとてもミ る目葉を、あの高貴な方が直接に話され フィーリングで見るようにすればよいの ングリッドさんが優しく私に目を向け、 ん、あなた方が人の過去世を見ることが **「イングリッドさん、ホワイティングさ** 「その人を見るときに、目で見ないで、 このアダムスキーの本に何度も出てく 二人は微笑しながら視線を交わし、イ

ですが、旅行参加を決めた当初からイン あの方々に近づくのは失礼な気もしたの てみました。私のような低次元の人間が なかったのですが、恥を忍んで話しかけ でたどたどしく、うまく気持を伝えられ グリッドさんに再会し、出来ればお話を ンターでの会話でした。私の英語は未熟 に印象に残っているのはこのデザートセ 私が今回の旅行に参加して、最も強烈

> もってやってみた訳です。 したいとずっと願っていたので、勇気を

一昨年の総会のときに初めて女史にお

きに、内部から爆発的な感動が湧き上が される

音楽に

最初は

当惑したのですが、 います。 ってきたことを今でもはっきり心憶して れ出るメロディーのように感じられたと 時間がたつにつれて、それが意識から流 会いし、そのゆっくりとした口凋から話

する情熱・純粋さという点で陥分欠けて 分はその方々と比べると、ア氏哲学に対 の方々とゆっくりお話する機会があった かった点も多かったのですが帰国してか が話された内容は、その時はピッとこな んでした。 ことも大きな収穫でした。その中で、自 ら思い返すごとに深みを増して米ます。 いたということを認めなければなりませ また今回の旅行では、他の熱心な会員 私の眼前で広大な風景をパックに女中

うになってきました。しかしそれに反比 分との間に大きな距離を感じて、自分が なかったりの日々でした。時々仕事中に 例会がある時にしかテレパシー練習をし か生命の科学を開かなかったり、支部の さに欠けていました。思い出した時にし 例してア氏哲学の実践という而では真剣 会にも順応し、仕事もうまくこなせるよ て既に四年が経過しました。そんそろ社 部外者のような気がしたことさえありま ア氏問題の事が頭に浮かぶと、現実の自 私自身、社会人として働くようになっ

デザートセンターでイングリッド女史

せんでした。あまりに大きな差があった からです。 の中にすぐに溶け込める人間ではありま らと話した時も、私は彼らの持つ雰囲気

ない一貫が私にそう感じさせました。 なるだろう。 イングリッドさんのさりげ 科学のほんの短い一節でも、それを真に るか、常に自分自身に問いたい。生命の のは簡単だが、どれだけ真に実践してい トロールしなくてはいけない。口で言う ドに振り回されている現在の自分をコン 実践したらどんなにか深い意味の言葉に なくてはいけないと感じました。毎日、 「生命の科学」を読み実践して、マイン 帰国してから私はまたゼロから出発し

えてくれました。 は低迷している自分を直視する機会を与 とで一杯でしたが、私個人の内的な点で 今回の旅行は外的には非常に楽しいこ

の業晴らしい方々の雰囲気に溶け込める スの窓越しにイングリッドさんと別れを ような人間になりたい。そう思いつつバ ったら、またビスタを訪問したい。本部 いつか自分がもう少しましな人間にな

田先生に深く感謝致します。 た友人の皆さん、企画して下さった久保 最後に今回の旅行参加を勧めて下さっ

## 生涯忘れ得ぬ感動のビスタ

### 浜村建郎(千葉県)

旅行は私にとって他のものでは置き換え てというわけで、初めてづくめの今回の 海外旅行は初めて、空を飛ぶのも初め

> います。 る事のできない貴重な体験となったと思

たいと思います。 の中からいくつか旅の思い出を綴ってみ 掛きたい事は山ほどあるのですが、そ

ではないかと思えるほどです。 **うな事が両国民の気質に反映しているの** で見物することができました。敷地が広 ウンのごく一部ではありましたが、徒歩 のおかげでロサンジェルスではダウンタ 第二グループよりも一日早く出発し、そ いという事が日本とは対照的で、このよ 私の風しておりました第一グループは

的な思い出となりました。 **訪問しましたが、生涯忘れえぬほど感動** マー天文台の見学の後、ピスタの本部を 翌日は、パロマー・ガーデンズ、パロ

塗った本部の建物を見つ けて、思わず 思われるころ、車窓から青っぽく外壁を すが、脇道に入ってそろそろ到着ではと よ本部を目指してバスに乗り込んだので 次な雰囲気を感じました。そしていよい いかと思われるほど、何か落着いた、高 ペースピーブルが来ておられるのではな で食事をしたのですが、どうも近くにス ました。本部訪問の前に一旦レストラン いい感じの町だ、と興奮ぎみに話してい の町中を走っている間、まわりの人も、 ら次第に何か興奮してきまして、ピスタ ていたのですが、その標識を見つけてか スタと書かれた標識を入れようとねらっ 向かって走りながら8ミリ映画の中にビ 「あった、あれだあれだ」と叫んでしま フリーウェイ(高速道路)をビスタに

大十余名もの同行の人々が一度にこの六十余名もの同行の人々が一度にこの小じんまりとした本部の建物の中に入っいます。もちろん今度訪れる時は、もっいます。もちろん今度訪れる時は、と思います。もちろん今度訪れる時は、もった、身動きもできないほどの大混雑で、本部の方々もずいぶん驚かの大混雑で、本部の方々もずいぶん驚かの大混雑で、本部の声をもないほどの大きない。

あくる日、昨日の感動も冷めやらぬうあくる日、昨日の感動も冷めやらぬうないたころがっていました。自的地のデザートセンターは、他の砂漠地帯)が延々と続き、これも実によい思い出とない。た濃い藤色をした剝離しやすい岩石がった濃い藤色をした剝離しやすい岩石がった濃い藤色をした剝離しやすい岩石がった濃い藤色をした剝離しやすい岩石がった濃い藤色をした剝離しやすい岩石がっていた三角形に組んだ木組が残っていた三角形に組んだ木組が残っていた三角形に組んだ木組が残っていたりして非常に印象的でした。

の現れだったのでしょうか。覚えています。立去りがたいという気持覚えています。立去りがたいという気持なさねばならないという時になって、何返さねばならないという時になって、何

なんだ」というような気分さえしたほどろ傾きかけて、「ああ、これで旅も終りろ傾きかけて、「ああ、これで旅も終りったからずいたと思います。日もそろそかい時が来て、ひどく寂しく思った人もない時が来て、ひどく寂しく思った人もないらずいたと思います。デザートセレさを伴うもののようです。デザートセレさを伴うものはやはりどうしても寂りれというものはやはりどうしても寂りれというものはやはりどうしても寂りれどい

思えるほどでした。同行のある人も同じた。もう何週間も過ぎたのではないかとこの二日間は、実に充実したものでしいてえたのを覚えております。別ていましたが、その音が実に頼りなくしていましたが、その音が実に頼りなく

ように貫っておられました。

国情緒に満ちた国を訪れ、日本では到底この後、メキシコ、グァテマラと、異 保田先生と田中さんに、心からお礼申し 思います。そして終りに、今回の旅行中 できました。GAPの旅行団でなかった リンゴールドを合田さんから頂き、帰る 上をお借りして深くお礼申し上げます。 口さん、加藤さん、佐藤 さん、望月 さ **嶋さん、子安さん、同室の福田さん、野** 熱を出して寝込んでしまったのです。 実は太平洋岸の保養地リキンで、私は高 て、非常に良い体験になりました。ただ 考えられないような珍事もいくつかあっ 適なものとするために御尽力下さった久 終始私たちをお世話下さり、また旅を快 らこうまで親切にはして頂けなかったと 頃までにはすっかり元気を取り戻す事が また、ゲルマニウムを傾倉さんから、マ ん、合田さんには大変お世話になり、誌 上げます。Viva, GAP! m

# スペース・ブラザーズとの遺遇?

柴田文子(山形県)

うございました。 も貴重な体験でした。本当にどうも有難 今回の海外旅行は私の生涯において最

アメリカ旅行から帰って二週間以上も

て止まらなくなってしまうのです。 というような、ビスタのGAP本部、そんな気がして仕方がないのです。それほどに気がして仕方がないのです。それほどに気がして仕方がないのです。それほどにだった。ないのですが、本当に楽晴らしいからないのですが、本当に楽晴らしいた。今、想い出しても体中が震えて止まらなくなってしまうのです。

できました。 パロマー・ガーデンズへ行った時は、 あの付近一帯にアダムスキーの高貴な波 が深っている感じで、今にも木々の陰 動が深っている感じで、今にも木々の陰 しながら主人について語ってくれるよう しながら主人について語ってくれるよう しながら主人について語ってくれるよう しながら主人について語ってくれるよう しながらさのです。あの辺を歩いていた ち、望遠鏡で円盤を観測しているアダム スキーの姿がはっきりと心の中に浮かん できました。

にあらわすことはできません。 ビスタのGAP本部を訪問した時、とても不思識人の顔を見た時、自分でもとても不思識人の顔を見た時、自分でもとても不思識しまった感じで、内部から抑えることのためですが、心の糸がブッツリと切れてなのですが、心の糸がブッツリと切れてなのできない液情がこみあげてきて、体がガイとして涙が止まらなくなり、立ったんです。あの時の熱い感情を言葉にあらわすことはできません。

のべてくれそうな錯覚さえ覚えました。抜け出てきて私達の前に現れて手を差しエスの姿とだぶって、今にも絵の中からつきたいような衝動に駆られました。イつきたいような衝動に駆られました。イ

電話しようと思ったかもしれません。やらいろんな想いが大洪水のように心のやらいろんな想いが大洪水のように心のやらいろんな想いが大洪水のように心のいると、ホテルへ帰ってから自實の念えたあと、ホテルへ帰ってから自實の念えたあと、ホテルへ帰ってから自實の念えたあと、ホテルへ帰ってから自實の念えたあと、ホテルへ帰ってから自責の念えたあと、ホテルへ帰ってから自責の念えたあと、本部の楽晴らしい方々との夕食会を終れる。

次の日、デザートセンターへ行った時でとなくなつかしいような気がしたのです。ステックリング氏やホワイティングす。ステックリング氏やホワイティング方。ステックリング氏やホワイティング方の後について歩いて行った時、二千年氏の後について歩いて行った時、二千年氏の後について歩いて行った時、二千年氏の後について歩いて行った時、次の日、デザートセンターへ行った時次の日、デザートセンターへ行った時次の日、デザートセンターへ行った時次の日、デザートセンターへ行った時次の日、デザートセンターへ行った時次の日、デザートセンターへ行った時次の日、

でも私自身、過去世においてその指導者に会ったことがあるのか、それとも間者に会ったことがあるのか、それとも間者に会った知られていたのではないのです。ただデザートセンターに住んでいたことがあったのかはわからないのです。ただデザートセンターで二千年前、ある大指導者と弟子違、そして宇宙的なインディアン達が生活していたのではないか……と思うのです。 旅行中、先生や会員の方々からいろんな事を教えて頂きました。また出会ったすべての人が私にとって教師であったような気がします。人間は万人と万物を通りな気がします。人間は万人と万物を通りな気がします。人間は万人と万物を通りな気がします。人間は万人と万物を通りな気がします。人間は万人と万物を通りて学んでいかなければならないのだとして学んでいかなければならないのだとして学んでいかなければならないのだと

い物を見た時など、必要以上の好奇心を自身、心が今までに見たことのない珍し反省させられた点も沢山あります。私

うな気がします。 しなければならない事がまだ沢山あるよ 部分が多くあります。自分自身に対して 起こしてしまって、自分を客観視するこ た私の中に削り取らねばならないエゴの インドの訓練の必要を強く感じます。ま とを忘れたことが幾度もありました。マ

げると、男の人がにこやかに微笑んでい 私は座席を捜していました。ふと顔を上 ですが、そういうフィーリングを感じた かう飛行機の中で感じました。その時、 ことがあったんです。 たんでしょうか。 はっきりわからないん 旅行中、スペース・ブラザーズは現れ 初め、シアトルからロサンゼルスへ向

気になって、後を振り向くと、その人も するんです。自分の座席に着いてからも ですか?」というテレパシーを送ったん って、すぐに「他の惑星からいらした方 私はびくっとして、ブラザーズ?と思 するとその人はものすごく真剣な顔を

もうなずいてくれました。 「これからもGAPを見守って下さい」 とテレパシーを送ったら、何度も何度

じっと見つめてくれるんです。

の席だったと思います。隣の席の女の人 ような気がしました。先生の三列目の後 の胸を貫き、何度も胸をしめつけられる も仲間だったと思います。 その人から発せられる商貴な波動が私

の人から声をかけられた時、疑ってしま ったんです。「本当のブラザーズだった でも飛行機から降りてロスの空港でそ

**う日、ホテルから空港へ向かうバスがち** 

グァテマラ空港に羞いた時、空港関係

あの深い愛情と理解力に満ち溢れた瞼を 瞬そういう想念がわき起こったんですが ら声をかけたりするだろうか?」と。一 忘れることができないのです。

ズと感じさせる人達がいたんです。 のヒルトンホテルへ戻った時もプラザー 本部の方々ともお別れし、ロサンゼルス 次にデザートセンターの見学を終えて

私もハローと含ったんですが、何か雰囲 テレパシーを送ったんです。するとその を山がったんです。 中で「有難うございます」と言って廊下 立ち止まるわけにもいかないので、心の めるんです。ニッコリ笑いながら――。 してから仲間の人達と何か話していまし 中の一人の男の人がとても真剣な表情を 気が普通の人達と違うような気がして、 す。そしてハローと声をかけるんです。 ている五、六人の黒人の団体がいたんで た。その後、みんながこちらの方を見つ 降りた時、反対側のエレベーターを待っ **うど降りた時、反対側のエレベーターを** 部屋へ行こうとしてエレベーターをちょ 私は他の仲間の人々と一緒だったし、 ロビーで自分のキイをもらい、自分の

乗り出し、手を振って微笑んでいるんで かには黒人タイプの人もいる)。 す(編者注=スペース・ブラザーズのた 行くのを知っていたかのように、二、三 戻って行ったんです。 すると私がそこへ 戻りたいという強い衝動を感じて一人で 人の人がエレベーターの中から上半身を

> れたんです。 くれて、私と合田さんにウィンクしてく 見た時、それらしき人の姿があったんで レパシーを送ったら、ニッコリと笑って す。バスから降りてからも気になってテ るというフィーリングを感じて窓の外を ょうど空港に着いた時、ブラザーズがい

し歩いて、すーっと人混みの中に消えて ってきました。その人は私達の回りを少 またブラザーというフィーリングが起こ スをかけた男の人が眼に入ったんです。 しまいました。 ら、ちょうど先生の近くにいたサングラ その時ふと気になって違う方向を見た

とを追いかけてバスへ向かった時、エレ れてしまったんです。急いでみんなのあ なぜか高貴な波動を感じて回りを見てた ベーター乗場の所をちらっと見たら、ブ から話しかけられて私だけ一人とり残さ ら、近くの男の人と視線が合い、その人 みんな食事を終えてロビーに集まった時 学とテオティワカン遺跡を視察した日) ーズと感じられる人がいたんです。 その次にメキシコのホテルでもブラザ メキシコへ着いた次の日の朝 (市内見

いっぱいになりました。 その時、全身がほとばしるような喜びで です。それをシスターらしき人が光り輝 顔をして、男の人が私のそばへ近寄って くような笑顔で見つめてくれたんです。 きて私の手を両手で握りしめてくれたん テレパシーを送ったら二人とも真剣な

> た。もしかしたら先生のそばにいたので すことのできない高貴な波勁を感じまし だなと思われる人が二人ほどいました。 の仕事をしていた人達の中に少し不思辩 その日の昼食時、中華料理店で打ち消

ぜか階段を上がって行った方がいいとい ビーにはいませんでした。外に行っても 上がって行ったんです。 **う印象がわき起こってきたので、階段を** してエレベーターに乗ろらとしたら、な いないので、あきらめて部屋へ戻ろうと かなと思って下へ降りたんです。でもロ じて、もしかしたらまだロビーにいるの らくしてから急に下へ降りたい衝動を感 した。そのあと自分の部屋へ入り、しば ラザーズかな?と思える人がいました。 くしていました。そのそばにもう一人ブ らしき人がいたのでテレパシーを送った がします。ホテルへ入ってすぐブラザー んです。するとうなずいてくれました。 その人達たちはじっと私達を見ていま その人は上下茶色の服を着て、髪を短 グァテマラのホテルにもいたような気

と思ったその人だったんです。 その中の一人がさっきロビーでブラザー 降りてきたので顔を上げて見たら上下紕 色の仕事服を着た二人の男の人でした。 ちょうど三階の途中まで来た時、人が

んで通りすぎて行きました。 やいた時、その人はじっと見つめて微笑 たい衝動が起こったんですね」と、つぶ 私は思わず心の中で「だから下へ降り

らしき人がニコニコと微笑んでいるんで 三階へ着いた時、もう一人のブラザー

その時、私は急にエレベーターの所へ その次の日、ロスからメキシコへ向か ラザー、シスターと思われる人がいたん

発するのを見送ってくれたんです。 会うことができました。私達のバスが出 いるだけでした。その次の日もその人に 何度テレパシーを送っても微笑んで Ē

男の人がフロント(ホテルへ入って右側 を身につけていました。 は上が水色のシャッに下が紺色のズボン のフロント)にいました。その人の服装 を感じてロビーに行ったんです。前日の その次の日の朝、また内部に強い衝動

全な訳文とした。

ちに答がはね返ってきたような感じでし す。テレパシーを送るか送らないかのら 人がフロントにいました。背の高い人で ませんでした。でも不思議だなと感じる 行って戻ってきた時、前の二人はもうい 人とはもう会えませんでした。リキンへ ホテルへ着いた日に階段ですれ違った

お肌かせ下さい。 とも全部違う人ですか。先生の御意見を ブラザーズがいましたでしょうか。それ 今まで述べてきた中に一人でも本物の

スターズが来て肩が触れ合っても気付き す。柴田さんは非常に特殊なカルマを持 ブラザーズやシスターズだったと思いま たない人は、すぐそばにブラザーズやシ つ、そういう人なのです。気付く力を持 (榀者注=おそらくほとんどスペース・

えています) の態度自体が普通人の次元をはるかに超 常にスペース・ブラザーズにアラートネ ス(簪戒)の心眼を向けていた柴田さん い風物にマインドが浮かれることなく、 初めての海外旅行ながら、外界の珍し

> ども、ここでは録音テープを追跡して兜 日本GAP総会の席上、出席者から提出 氏はかなり簡潔に大意のみを伝えたけれ ステージ上で回答したもので、当日通訳 された質問に対してホワイティング氏が この質疑応答は昨年東京で開催された

答 他の惑星から来た人々によって教え てアドバイスをお願いします。 論文)に述べられた試練に関係するので どういうわけか身近に同調できる人が現 はないかと考えていますが、それについ 配する道」(本誌第64号に掲載の重要な す。これはアダムスキー氏の「エゴを支 れず、孤独感を起こすことがよくありま を実践しようと求めています。ところが れているような原理を実践し始めるの 日常、宇宙的な考えを持ち、それ

> ですから、それは良い事なのです。 ということをその孤独さが示しているの す。孤独であったり淋しい思いをしたり あなたの考え方が一般人とは異なるのだ することは不快であるかもしれませんが に最良の方法は、簡単で日常的なもので

多くの場合、少しは伝えてもよいでしょ

従するよりも他人を見習うのが人間の本 れに感応するものです。 長いあいだ親切な行為に接しますと、そ することを好まないからです。命令に服 ろ自分の生き方でそれを示すべきです。 性です。つけ加えますと、どんな人でも だれしも説教されたり貫い負かされたり しかし他人に説教することよりもむし

における質疑応答の全訳 すが、どうでしょうか。 効率が左右されるのではないかと思いま く際、自分の選択した職業によってその

たりする必要は必ずしもありませんが、 る事柄のすべてを他人に伝えたり驚かせ 私たちが(宇宙問題について)知ってい 哲学の探求と)同じ線に沿っていないに しても他人と交際することは容易です。 他人が私たちのやっている事と(宇宙

題ではありません。人間がどんな仕事を たり保ったりできると申しましょう。 選ぼうが行おうが、生活の原理を生かし 類は、もちろん道理上からみてさほど問 難儀な場合もあります。 そんなときは相 職業または生き方によっては、かなり 私たちがやっている仕事や職業の種

を終えたときは疲れ果てて他の関心ある 当な時間や労力をとられますので、仕事

> できないからです。 のさまざまの發務を果たすことがもはや ていますので、自分でつくり出した日常 ぜなら私たちの生活は非常に複雑になっ を簡素化するのが最もよいでしょう。な 要約しますと、可能な限り私たちは生活 物事についやす時間は少なくなります。

的を一応遠成します。 **事までして、その結果、心中に描いた目** ますます働き、支払いをし、よけいな仕 買おうと思い、時間外の勤務などをして れません。そしてこれも欲しい、あれも **うとして一生懸命に働く人があるかもし** いるからです。たとえば自分の家を持と は良い結果をあげようとして急ぎすぎて に多くの仕事をやりたがりますが、これ 何かを成就しようとし、自分の能力以上 多くの人は人生をまっしぐらに進んで

間3 愛についてどのように理解すれば 持ったところで、健康をそこねて楽しむ どのように接してゆけばよいのでしょう く関心を持たない人に対して、私たちは て下さい。また宇宙哲学や宇宙問題に全 よいのでしょうか。どうぞ詳しく説明し 時間を失ったら何の価値もありません。 ります。こうした家屋その他の所有物を しかし、ちょっと考えてみる必要があ

間2 宇宙哲学を身につけて実践してゆ

**悄でもあります。私たちはあらゆる種類** ります。愛は二人の人間のあいだの感情 は感情や愛情を持つこともできます。 の生命表現体に対して同じような愛また しい風景や美しい芸術作品のあいだの感 でもありますが、人間と自然、人間と争 答 愛の原理には多くの解釈の仕方があ

スティーブ・ホワイティング

1978年度日本GAP総会

強い感情は極端になったフィーリングに情を完全に非難するものはありません。 たはフィーリングでもあります。強い感多くの原理の一つです。愛は強い感情ま 強い感情になることは少ないでしょう。 でパランスをとるならばフィーリングは ほかなりません。私たちがフィーリング も二種類の形があるということで、愛は 第二の質問の件ですが、自分と同じ考 重要なのは、ほとんどいかなる原理に

からで、これは親切さや尊重感でもあり ことが可能な等しい生得権を持っている るのと同じことになります。なぜなら万 愛の念を受け入れる限り、他の人に対す すことはできないでしょうが、相手が敬 宙問題の基礎知識を持つ人(GAPの同 度で接するべきです。当然、あなたは字 ては次のとおりです。 人は、あらゆる同胞から要求し受け取る 志)に対するのと同じような会話を交わ いて)考えている人に対するのと同じ態 く同じように(宇宙哲学や宇宙問題につ こうした人々に対しては、あなたと全

どれくらいかに対しては、地球の気圧の 気には酸素が何パーセントありますか。 間が住めるようですから百分の一気圧よ 六分の一です。 昼と夜の気温をお知らせ下さい。月の大 りもかなり高いと思いますが――。 月の よろしい、最初の質問、月の気圧は 月の気圧は何気圧ありますか。人

> 端に暑くはならず、そうですね、 ないのです。また暑くもなりますが、極 個所では、中立地帯または快適な地帯と か四十五度ぐらいです。 になりますが、地球以上に寒冷にはなら 球のそれと大差ありません。非常に寒冷 い部分と暗い部分とのあいだの影の線 赤道では特にそうです。しかし月の明る いらべき場所があって、そこの温度は地 、四十座

ます。月の気圧や回転などのため――こ **要側のより大きなクレーターの中にあり** 置を用いなくても呼吸できるほどの酸安 ませんが、月のある地域では全然何の装 少ないようです。私は正確な数字を知り 異常な活動が発見された理由です。 面の低い大きなクレーター地帯で多くの 地に停滞する傾向があります。これが月 るのですが――月の酸素は標高の低い土 れは地球や他の惑星のそれとは全く異な のに充分な量を持つ酸素は、月の表側と ;あると言えば充分でしょう。呼吸する 月の酸素は地球のそれよりもはるか

ませんか。次に母近の中東悄勢をどう思 街かれていますが、だれの予貫かわかり ち上がって、平等の尊厳と自由人の権利 の原題)の中に「世界中の有色人種が立 問5 アダムスキー著「宇宙船の内部」 われますか。 を要求するだろう」と予言されている旨 (編注=「宇宙からの訪問者」の第二部

という部分は、大体にスペース・ピープ に起こった事の繰り返しです。というの 予貫ではなく、むしろ地球の歴史で無数 ルによって述べられたものです。これは 抑圧に対して有色人種が立ち上が

月面の温度は全く極端に変化しますが

革命ではなくて、むしろ全体的な状況で に住んでいるからです。 す。なぜなら我々はアンバランスな世界 今日、民族の如何にかかわらずあらゆる と、早晩、多数者はそれに対抗して反乱 だろうが、一人種が他の多くを支配する は、白人だろうが黒人だろうが黄色人稲 人々が不満を感じているのは、人種的な を起こすからです。つけ加えたいのは、

かわらず世界の人類に影響を与えるので すが、社会的公正さはほとんどありませ ており、科学的な発展をなしとげていま ん。この社会的公正さが人種の如何にか 私たちは多くの物質的な物を与えられ

いか、どんな態度をとればよいかについ え方をしない人々をどのように扱えばよ

中東の問題に関する第二番目の質問で

の戦争と異なりません。 むしろ経済を安定させようとしたもので 経済的宗教的なものです。それらの戦争 大抵の戦争がそうであったように、全く や朝鮮戦争その他で我々が経験した多く した。現芒、中東の悄勢はベトナム戦争 は征服の原理にもとづいたものではなく すが、中東の争いは過去の歴史における

題ではなく、いわばエネルギー産出世界 世界情勢の経済の支配にとって根本的に であり、それゆえに中東の支配は現在の る燃料のほとんどは中東から産出するの の中心地であるからです。世界が消費す 中東に関心を持っているのは、個々の間 アメリニやソ連のような世界の列強が

### 英語を円国語問様にする

る 久保田八郎/アン・デイカス

金国書店で絶賛発売中

つけねばならぬ。英語で考えるためには 身の日常の行動に際して、英語でひとり含をつぶやくに限る。 これこそ英語を自分のコトバにする薩術的な方法である いう著者久保田八郎は多年の研究と実験の結果、 これこそ他に全く類のないユ これにより、焼者はむぞうさに英語を口から出すようにな って狂喜し、〈英語で考えることのできる世界〉を作り上げて 英語圏内に住む一人となるのだ!

■本書の主体をなす第1部では、丸の内の大質易会社 る混血の青年ユキオ・ブラウン名の春の一日ガストー て農材し、その難だえずユキオが英語でひとり言をつぶやきな がら行動する。読者も一人のユキオになって、日常生活で彼と 同じ英語をつぶやけばよい。そのようにして"慣れる"のだ。 第2郎は英語のひとり言の重要なきまり文句集。第3部は外人 にものを頼むときの模範的会話集。第4部は英語の文語体と口 話体の相違を豊富な例文により解説。 冒頭の「発音上の注意」や 全巻にわたる脚注と共に、一般に知られていない意外な事実を

B6変型料・159頁・厚手上質紙使用

¥720 〒120 (日本GAPでは収扱いません)

〒101 東京都千代田区神田駿河台1-6 主婦の友社 TEL. (03)294 1111(大代表)振桥·東京2 180





■ジョージ・アダムスキーがこよなく愛した南カリフォルニアのパロマ -山とビスタを訪れて髙貴な波動に触れよう/■1952年11月20日、アダ ムスキーと金星人がコンタクトしたデザートセンターで感動に身を震わ せよう/■南米ペルーとボリビアに眠る謎のプレインカの遺跡群と、世 界最大の謎の一つ、ナスカの地上絵は驚異の極致 / ■日本GAPが企画 するこのすばらしいツアーに参加するあなだにとって、終生忘れがたい 感動と歓喜の日々が展開するのだ! 笈を背負い、手をたずさえて出か けよう、アメリカと南米大陸へ /

大成功裡に帰国した日本GAP企園第1回「アメリ カ中米宇宙考古学の旅」に引き続き、1980年度の旅 行はアメリカと南米を目標にしました。久保田と田 中の名コンビが綿密に企画した手作りの旅は他社の 追随を許さぬ高密度な見学日程でぎっしり。しかも 費用は格安(他社ならばこの程度で大体70万円代な いし80万円代が普通)。めったにないこの絶好の機会 をお見逃しなきよう、早目にお申込下さい。

●定 員 40名

●期 14 昭和55年8月13日→25日(13日間)

●黄 用 ¥598,000(航空運賃・朝食付ホテル代・団体バス運 賃・その他の費用を含む ★24回払い可

●案内書 〒133 東京都江戸川区本一色町365-818 申込先 日本GAP(140円切手同封のこと)

)主 要 米ロサンゼルス市、パロマーガーデンズ(アダムスキ 見学地 一旧居跡)、パロマー天文台、ビスタ町の米GAP本部 (ピスタ I 泊)、日米GAP合同夕食会開催、カリフォル ニア砂漠の広大な大平原を走り、デザートセンター行 き。ロサンゼルスへ帰り、飛行機でペルーのリマ市へ。 黄金博物館、ラファエル・ラルコ・エレラ博物館。クス コ市、サクサワマン遺跡、幻の空中都市(マチュピチ ュ)、プノ市でインディオの原始的風俗を視察、チチ カカ湖、ポリビアのラパス市、ムーンバレー、ティワナ コの遺跡、ナスカの地上絵を小型機で上空から視察 (これは希望者のみ)、リマ市の園立人類学博物館、

その他。

ふたたびロサンゼルスへ。 日本GAP主宰 久保田八郎

●旅行団長

●添乗員 ワールドセプントラベル社 田中 正 ●企 

日本GAP ●主 催 トラベル日本

アメリカGAP本部 カ

ペルー大使館、ポリビア大使館 ●後

※この旅行は日本GAP会員を主体に企画したものですが、会員でない 方も参加できます。知人等にお誘い合わせの上、多数ご参加下さ この企画は日本GAP独自のもので他の団体や企業体とは一切 関係ありません。

日本GAP

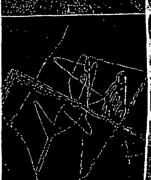
〒133 東京都江戸川区本一色町365-818 (Tel. 03-651-0958)















į

(79年7月以降分)

## ·大阪支部大会

●午前十時半より午後五時 )七月十五日 | 大阪府立労働センター

)出席者 約百名

かりでした。 ば満員となり、それこそ熱気に溢れんば 方が参加され、一〇八名収容の会場はほ 福井更に鹿児島などからも熱心な会員の 機地区の会員の方々を始め東京・静岡・ 月十五日大阪地区の府立労働センター視 聴覚室にて開催されました。梅雨中とは いえ比較的晴天に恵まれたこの日は、近 大阪支部総会は梅雨未だ明け切らぬ七

歎の声が聞かれました。 れましたが、すばらしいカラー画面に感 宙考古学遺跡の旅」のスライドが上映さ れたことでしょう。 ついで 「エジプト字 る深遠な踏演に一同多大の感銘を受けら よる「アダムスキー哲学の意義」と題す 後は一時より久保田日本GAP主宰者に と聖御」の購演で午前の部を終了し、午 午前十時半より私の挨拶と「宇宙哲学

を得なかったのは残念でした。総会最後 ない会員の方からの質問が多く出されま 直接久保田先生に質問するチャンスの少 したが、時間の関係上途中で打切らざる そのあと質疑応答が行れました。普段

> ているのが伺われました。 い哲学で、聞き入る会員の方々が「もら 制約があったもののその内容はすばらし を飾る麟演は岐阜支部長松尾氏で時間に 一度じっくり聞きたい内容だな」と思っ

負の方々の絶大な応援の賜と深く感謝致 きましたことは久保田先生を始め参加会 度で立派な総会を無事終了することがで ての多数の参加者が終始熱心に真剣な態 されたのですが、大阪支部としては始め 諸氏の質辞を浴びておりました。 FO写真類や資料が多数展示され、 記念撮影と共に無事総会終了の幕は下 や滋賀県のS氏らによるア氏関係のU

々残念にも思った。 話の時間を充分に持ちたかったので、 んの疑問に徹底的にお答えし、直接の対 かった。実はこれに最も力を入れて皆さ たが、質疑は短時間で断念せざるを得な 盛り込まれ、これに質疑応答が加えられ 部は私と松尾氏の隣演にスライド映写が 後から出席した。午前中は片氏、午後の は前日が東京月例会であったために、午 雰囲気は良好で熱意に溢れていたが、私

性を明確にされることを望みたい。お世 うことだった。 薜演者は編者(久保田) 皆さん方がくたびれるのではないかとい 演を行うのは自己主張が強すぎて、聞く いて入り替わり立ち替わり一時間ずつ歴 一人で充分なので、今後はGAPの主体 他に気になったことは欝演者が三人も

会場内にはアダムスキー氏の記事コピ

久方ぶりに大阪支部大会に出席した。

礼を申し上げる次第である。 をされた平塚氏、その他の方々に厚く御 話になった片大阪支部代表、巧みな司会

# ▼アメリカ中米宇宙考古学の旅

●八月十日より二十二日まで。米西部、 メキシコ、グァテマラを訪問。

### |参加者六十名

成功裡に終了したこの旅行の内容につい 施したこの旅行は、当初の予想をはるか 各位に深甚の謝意を表したい。 加者と関係者、ご支援頂いた全国の会員 ては本誌の関係記事を参照されたい。参 に上回って計六十名という大部隊になり い旅を終えて、全員無事に帰国した。大 十二日間(一部は十三日間)の案晴らし 日本GAP企画第一回の試みとして実

### おめでた二件

節子さんは八月に結婚されて姓が太田に 変わった。牂細は不明なるも心から祝福 したい。 仙台市内にお住まいの熱心な会員赤間

代表野口氏、富士市の会員・筒井氏の三 れて、この日伊豆長岡のホテル富士見い イツで披露宴が行われ、編者、静岡支部 人が招待にあずかり出席した。 (静岡県) がめでたく華燭の典を挙げら 九月二十二日には会員・高梨和明氏

宴が挙行され、席上、編者と野口氏の一 によって理想的な花嫁を得たということ 人が祝辞を述べさせて頂いた。ご多幸を で、美男美女のカップルを中心に盛大な 新郎はかねてからイメージを描く方法

### 昭和54年度日本GAP総会

ベルギーGAP主宰者 フリットクロフト失寒による











本年度日本GAP総会にはヨーロッパきってのUFO研究家、ベルギーGAPリーダーで、 アダムスキーに親しく師事したキース&メイ・フリットクロフト夫妻を招待して大講演会 を開催いたします。会員の皆様のために来日してヨーロッパのUF0研究事情、アダムス キー問題や宇宙開発等に関する繁晴らしい話題や秘話を公開する夫妻の高次なスピーチを ぜひお聴き下さい。

- ★主 催 日本GAP
- **★**日 時 昭和54年11月23日(金曜日・祭日)10時より。
- 都内・畠居・北の丸公園内「科学技術館」地下大ホール 地下鉄東西線「竹橋」下車。毎日新聞社ビル前の竹橋を渡って徒歩3分。
- ★会 費 ¥3,000 (当日受付でご納入下さい)



(2) 10 × 10 × 10 × 10 × 10 × 10 × 10 × 10
態態には、100mg 100mg 10mg 10mg 11mg 11mg 11mg 11m
開発に対象には、過過とは、MCARの潜動とアダムスキーの思い出」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
「製造」のMS(15)のMS(MS)のMS
・
学術学(中国) 「一部学科」(今夏の「アメリカ」(中米学由考古学の旅」より) 「「「一」「「新学科」(日本語)(日本語)(日本語)(日本語)(日本語)(日本語)(日本語)(日本語)
的对于他们的一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个

### くご注意〉

- ●会場の受付は午前 9時より開始します。 ●ホール内での喫煙・飲酒・食事はご遠慮下さい。
- ●昼食は休憩時に会館内の地下食堂(セルフサービス・安価)か他の場所ですませて下さい。 ●再入場する場合は必ず胸に リボンをつけること。
- ●テープレコーダー、カメラ持ち込み可。ストロポとフラッシュの使用も許可します。録音内容やスライドの複写を他の刊行物 に掲載しないこと (版権は日本GAPが所有)。
- ●控室へ不意に侵入したり、ホール外の場所で夫妻をつかまえて質問をあびせることはご遠慮下さい。

### 歓迎大パーティーを開催 /

当日総会終了後、フリットクロフト夫妻歓迎大パーティーを下記の要領で開催します。会員の参加自 由につき、ふるってご出席下さい。

- ■当日はアトラクションとして会員・衣笠陽子嬢の日本舞踊の上演とフ夫妻の社交ダンスが行われます!■

  - 6:30→9:00(立食形式。料理・ビール・酒・ジュースをたっぷり準備。椅子も多数用意) 東京駅・丸の内側南口構内「精菱軒」2階ホール(100名まで可。南口改札所に向かって右手典)途意/ 駅 の外ではなく駅舎内ですから間違えないように。八重州側ではなく、東京駅の丸の内側(皇居側)です。
- ゲ4,000 (パーティー会場でご納入下さい) 会場準備の都合上、パーティー出席希望者は、「フ夫妻歓迎パーティー出席」と記して、ハガキで10月末までに日本GAP宛ご予約下さい。消費(100名)になりじだいにメ切ります。予約申込者には整理券をお送りしますから、入場の際に提示して下さい。(5月末現在で出席申込者は約40名)
- 従来、総会直後のパーティーには地方支部代表の方も無料で招待していましたが、経済上の理由により 今回より会費を頂くことになりましたので、パーティー出席希望の支部代表の方も、一応ハガキで申し 米ご注意 -応ハガキで申し込 米パーティー会場でストロポとフラッシュの使用は可。大いに振りまくって下さい。

### 日本GAP全国月例研究会案内

支部名	日 時	会場	会費	携行品・行事
東京本部	毎月第2土曜日 午後2:00→6:00 ※11月のみは総会 のため月例会を中 止	上野公園内「東京文化会館」4階会 室。電話(828)2111。国電「上野駅」「公園口」下車、改札口の真向かいスク 会館正面に向かって左側の入口から り、奥のエレベーターから4階へ行く。	∑ ¥ 300 X	テキストとして「生命の科学(文久掛林刊)」を持参。 2:00→3:00 「生命の科学」 講義,3:00→4:30主宰者挨拶・報告,テレパシー練習,休憩。4:30→6:00自己紹介,研究発表,質疑応答。
大阪支部	毎月第3日曜日 午後1:00→5:00 ※10月のみは定時 月例会を中止	福丁 時間(200)1251。		テキストとして「生命の科学」(たま出版刊)」「テレパシー」を持参。東京例会における久保田主宰者の購減テープを公開。
新潟支部	毎月第4日曜日 午後1:00→5:00	新潟駅前「青年の家」 電話 0252-44-6766	200	テキストとして「生命の科学」を持参。 東京本部例会における久保田主 宰者の 「生命の科学」講義録音テープを公開。
熊本 支部	毎月第3日曜日 午後1:00→5:00	熊本市桜町「熊本市民会館」会議室。 話(55)5235。国鉄「熊本駅」前から市 「健軍」行き乗車,「お城前」下車,「 交差点左折,徒歩2分。 連絡先ニ津野田俊行 0963—52—3381	E	テキストとして「生命の科学」と「テレパシー」(文久掛林刊)」を持参。久保田 主宰の東京例会における「生命の科学」 講義録音テープ公開。座談と研究発表。 テレパシー練習。
福知山 支部		福知山市「福知山市 民 会 館」 2 階会 室。駅前から右方向の道路を直進し, つ目の信号機の所。電話0773-22-955 連絡先=仲間秀樹 0773-22-4340(呼 301号,平日は18:00~22:00まで	2   100	テキストとして「生命の科学」「テレバシー」「宇宙哲学」、久保田主宰者の講演録音テープ公開、自己紹介、研究発表、 座談会。
岐阜	毎月第3日曜日 午前9:00→12:00 ※10月のみは定時 月例会を中止	岐阜市神田町「商工会職所」電話(64) 2131。国鉄または名鉄「岐阜駅」下車, 徒歩 10分,バスか市電で「柳ヶ 瀬」 車,近鉄百貨店を北へすぐ近く。 連絡先=松尾和也 0582-51-8567	F	テキストとして「生命の科学」「テレバシー」「宇宙哲学」を持参。久保田主宰 者の購減録音テープ公開。支部長松尾氏 による「生命の科学」解説。質疑応答, 座談。
仙台支部	毎月第4日曜日 午後1:10→4:20	仙台市「市民会館」会議室(西公園内) 連絡先=笠原弘可 0222—95—0725	200	東京本部月例会における久保田主宰者の 講義録音テープ公開, テレパシー練習, 座談会。
山形支部	毎月第1日曜日 午前10:30→ 3:30	上山市「労働福社会館」2階会議室。 話02367(2)6082。月岡公園入口より左 へすぐ。 連絡先=山口 緑 02367-9-2555	200	テキストとして「生命の科学(文久掛林刊)」を持参。東京本部例会における 久 保田主宰者の講演録音テープ公開,テレ パシー練習,研究発表,座談会。
札幌支部	毎月第3日曜日 午前9:00→ 12:00	中央区北一条四一丁目「札幌市民会館 会議室。電話011—241—9171 連絡先 伊藤瓜僧 011—251—4331	100	テキストとして「テレパシー」「生命の 科学」と官製ハガキを持参。読書会,テ レパシー練習,自己紹介。
支部	毎月第1日曜日 午後1:00→4:30 ※11月のみは18日 (日)に変更	静岡市民文化会館 連絡先=野口敏治 0542-86-7729	200	テキストとして「生命の科学」を持参。東京本部例会における久保田主宰者の讃演録音テープ公開。テレパシー練習,研究発表。
旭川 支部	設立準備中	詳細は〒071-13旭川市末広6条4丁目石川公一宛連絡のこと。自宅0166-51- 5699 戦場0166-23-3165		
松山支部	設立準備中	詳細は 〒790愛媛県松山市中村 3 丁目の 6,藤原美由紀宛ご連絡を。	3	

黑汉順

T300 茨城県土浦市烏山南丘 2072-12

TEL(0298) 42-1886

### ★本誌バックナンバー(旧号)★

P本部公認の唯一の日本支部たる日本GA キー問題に関して正確詳細なインフォメー る本誌は貴重な資料として後世に残るもの ものです

主要記事「UFO問題の真相(I)」Gアダムスキ No.65 ー/「バミューダ海域の謎」F.ステックリング/「超能力開発法(I)」 電田一弘/「幻影 と巨石の国へ(1)」久保田八郎/その他。

主要記事「アダムスキー哲学の偉大さに No.66

田内町/その他。 主要記事「UFO問題の真相(2)」G.アダムスキー/「永遠の生命を得るには」松尾和也/「私はこうしてGAPにたどりついた」衣笠陽子/「円盤の推進力」清家新一/「動物たちは知っていた」ゴードン・ギャスキル/「科学と人間愛と信念」久保田八郎/その他。 No.67

No.65 ¥ 300 7200 / No.66.67¥ 500 7200

日本GAP-报 替·東京4-35912 (久保田八郎個人名義)

### ①「生命の科学」解説講義と(1時間半) ②「質疑応答」の録音テ ・ブ(1時間半)

今年度東京月例会における久保田先生の毎月の「生命の科学」各際の解説講義録音テープ。①は真意を理解 し、思想の統一を図る上で貴爪な資料となるものです。 先生の雄大な弁舌は聴く人の心をふるい立たせます。 「近況報告」(30分)付き。テープ②は月例会での質疑応答の録音で、先生の明快な同答や珍しい話を聞くこと できます。

¥1000 〒140 ¥1000 〒140 テープ① ープ②

2 本注文の場合、送料は200円です。

これらのテープに限り、第×課と記して必ず下記 へご注文下さい。(本年1月より毎月1課ずつ録音 〒274 千葉県船橋市前原西8-5-18 (東京月例会司会者) 浜村 建郎 Tel.0474-65-1844

1



### シンボルマ

①1952年11月20日、カリフォルニアの砂漠で アダムスキーが劇的な最初のコンタクトを した金星人は「宇宙からの訪問者」第2部で -ソンという名で出てくるが、これをア 氏の記録やアリス・ウェルズのスケッチに もとづいて女流画家ゲイ・ペッツが描いた 名画の写真。(キャビネ判)(カラー写真)

②この金星のシンボル・マークの中央にある 眼は"すべてを見透す眼"で、宇宙の意識を あらわし、周囲の四層の星は人間のマイン ド(心)の発遠状態をあらわしている。(サー ピス判)(カラー)

上記2点共、スペース・ブラザーズとの 体化を図る上で重要な資料となるもの です。他所では入手できません。ご注文 は必ず日本GAP宛直接に振替でどうぞ。

① ¥500 〒100 ② ¥200 〒50 一括注文の場合〒100

知できるでしょう。

宇宙船は出現しなかったと思われ

てきわめて重要な意義を帯びていることが察

あると存じます。 この旅行が会員賭氏にとっ おりです。充実した内容となって読みごたえ 頁を四十八頁としました。 但し頭価は従来ど これを記念して特集号とし、八頁ふやして総

後日判明しました。またスペース・ブラザー ているようですが、実はUFOらしき物体を

うです。日本にも相当数潜在しているはずで りも宇宙を受する人に接近しやすいもののよ な人、テレパシックな敏感な人、そして何よ スペース・ブラザーズは、エゴの少ない純粋 本号の紀行文中では事情あって省略しました。 ズらしき人達も時折出現していたのですが、 擬影した人が同行者のなかに数名いたことが

からご留意下さい。

力を発揮しようと決意を新たにした次才です。

★来年夏には日本GAP企画オニ回として、

★この総会のため十一月十二土曜日の東京月場受付で会覧とす!+--場受付で会費と共に提出して下さい。 りました。予約申込者には十月末頃までに整 ティー出席申込はすでに定員に達して締め切 場をお願いいたします。総会当日の夕食パー ★現在一般のUFOブームはさめてしまいま 理券をお送りいたしますので、パーティ **読売新聞の関査によると、日本では** j 会

万全を期して準備中です。当日は多数のご来AP総会も切迫してまいりました。役員一同 ことにあります。地上最大の謎の一つ、神秘スナ機で上空からナスカの地上絵を視察する ーにも行きます。 することは非常に重要です。デザートセンタ ★十一月二十三日に挙行予定の本年度日本G に達せしめるでしょう。 の大絵画と線型模様は私達を感動と驚嘆の極 下さい。ビスタを訪問して高食な人々と接触 「アメリカ南米宇宙が古学の旅」を実施しま 雨米のハイライトは何といっても小型のセ 今夏、無念の涙をのんだ方はぜひご参加

送金の場合は笛留にされないで、 |利用下さるようお願いします。

りの応援をしますから何なりとご相談下さい。 れることを望みます。支部に対してできる限 プラザーズとの連携感を深める方向に進展さ という正道から外れないようにし、スペース・ 力には衷心より感謝しますが、アダムスキー 接の関係はありません。地方支部の熱意と努 哲学、道学、他のコンタクトマンの説等は底を主体にしたもので、聖書、仏典、その他の ★そのGAP活動なるものはあくまでもアダ ★当方、日中留守をすることが多いので、 ムスキーの宇宙的哲学と体験の研究啓蒙活動 必ず振替を

し、感動いまださりなこう≒でして、本今夏のアメリカ中米旅行が大成功裡に終了 ります。しかし興味本位の時代はすぎて、 たのでしょうか。今後はGAP活動に渾身のたようなショックを受けたのは掲者だけだっ 深遠瓜大な場所を目撃して薪で脳天を割られザートセンターを訪れた時です。あまりにも の夢から覚めて現実に立ち返ったのは今夏デ 界における夢であったような気がします。そ 出来事を体験しましたが、すべては現象の世 が続き、多数の人が去来し、悲喜こもごもの 年になります。その間実にめまぐるしい日々 ★日本GAPを創立して以来、 残るのではないでしょうか。 ています。真に宇宙に眼覚めた人はこれから は真剣に宇宙と人間の問題を考える時機が来 和二十年代後半の頃からみれば隔世の感があ しょう。糊者がアダムスキー ですから、 五人に一人がUFOの存在を信じているそう かなり定若してきたとは目えるで 研究を始めた昭 今秋で満十八

Oct. 15 〒 133 発 発行 所 新星 计 所 1979 憴

报榜東京4—35912(久保田八郎名義) GAPニューズレター 東京都江戸川区本一色町384 頒価500円・送料200円 (H)区本一色町35-188 人 保 田 八 郎 68

編 集後記 **XXXXXXXXX**XXXX